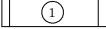
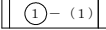
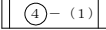

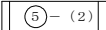
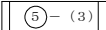
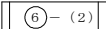
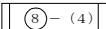
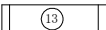

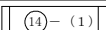
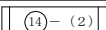

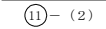
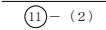
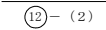
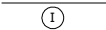
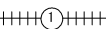
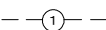

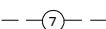
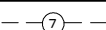
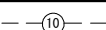
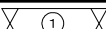
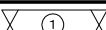
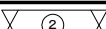



治山工種 標準施工図集

令和7年4月1日以降

中部森林管理局 治山課

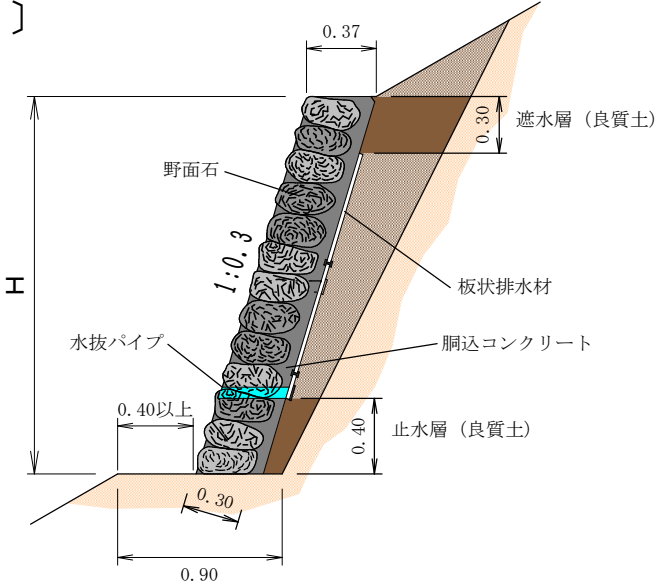
目次

工 種	No.	種 別	備 考	凡 例
土 留 工	土1	練 石 積		
	土1-1	大 転 石 練 積		
	土4-1	コンクリート	残存型枠（平割材）	
	土5-1	丸 太 積		
	土5-2	木 製 校 倉 式		
	土5-3	木 製 枠		
	土6-2	ふ と ん か ご	かご工（A）	
	土8-4	か ご 枠		
	土13	植生土のう積		
	土14	練ブロック積〔裏込礫〕		
	土14-1	練ブロック積〔板状排水材〕		
	土14-2	練ブロック積〔板状排水材〕	良質土を確保することが出来ない場合	
		限界直高適用表	表 1 ～表 3	
水 路 工	水1	練 石 張		
	水11-1	植生土のう A（幅1.0m）		
	水11-2	植生土のう B（幅0.8m）		
	水12-2	軽量植生シート		
暗 渠 工	暗 I	集 束 排 水 管		
柵 工	柵1	丸 太〔3段／5段〕		
筋 工	筋1	石		
	筋5	そ だ		
	筋7-1	丸 太〔階段幅0.3m／0.5m〕		
	筋7-2	丸 太〔2段積／3段積〕	積タイプ	
	筋10	植 生 土 の う		
伏 工	伏1-1	植生マット		
	伏1-2	植生マット	各タイプ	
	伏2	む し ろ		
工 種	No.	種 別	備 考	凡 例
植 栽 工	植1	植 栽	植栽（A）山腹工事等適用	
仮 設 工	仮2	堤 名 板		
	仮3	銘 板	集 水 井 工	
	仮4	標 柱		
	仮5	鉄 筋 階 段		
	仮6	落 石 防 護 網		
	仮7-1	落 石 防 止 柵	（ 標準図 丸太材組立）	
	仮7-2	落 石 防 止 柵	（ 標準図 丸パイプ組立）	
	仮8-1	防 護 柵	（ 標準図 丸太材組立）	
	仮8-2	防 護 柵	（ 標準図 丸パイプ組立）	
仮 締 切 工	締1	大 転 石 練 積		
	締2	大 転 石 空 積		
	締4	牛 枠		
そ の 他	他1	挿 し 筋	水 平 打 継 目	
	他2-1	挿 し 筋	補修・嵩上げ等	
	他2-2	挿 し 筋	補修・増厚等	
	他3	残 存 型 枠	丸 太	
	他4-1	残 存 型 枠	平 割 材	
	他4-2	残 存 型 枠	平 割 材（土留・擁壁）	
	他5	水 路 工 基 礎 部		
	他6	ふとんかご根固		
	他7	梯 子 土 台		
注 意 事 項				
<p>治山工種標準施工図は、森林整備保全事業の積算における、施工の基準を示したものであり、寸法等は、設計の値となります。</p> <p>また、公共事業における事業者間の公平かつ自由な競争を維持・促進する観点から、応札者、受注者等による「同等以上の品質」の工事材料の使用を排除しているものではありません。</p>				

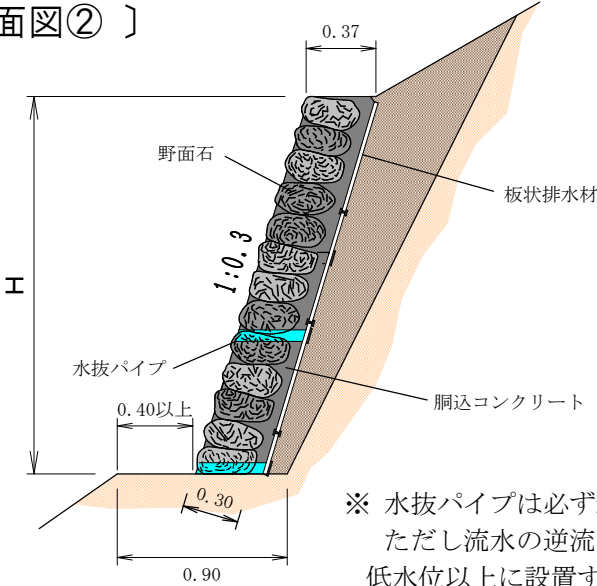
番 号	工 種	種 別
土1	土 留 工	練 石 積

凡 例	①
-----	---

〔 側面図① 〕

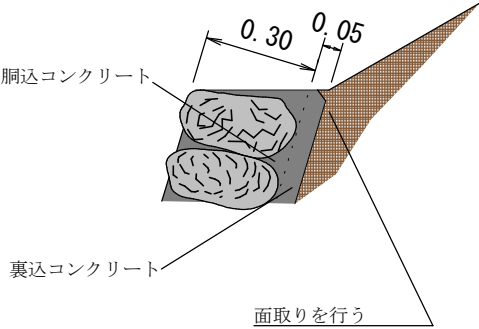


〔 側面図② 〕



※ 水抜パイプは必ず最下部に設置する。
ただし流水の逆流が懸念される場合は、
低水位以上に設置する。

〔 拡大図 〕
天端部分

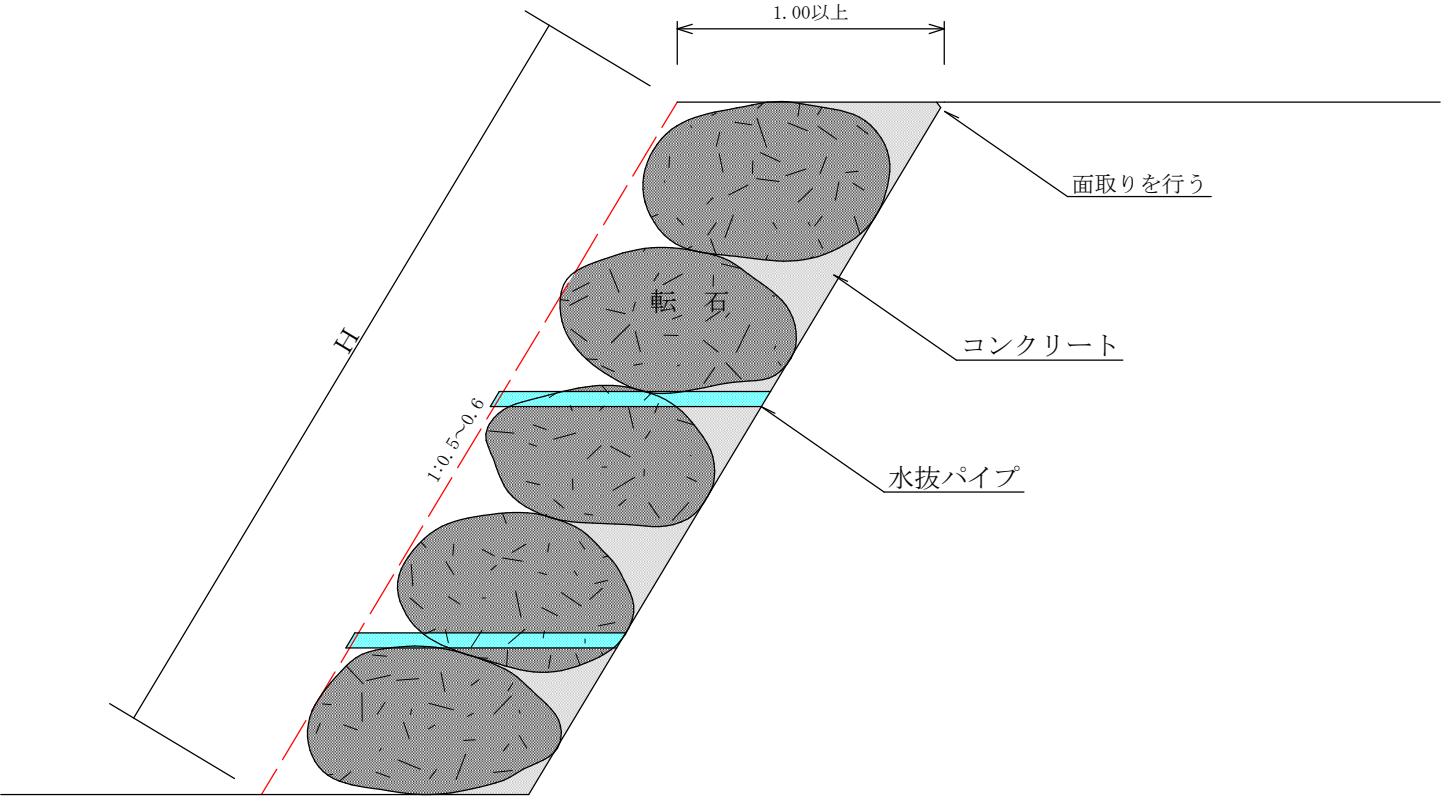


板状排水材を切断使用する場合は、基本的に最下段で調整する。また切断面は被覆する。

練石積土留工〔間詰工〕 幅0.37		数 量 表		1.0m2 当り
名 称	規 格	数 量		規 格
		側面図①	側面図②	
野面石	控え 30cm標準	1.00 m2		
胴込コンクリート	18-8-25N	0.25 m3		(0.22) m3
水抜パイプ	塩ビ管VU φ50mm 長0.40m	0.33 本	0.50 [1.00] 本	①3m2、②2 [1] m2(こ1箇所標準
板状排水材	厚7mm 幅30・60cm	必要量	1.00 m2	
伸縮継目	厚10mm 各種	必要量		

番 号	工 種	種 別
土1-1	土 留 工	大転石練積

凡 例	① - (1)
-----	---------

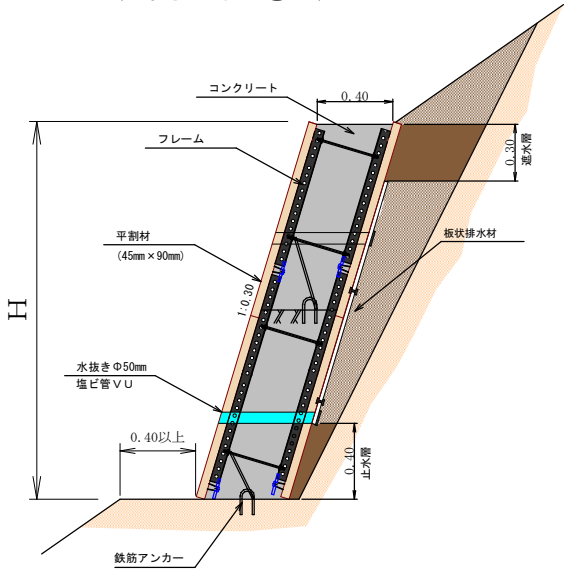


大転石練積土留工 数量表			1.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
転 石	控長0.7~1.3m 標準1.0m	1.0m2	
コンクリート	18-8-25 N	0.20m3	
水 抜 パ イ プ	塩ビ管 VU 径100mm 長1.1m	0.33本	
伸 縮 継 目	各種 厚10mm	必要数量	

番 号	工 種	種 別
土4-1	土 留 工	コンクリート 残存型枠（平割材）

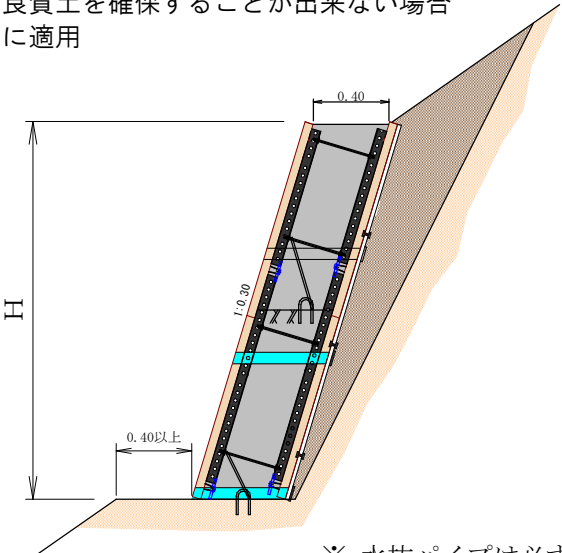
凡 例	④－（１）
-----	-------

〔 側面図① 〕



〔 側面図② 〕

良質土を確保することが出来ない場合に適用



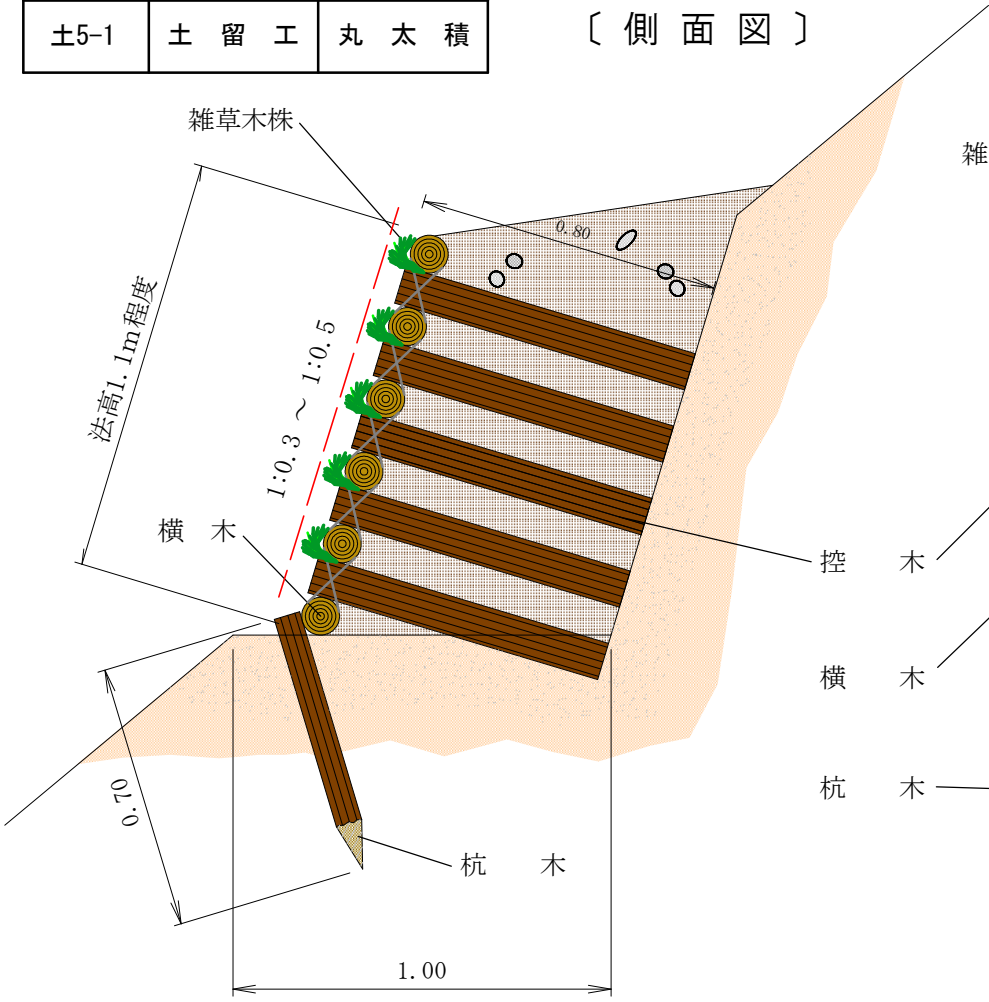
※ 水抜パイプは必ず最下部に設置する。
ただし流水の逆流が懸念される場合は、
低水位以上に設置する。

コンクリート土留工（曲線対応型）〔間詰工〕		数量表		土留工施工面積100m ² 当り
名 称	規 格	数 量		備 考
		側面図①	側面図②	
コンクリート	18-8-40 B B	42.8m ³		(40.0m ³) 割増7%
残存型枠工 平割材（土留・擁壁用）	軽量鋼製枠複合式・平割材（上下流）仕様	100.0m ² （施工面積）		C型セバ、付属品を含む
平割材	45mm×90mm L2000mm	9.6m ³		
水 抜 パ イ プ	塩ビ管 V U 径50mm 長0.50m	33.3本	50〔100〕本	①3・②2〔1〕m ² に1箇所標準
板状排水材	厚さ 7mm 幅 30cm	必要量	100.0m ²	
伸縮継目	厚10mm 各種	必要量		

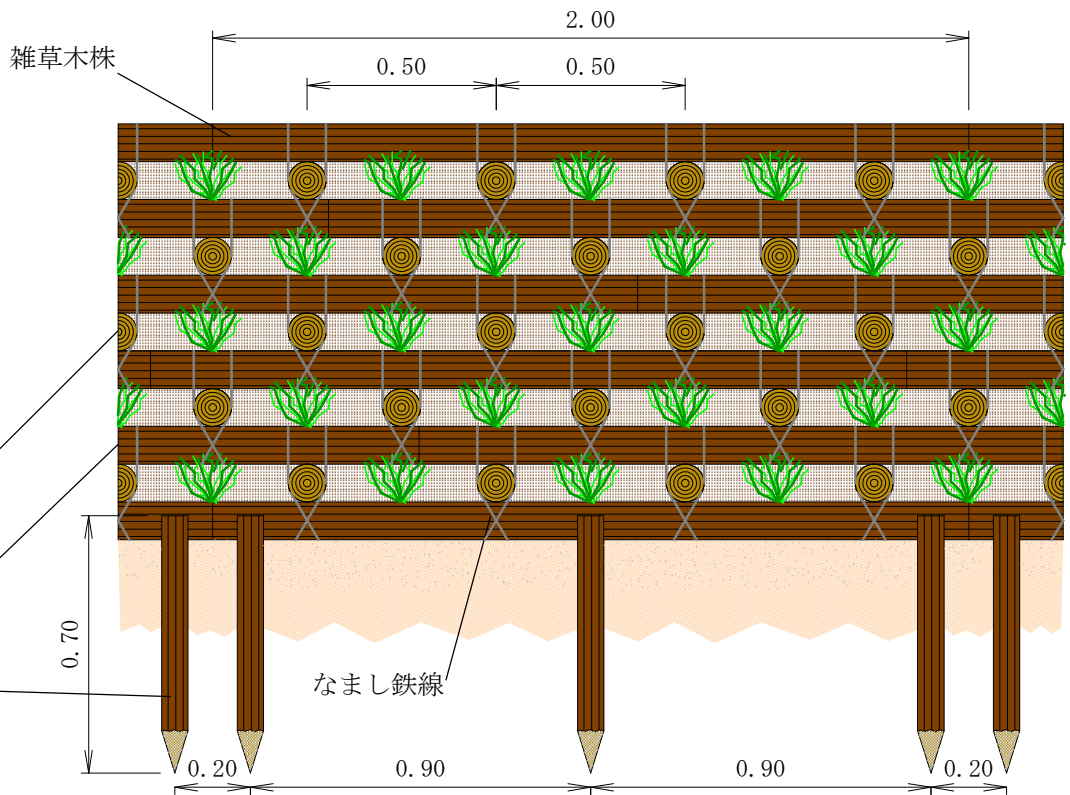
番 号	工 種	種 別
±5-1	土 留 工	丸 太 積

凡 例	⑤ - (1)
-----	---------

〔 側 面 図 〕



〔 正 面 図 〕



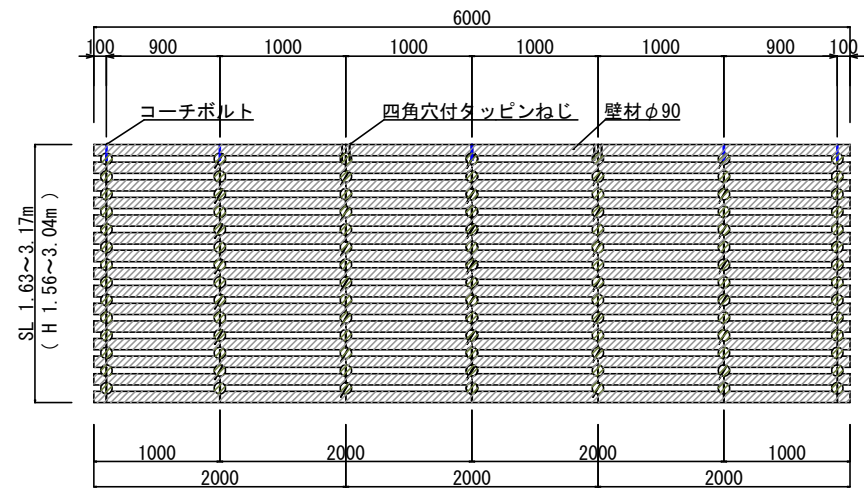
丸太積土留工 (A) 数量表				10.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
杭 木	径 8cm 以上 ・ 長さ 0.7m	13.6 本	} 1.33m3	
横 木	径10cm 以上 ・ 長さ 2.0m	27.3 本		
控 木	径10cm 以上 ・ 長さ 0.8m	90.9 本		
鉄 線	なまし #10 (φ 3.2mm)	16.1 kg		
雑 草 木 株	茎長 30cm ・ 打違 1.0m縄ノ	5.0 束		

記 号	工 種	種 別
土5-2	土 留 工	木製校倉式

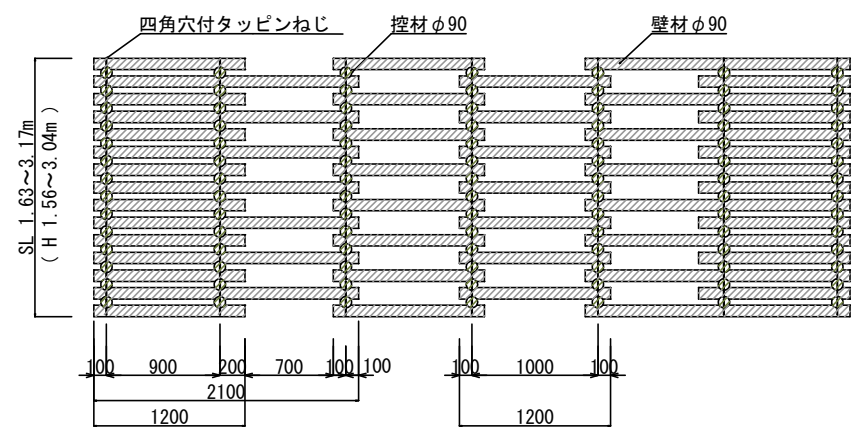
凡 例	⑤ - (2)
-----	-----------

[断面図]

[正面（展開）図]

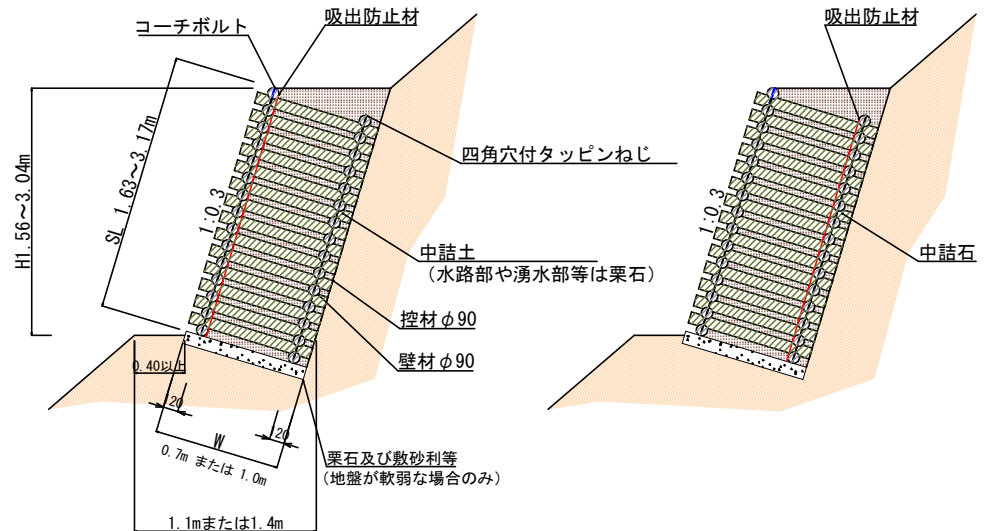


[背面（展開）図]



土砂詰め

石詰め



木材の保存処理仕様	
注入前処理	深浸潤特殊・圧縮処理加工
保存処理	ACQ加圧注入処理
品質規格	吸収量5.2kg/m ³ 以上, 浸潤長平均12mm以上 (JAS K4相当)

木製校倉式土留工 数量表

10.0m² 当り

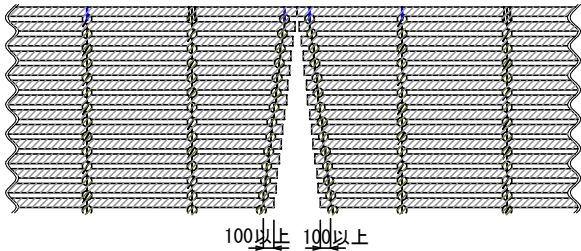
名 称	規 格	数 量		備 考
		W0.7m	W1.0m	
高耐久処理木材	φ90 L700~3000	1.17m ³	1.33m ³	上表「木材の保存処理仕様」による
コーチボルト	M9 L125mm	4.1本		溶融亜鉛メッキ
四角穴付タッピンねじ	#5.5 L115mm	168本		
中詰土 (中詰石)	現地発生土 (径20cm内外)	3.9m ³	8.0m ³	
吸出防止材	厚1.0cm	必要量		

記 号	工 種	種 別
土5-2	土 留 工	木製校倉式

凡 例	⑤ - (2)
-----	---------

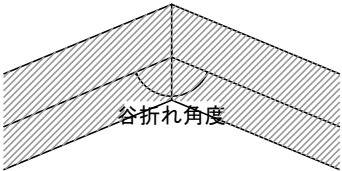
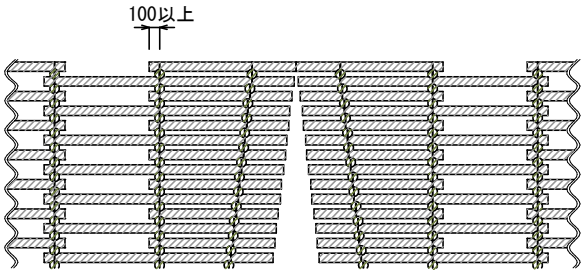
参考：谷折れ部分

〔正面（展開）図〕



※ 山折れの場合は別途
※ 谷折れ角度135° 未満は別途

〔背面（展開）図〕



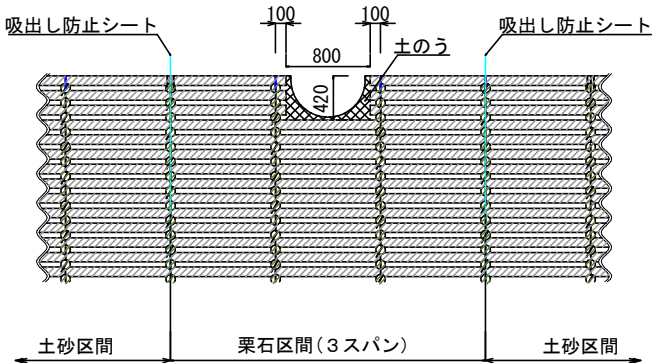
谷折れ角度	材長減少値
135°	17mm/段
140°	15mm/段
150°	11mm/段
160°	7mm/段

〔計算例〕

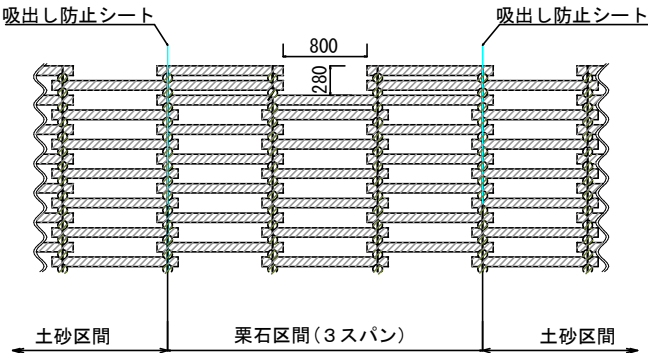
折れ角度135° の場合
 1 段目材長 2000-17×0 =2000mm
 2 段目材長 2000-17×1 ≒1980mm
 3 段目材長 2000-17×2 ≒1960mm

参考：水路口部分

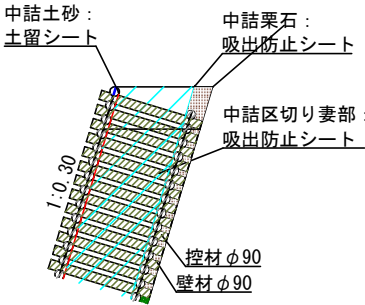
〔正面（展開）図〕



〔背面（展開）図〕



〔断面図〕

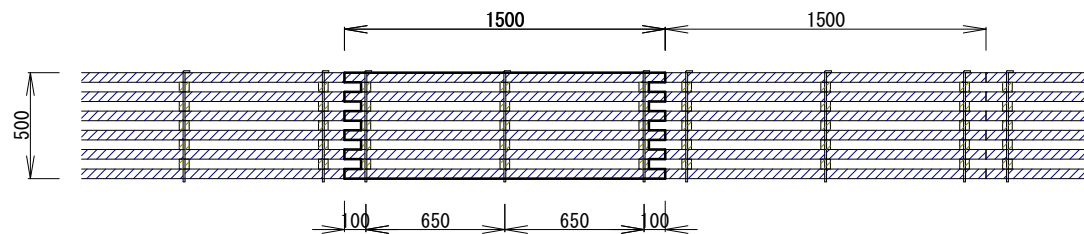


吸出し防止シート数量
 = (背面面積 + 妻部面積×2) ×1.1

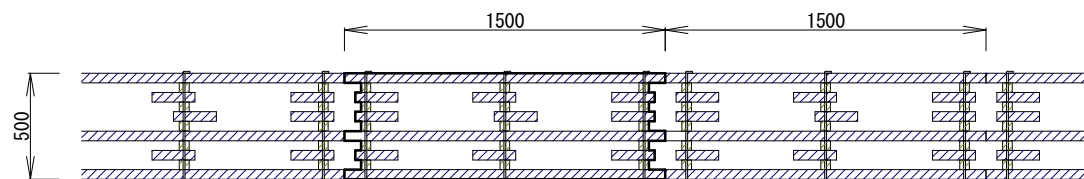
記 号	工 種	種 別
± 5 - 3	土留工	木製枠工

凡 例	⑤-(3)
-----	-------

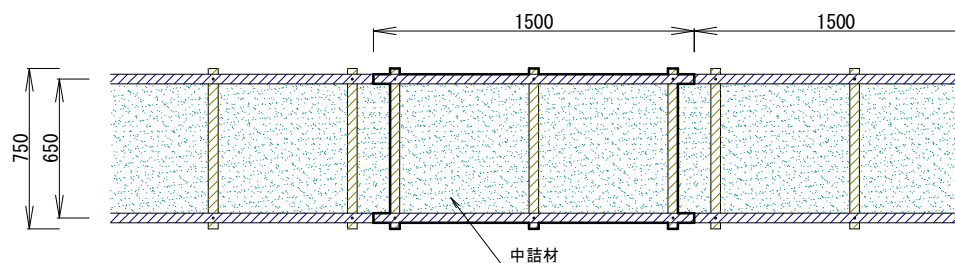
〔正面図〕



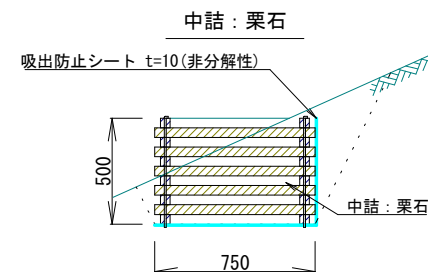
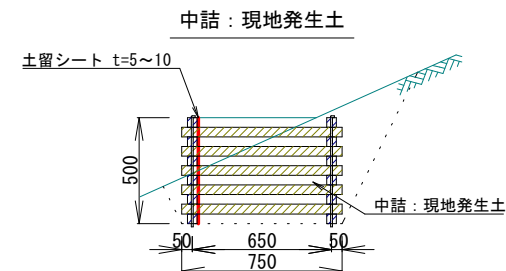
〔背面図〕



〔平面図〕



〔断面図〕



木材の保存処理仕様	
注入前処理	インサイジング+深浸潤特殊・圧縮処理加工
加圧注入処理	JIS A 9002による
保存処理薬剤	マイトレックACQ (JIS K 1570, ACQ-1)
品質規格	吸収量5.2kg/m ³ 以上、浸潤長平均12mm以上 (JAS K4相当)
1基あたり木材使用量	L=1.5m規格：0.0531m ³ 、L=0.75m規格：0.0309m ³

木製枠工 数量表

10.0m 当り

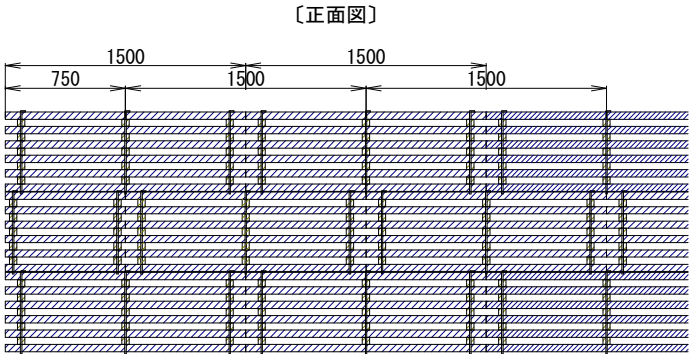
名 称	規 格	数 量	備 考
(ユニット式・高耐久) 木製枠	L=1.5m, H=0.5m, W=75cm	6.67 基	「木材の保存処理仕様」の通り
土 留 シ ー ト	t = 5~10mm	5.4m ²	0.5m×10m×1.07
吸出し防止シ ー ト	t = 10mm (非分解性)	13.4m ²	(0.75m+0.5m)×10m×1.07
中 詰 材	現地発生土砂	2.9m ³	-
	栗石 50~150mm	2.7m ³	-

単位 mm

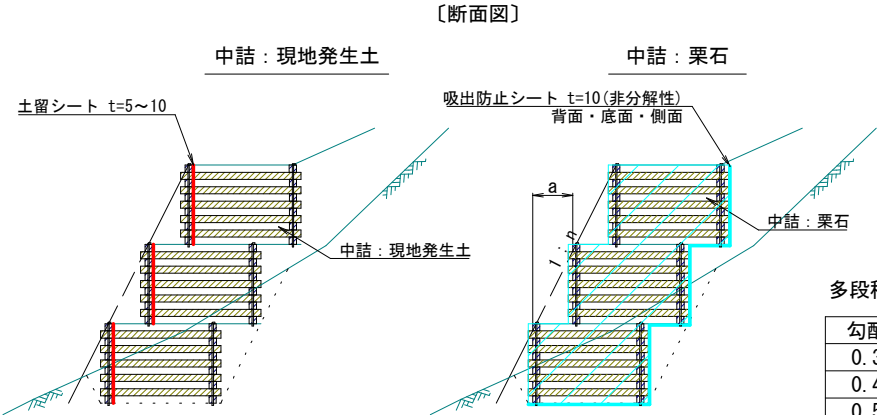
記 号	工 種	種 別
土 5 - 3	土留工	木製枠工

凡 例	⑤-(3)
-----	-------

使用例：多段積



- ※ 上段下段はちどりで配列
- ※ 端部についてL=0.75mタイプ使用可

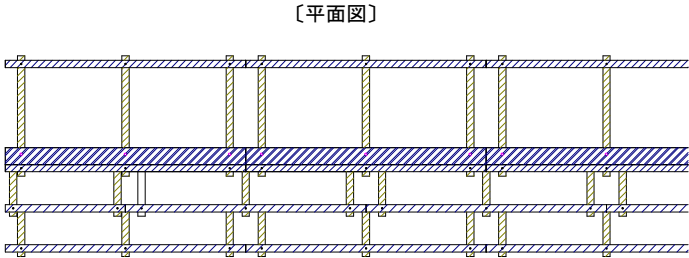


多段積配置寸法表

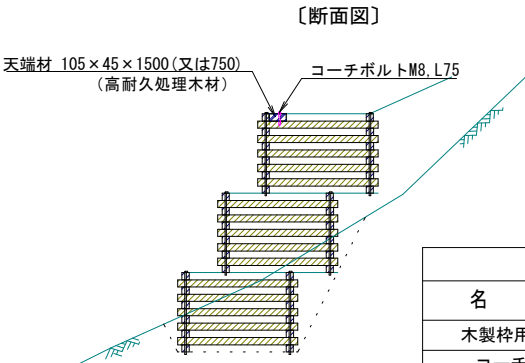
勾配	a
0.3	150
0.4	200
0.5	250
0.6	300

- ※ 積勾配1:0.5・3段積みの場合
 $\{(0.75\text{m}+0.75\text{m} \times 3) \times 10\text{m} / 3 + 0.375\text{m}^2 \times 3\} \times 1.07$ より
吸出し防止シート 11.9m²/10m 使用

使用例：積雪エリア（グライド対策あり）



- ※ 最上段部に天端材を設置
- ※ 天端材は現場にてコーチボルトにより取付ける

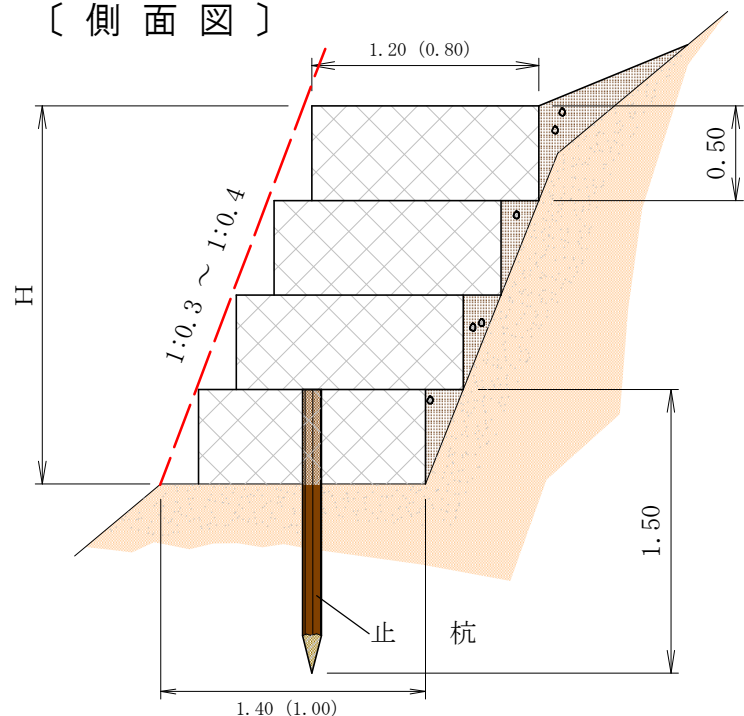


天端材設置 数量表			天端延長10.0m 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
木製枠用 天端材	105×45×1500	6.67 枚	「木材の保存処理仕様」の通り
コーチボルト	M8, L75	20.0 本	溶融亜鉛めっき

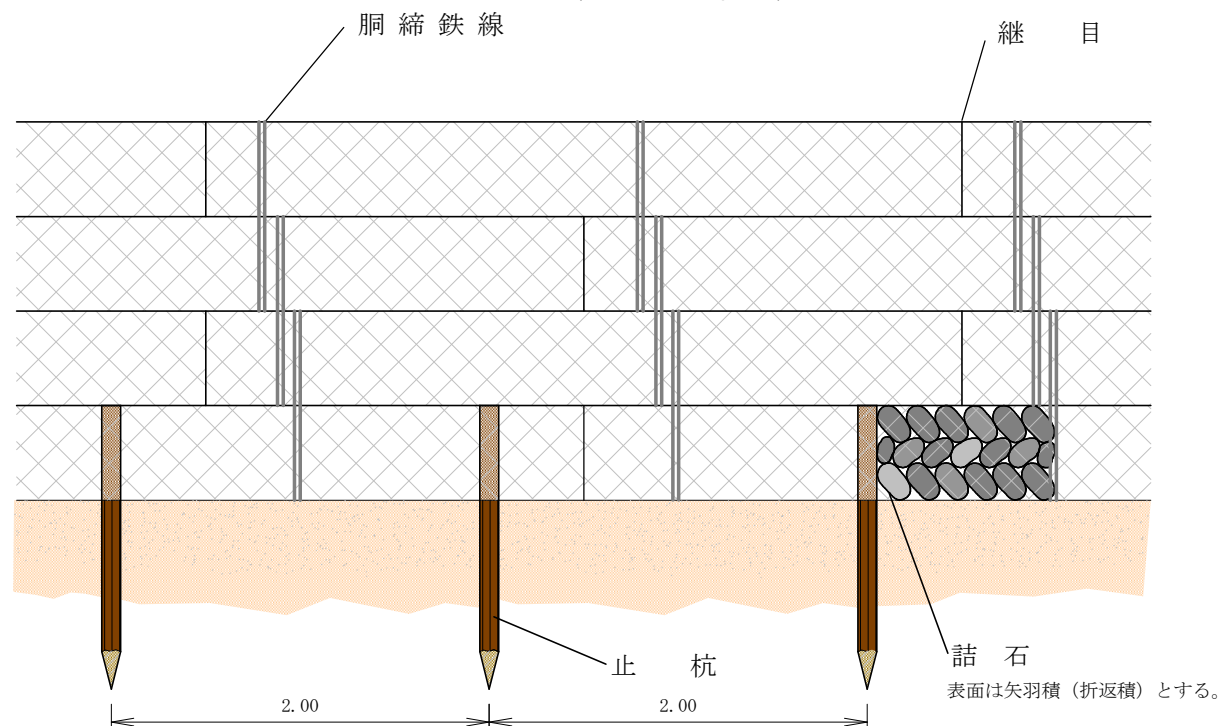
番 号	工 種	種 別
±6-2	土 留 工	ふとんかご (A)

凡 例	⑥ - (2)
-----	---------

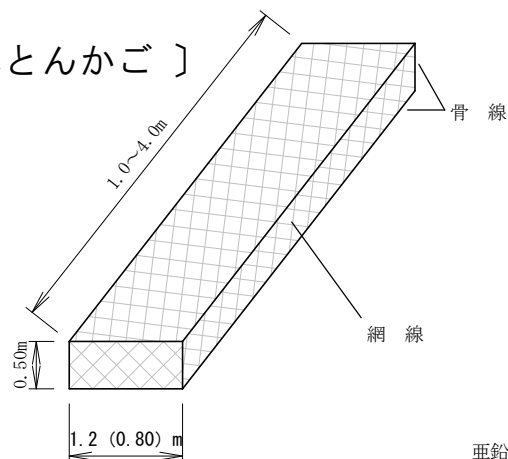
〔側面図〕



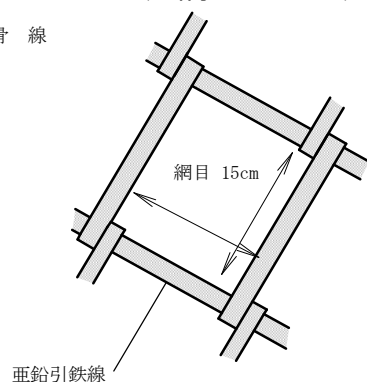
〔正面図〕



〔ふとんかご〕



〔網 目〕



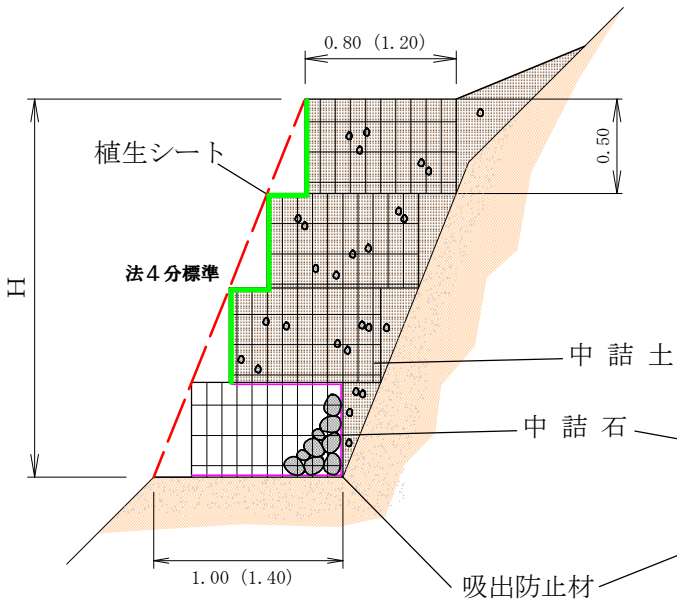
※ 直高 (H) は、2 m以下

ふとんかご土留工 (A)		数量表	10.0m 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
ふ と ん か ご	網目15cm なまし #8 (φ4.0mm)	10.0m	
詰 石	径 20cm内外	3.8m ³	B=0.8m H=0.5m
		5.7m ³	B=1.2m H=0.5m
止 杭	末口径 10cm ・ 長さ1.5m以上	0.08m ³	(5 本)
銅 締 鉄 線	なまし #8 (φ4.0mm)	必要量	

番 号	工 種	種 別
土8-4	土 留 工	か ご 枠

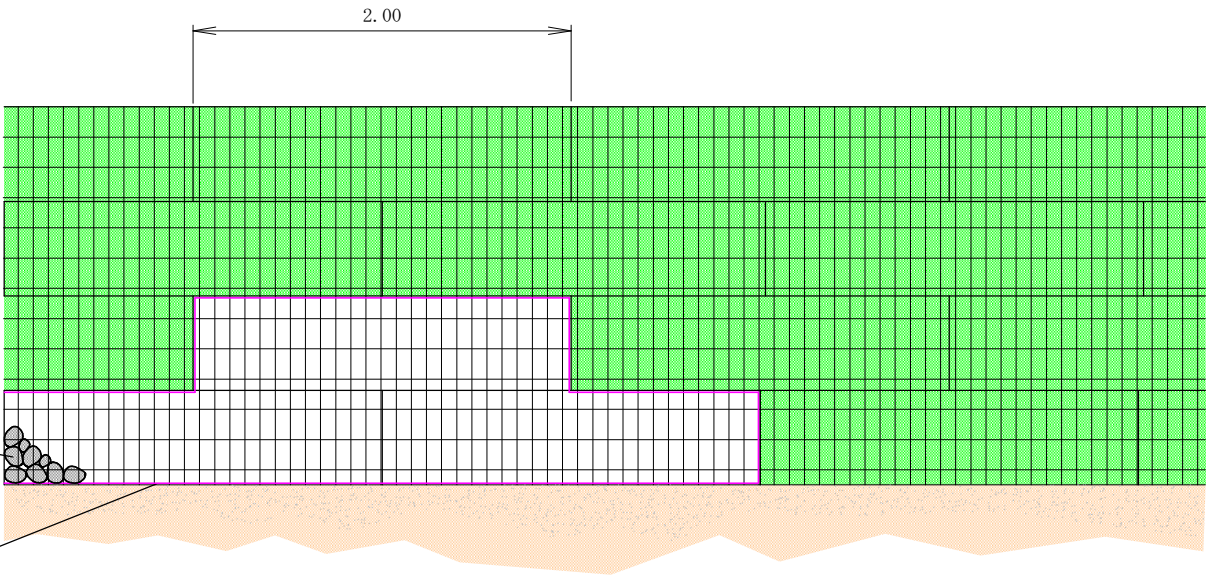
凡 例	⑧ - (4)
-----	---------

〔 側 面 図 〕



- ・石詰の場合、土砂と接する部分に吸出防止材を設ける。
- ・土石の段と石詰の段の間には吸出防止材を設ける。

〔 正 面 図 〕



※ 直高（H）が2 mを超える場合は、安定計算をすること。

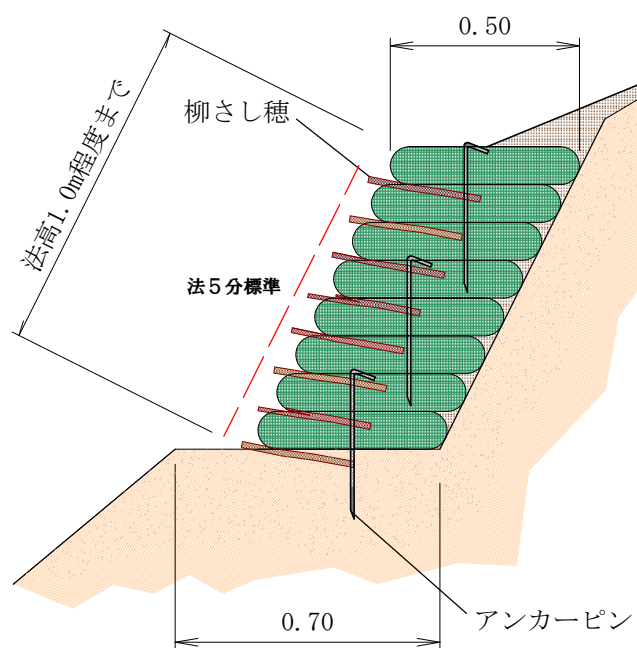
かご枠土留工（土砂詰）		数 量 表		10.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
か ご 枠	H=0.5m B=0.8 (1.2) m	10.0m2	植生シートを含む	
中 詰 土	現 地 産	8.0m3	B=0.8m	
		12.0m3	B=1.2m	

かご枠土留工（石詰）		数 量 表		10. 0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
か ご 枠	H=0. 5m B=0. 8 （1. 2） m	10. 0m2		
中 詰 石	径20 c m内外	7. 6m3	B=0. 8m	
		11. 4m3	B=1. 2m	
吸出防止材	厚1. 0cm	必要量		
適用 ・背面に湧水がある場合や流水に接する箇所。 ・中詰に土砂を確保することができない場合。				

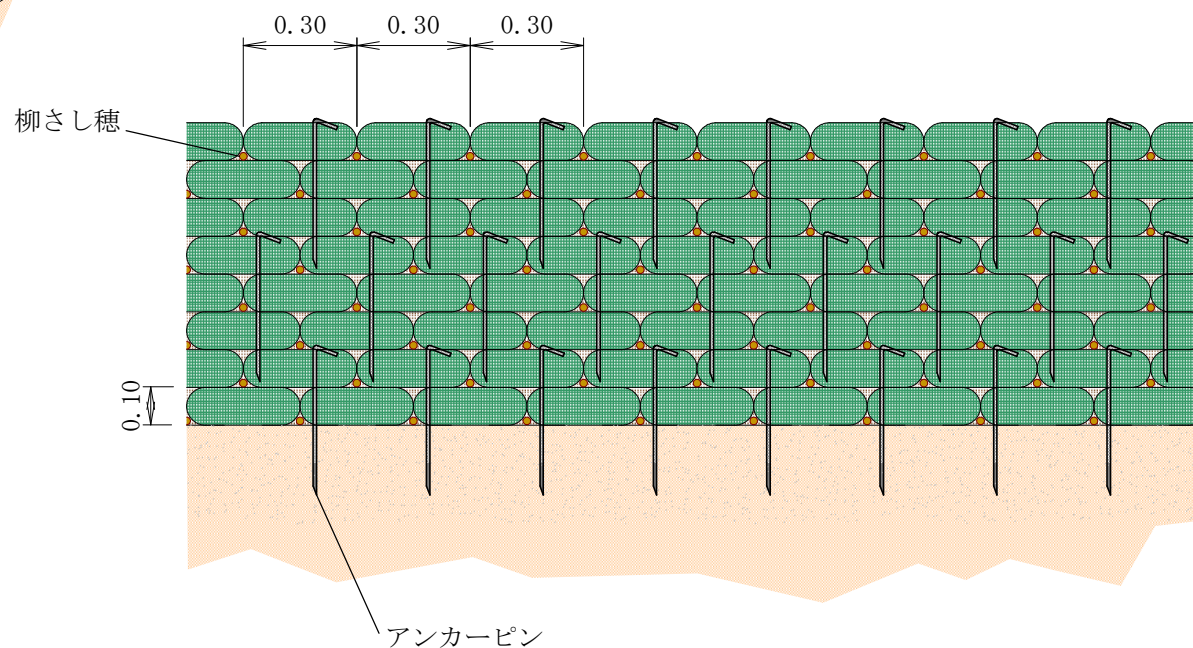
番 号	工 種	種 別
土13	土 留 工	植生土のう積

凡 例	⑬
-----	---

〔 側 面 図 〕



〔 正 面 図 〕

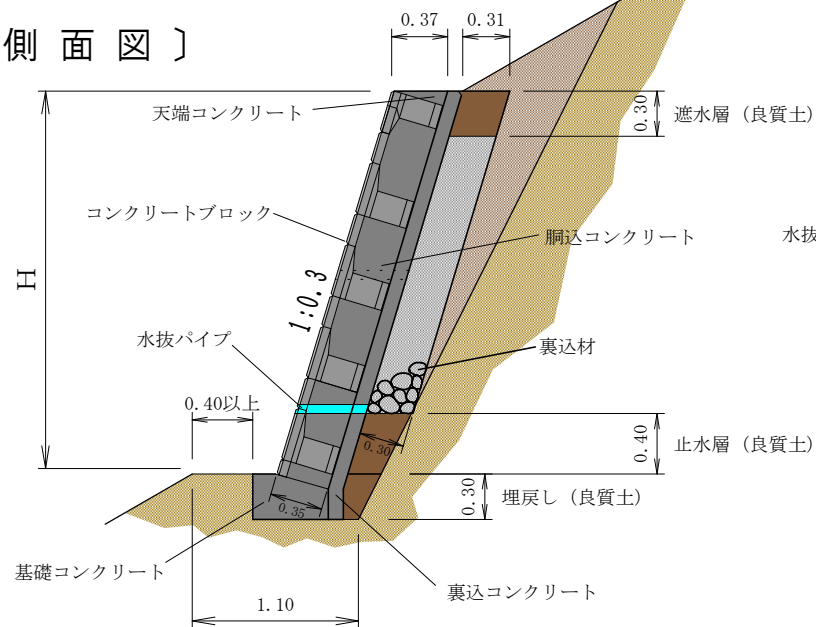


植生土のう積土留工 数量表			1.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
植 生 土 の う	仕上寸法 0.5 * 0.3 * 0.1m	30.0 枚	
柳 さ し 穂	径 2cm程度 ・ 長さ 30cm程度	30.0 本	
中 詰 土	現 地 産	0.54m3	(0.45m3)
アンカーピン	φ 9.0mm 長さ 400mm フック付	10.0 本	

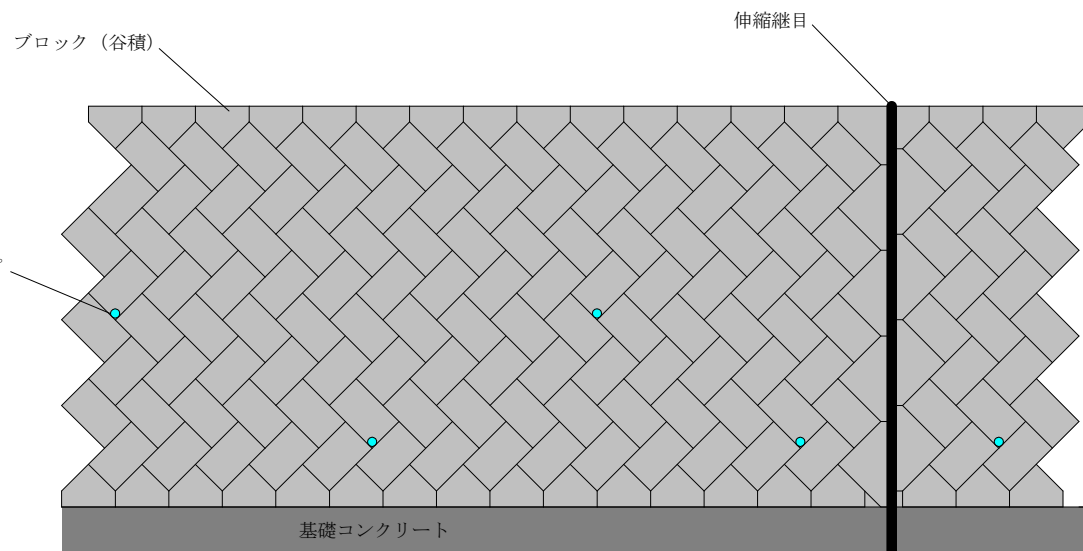
番 号	工 種	種 別
土14	土 留 工	練ブロック積

凡 例	<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block;"> <div style="border: 1px solid black; width: 10px; height: 10px; display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> 14 </div> </div>
-----	---

〔 側 面 図 〕

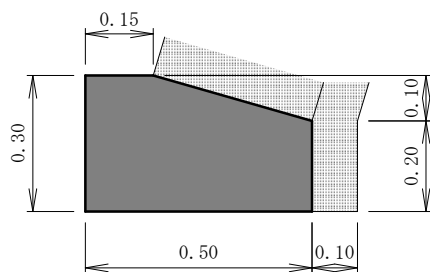


〔 正 面 図 〕

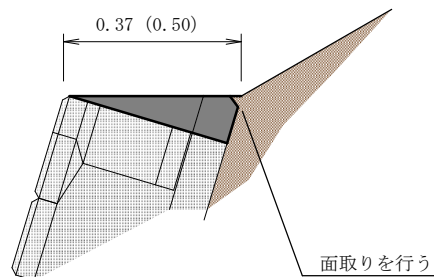


〔 拡大図 〕

基礎コンクリート



天端コンクリート



面取りを行う

練ブロック積土留工 数量表 1.0m2 当り

名 称	規 格	数 量	備 考
コンクリートブロック	控え 35cm	1.00m2	
胴込コンクリート	18-8-25 N BB	0.25m3	(0.22m3)
裏込コンクリート	18-8-25 N BB	0.11m3	(0.10m3)
天端コンクリート	18-8-25 N BB	0.03m3	(0.03m3)
裏込材 (クラッシュラン)	径 5 ~ 15cm	0.34m3	(0.30m3)
水 抜 パ イ プ	塩ビ管 VU φ50mm 長0.50m	0.33本	3m2に1箇所標準
伸 縮 継 目	厚さ10mm 各種	必要量	

基礎コンクリート 数量表 1.0m 当り

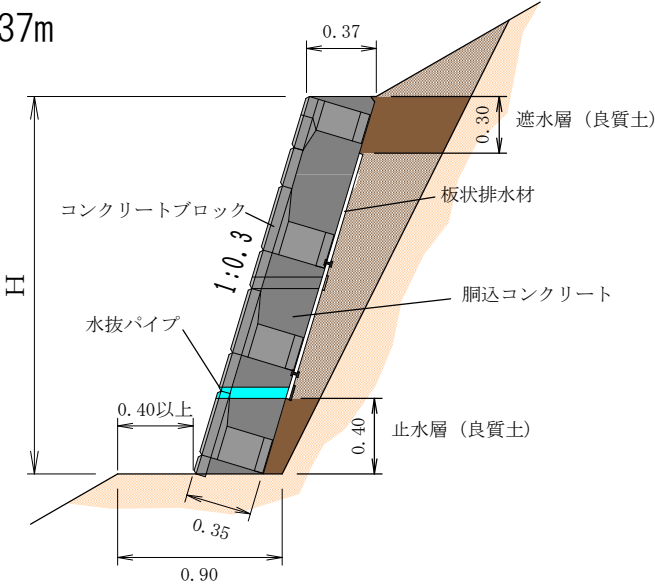
名 称	規 格	数 量	備 考
基礎コンクリート	18-8-25 N BB	0.14m3	(0.13m3)

番 号	工 種	種 別
±14-1	土 留 工	練ブロック積 (板状排水材)

凡 例	⑭ - (1)
-----	---------

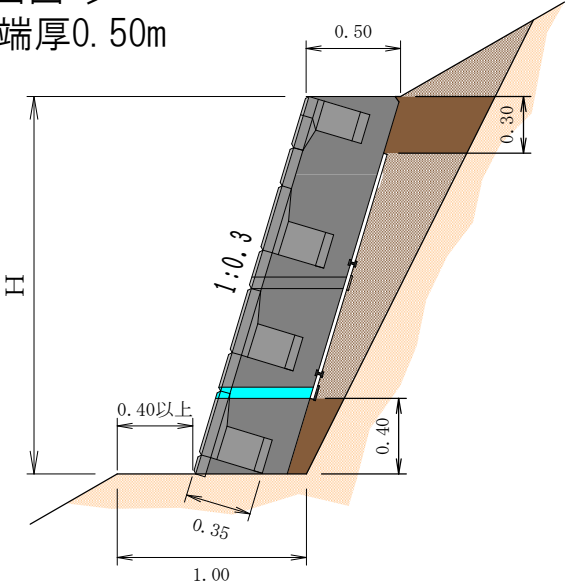
〔 側面図 〕

天端厚0.37m



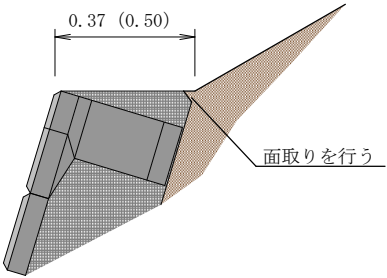
〔 側面図 〕

天端厚0.50m



〔 拡大図 〕

天端部分



※板状排水材を切断使用する場合は、基本的に最下段で調整する。また切断面は被覆する。

練ブロック積 (土留工・間詰工) 幅0.37 [0.50]		数 量 表	
名 称	規 格	数 量	規 格
コンクリートブロック	控え 35cm	1.00 m2	
胴込コンクリート	18-8-25N	0.25 [0.39] m3	(0.22) [(0.35)] m3
水抜パイプ	塩ビ管VU φ50mm 長0.40 [0.50] m	1.00 本	3m2に1箇所標準
板状排水材	厚7mm 幅30・60cm	必要量	
伸縮継目	厚10mm 各種	必要量	

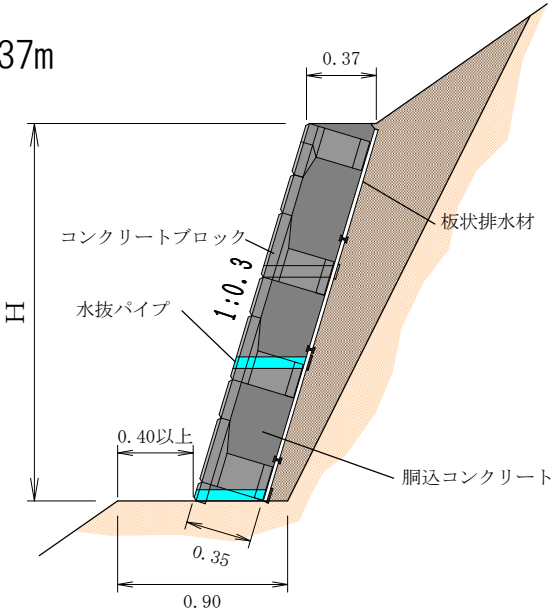
番 号	工 種	種 別
±14-2	土 留 工	練ブロック積 (板状排水材)

凡 例	⑭ - (2)
-----	---------

良質土を確保することが出来ない場合

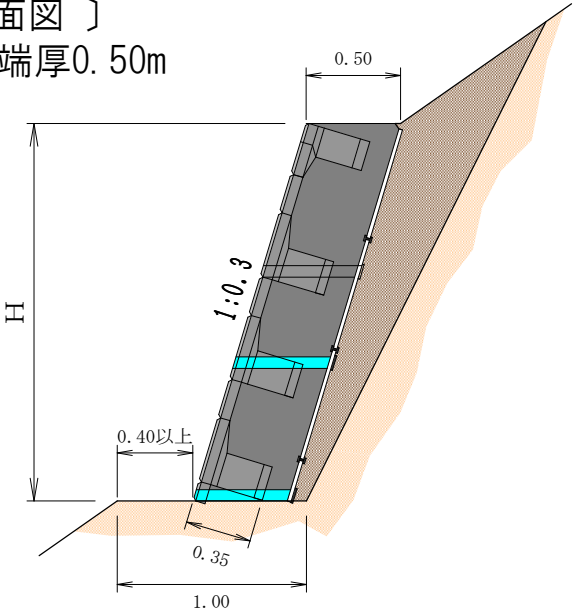
〔 側面図 〕

天端厚0.37m



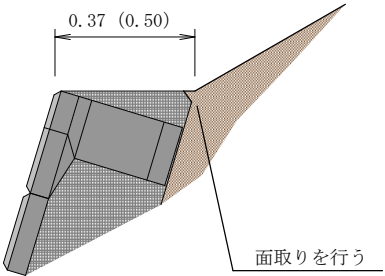
〔 側面図 〕

天端厚0.50m



〔 拡大図 〕

天端部分



※1 板状排水材を切断使用する場合は、基本的に最下段で調整する。また切断面は被覆する。

※2 水抜パイプは必ず最下部に設置する。ただし流水の逆流が懸念される場合は、低水位以上に設置する。

練ブロック積 (土留工・間詰工) 幅0.37 (0.50)		数 量 表		1.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	規 格	
コンクリートブロック	控え 35cm	1.00 m2		
胴込コンクリート	18-8-25N	0.25 [0.39] m3	(0.22) [(0.35)] m3	
水抜パイプ	塩ビ管VU φ50mm 長0.40 [0.50] m	0.50 本	土留工：2m2に1箇所標準	
		1.00 本	間詰工：1m2に1箇所標準	
板状排水材	厚7mm 幅30・60cm	1.00 m2		
伸縮継目	厚10mm 各種	必要量		

限界直高適用表 1

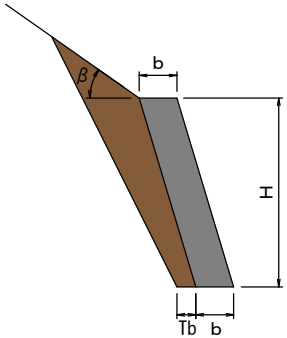
施工地域：長野県内全域・富山県東部・愛知県内全域

NW-Cコンクリート（もたれ）

適用番号：土4-1

NW-Bコンクリートブロック（もたれ）

適用番号：土1・土14-1, 2



〔 設計条件 〕

- h：壁高 3.0m以下
- b：天幅厚 0.37～0.5m
- n：表のり 1：0.3
- m：裏のり 1：-0.3
- Ts：掘削勾配 1：0.5
- Tb：余堀幅 0.1m
- ω：壁体単位体積重量 22.6KN/m3
- s：背面土単位体積重量 18.0KN/m3
- β：地表面傾斜角 35°以下
- φ：背面土内部摩擦角 30～40°
- Qa：許容地耐力 200KN/m2

限界直高適用表 1－① 止水・遮水層は良質土φ30°を使用する場合 数値（H）は限界直高

基礎地盤	砂質・普通土：f=0.6						礫層・岩砕：f=0.7					
背面土	砂質・普通土：φ30°			礫質土他：φ32°			砂質・普通土：φ30°			礫質土他：φ32°		
番号	土4-1①	土1①, 14-1	土14-1	土4-1①	土1①, 14-1	土14-1	土4-1	土1①, 14-1	土14-1	土4-1①	土1①, 14-1	土14-1
傾斜角	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m
β 0°	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	2.50	3.00	3.00	2.50	3.00
β 10°	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	2.50	3.00
β 25°	2.00	1.50	2.50	2.00	2.00	3.00	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00
β 30°	1.50	1.50	2.50	2.00	1.50	2.50	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00
β 35°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

限界直高適用表 1－② 良質土を確保することが出来ない場合 数値（H）は限界直高

基礎地盤	砂質・普通土：f=0.6						礫層・岩砕：f=0.7					
背面土	砂質・普通土：φ30°			礫質土：φ35°			砂質・普通土：φ30°			礫質土：φ35°		
番号	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2
傾斜角	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m
β 0°	2.00	2.00	3.00	3.00	2.50	3.00	2.50	2.50	3.00	3.00	3.00	—
β 10°	2.00	2.00	3.00	3.00	2.50	3.00	2.50	2.00	3.00	3.00	3.00	—
β 25°	2.00	1.50	2.50	2.50	2.50	3.00	2.00	2.00	3.00	3.00	2.50	3.00
β 30°	1.50	1.50	2.50	2.50	2.00	3.00	2.00	2.00	3.00	2.50	2.50	3.00
β 35°	—	—	—	2.50	2.00	3.00	—	—	—	2.50	2.50	3.00

限界直高適用表 2

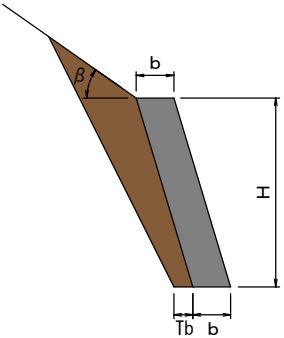
施工地域：岐阜県内全域・富山県西部

NW-Cコンクリート（もたれ）

適用番号：土4-1

NW-Bコンクリートブロック（もたれ）

適用番号：土1・土14-1, 2



〔 設計条件 〕

h：壁高 3.0m以下

b：天幅厚 0.37～0.5m

n：表のり 1：0.3

m：裏のり 1：-0.3

Ts：掘削勾配 1：0.5

Tb：余堀幅 0.1m

ω：壁体単位体積重量 22.1kN/m³

s：背面土単位体積重量 18.0kN/m³

β：地表面傾斜角 35°以下

φ：背面土内部摩擦角 30～40°

Qa：許容地耐力 200kN/m²

限界直高適用表 2－① 止水・遮水層は良質土φ30°を使用する場合

数値（H）は限界直高

基礎地盤	砂質・普通土：f=0.6						礫層・岩砕：f=0.7					
背面土	砂質・普通土：φ30°			礫質土他：φ32°			砂質・普通土：φ30°			礫質土他：φ32°		
番号	土4-1①	土1①, 14-1	土14-1	土4-1①	土1①, 14-1	土14-1	土4-1	土1①, 14-1	土14-1	土4-1②	土1①, 14-1	土14-1
傾斜角	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m
β 0°	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	2.50	3.00
β 10°	2.00	1.50	2.50	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00	2.50	2.50	3.00
β 25°	1.50	1.50	2.50	2.00	2.00	2.50	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00
β 30°	1.50	1.50	2.50	2.00	1.50	2.50	2.00	2.00	3.00	2.50	2.00	3.00
β 35°	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

限界直高適用表 2－② 良質土を確保することが出来ない場合

数値（H）は限界直高

基礎地盤	砂質・普通土：f=0.6						礫層・岩砕：f=0.7					
背面土	砂質・普通土：φ30°			礫質土：φ35°			砂質・普通土：φ30°			礫質土：φ35°		
番号	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2	土4-1②	土1②, 14-2	土14-2
傾斜角	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m	b 0.40m	b 0.37m	b 0.50m
β 0°	2.00	2.00	3.00	3.00	2.50	3.00	2.50	2.00	3.00	3.00	3.00	—
β 10°	2.00	1.50	2.50	3.00	2.50	3.00	2.50	2.00	3.00	3.00	2.50	3.00
β 25°	1.50	1.50	2.50	2.50	2.50	3.00	2.00	2.00	3.00	3.00	2.50	3.00
β 30°	1.50	1.50	2.50	2.50	2.00	3.00	2.00	2.00	3.00	2.50	2.50	3.00
β 35°	—	—	—	2.50	2.00	3.00	—	—	—	2.50	2.50	3.00

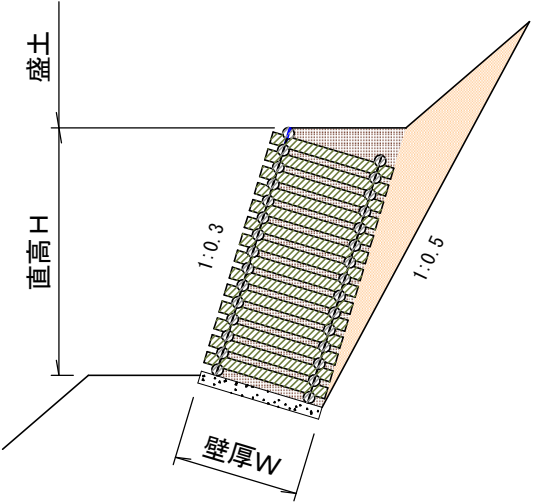
限界直高適用表 3（木製校倉式土留工）

数値（H）は限界直高

背面土	砂質・普通土： $\phi 30^\circ$		礫質土： $\phi 35^\circ$	
控長 傾斜角	W0.7m	W1.0m	W0.7m	W1.0m
$\beta 0^\circ$	1.96	3.04	1.96	3.04
$\beta 10^\circ$	1.96	3.04	1.96	3.04
$\beta 25^\circ$	1.56	2.50	1.96	3.04
$\beta 30^\circ$	—	1.56	1.96	3.04
$\beta 35^\circ$	—	—	—	1.96

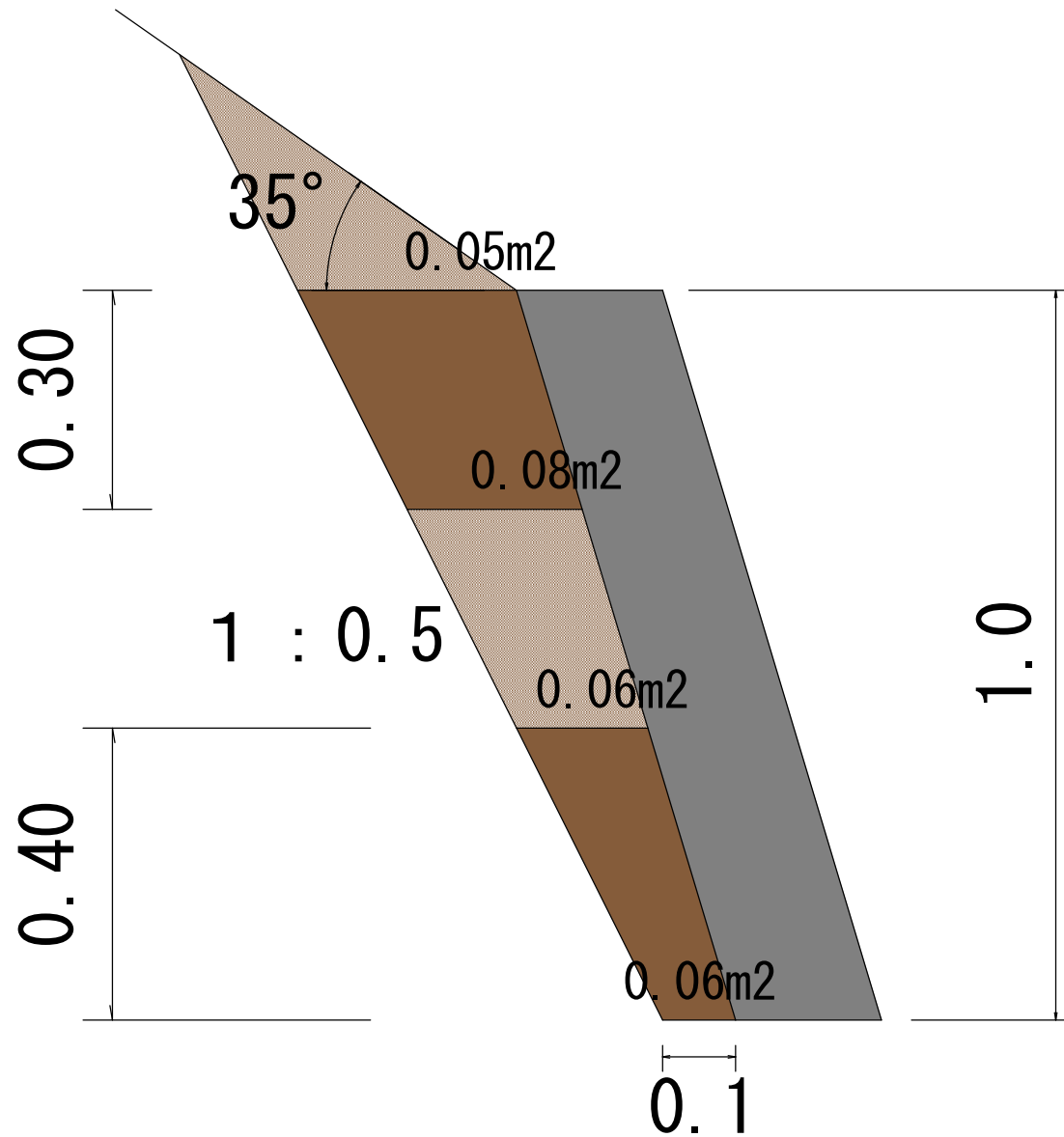
※H=3.04mをこえる場合は別途検討
※W=1.0mをこえる場合は別途検討

基本条件 適用番号：土5-2



- H：壁高 3.04m以下
- W：壁厚 0.7mまたは1.0m
- n：表のり 1：0.3
- m：裏のり 1：-0.3
- Ts：掘削勾配 1：0.5
- Tb：余堀幅 0.0m
- ω ：木材単位体積重量 8.0KN/m3
- s：背面土単位体積重量 18.0KN/m3
- 中詰土：現地発生土 18.0KN/m3
- β ：地表面傾斜角 35° 以下
- ϕ ：背面土内部摩擦角 $30\sim 35^\circ$
- f：基礎地盤摩擦係数 0.6～0.7
- Qa：許容地耐力 200KN/m2

止水・遮水層を施工した場合の背面土の内部摩擦角

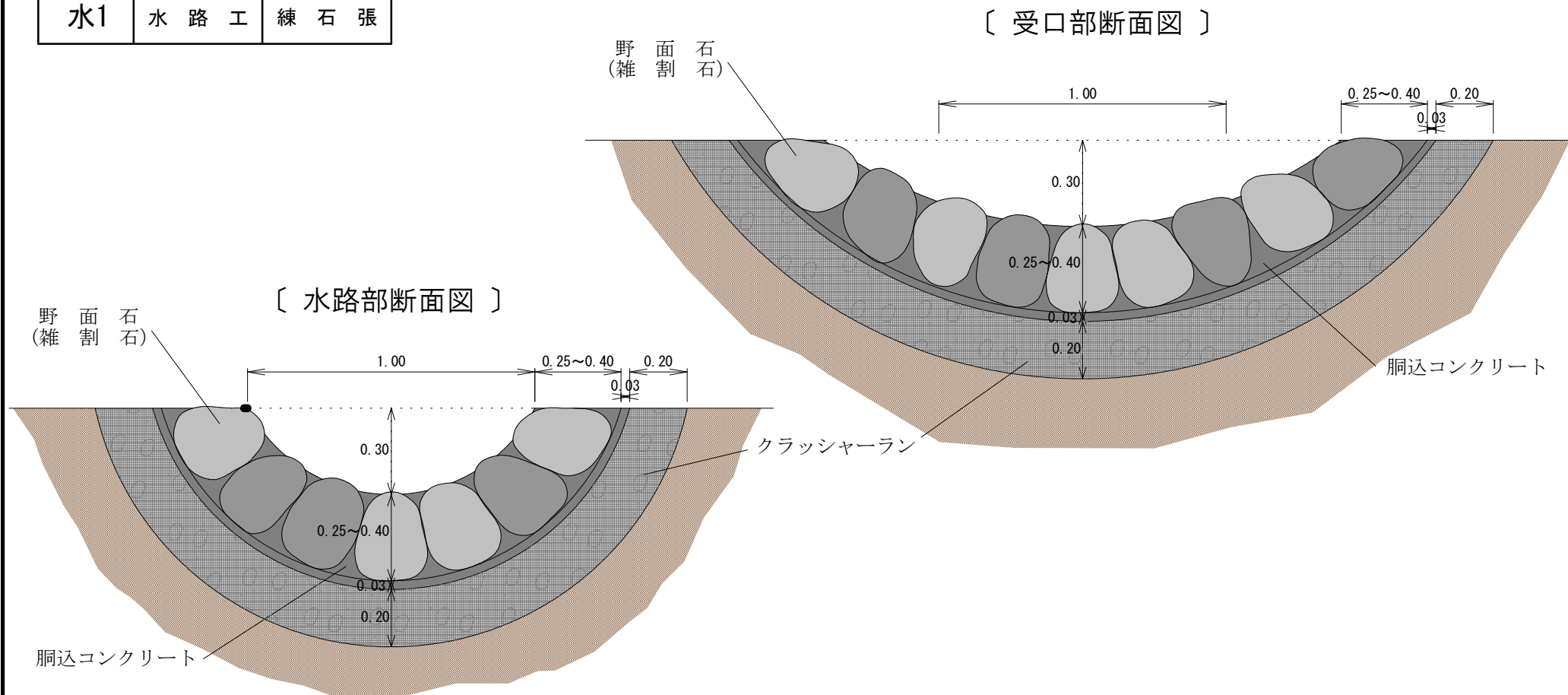


$$\left((0.05+0.06) \times 35 + (0.08+0.06) \times 30 \right) \div (0.05+0.06+0.08+0.06) = 32.2^\circ$$

∴ 32°

番 号	工 種	種 別
水1	水路工	練石張

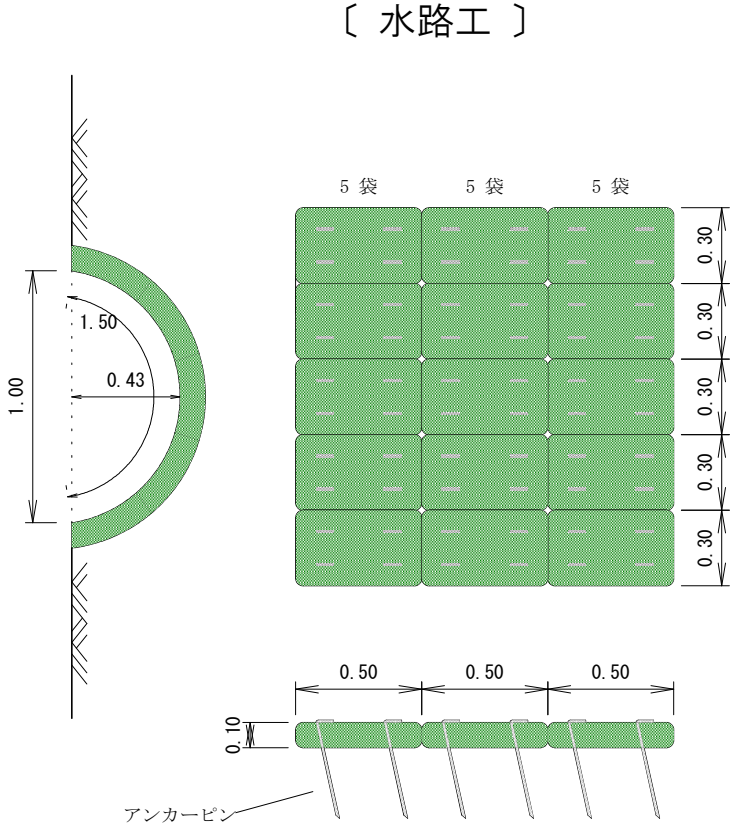
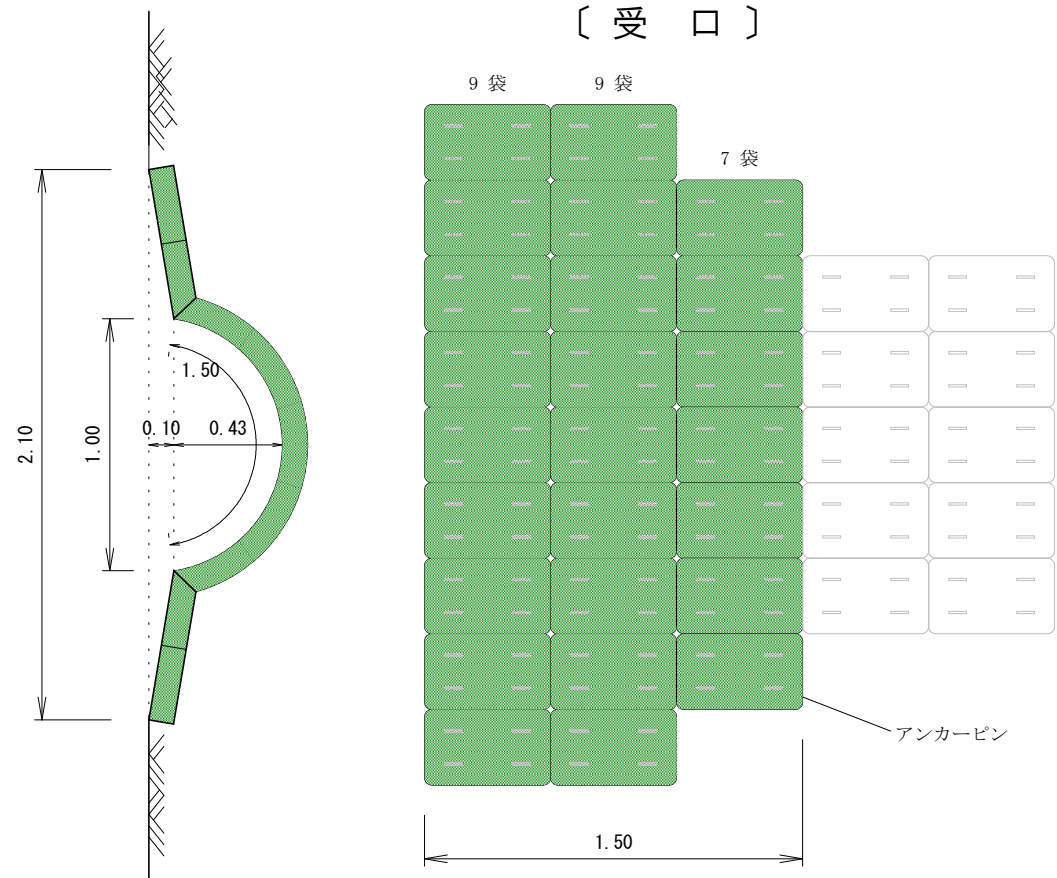
凡 例	①
-----	---



名 称	規 格	練石張水路工 数量表 1.0m 当り					練石張水路工 (受口) 数量表 1箇所 当り					備 考
		控長 0.25m	控長 0.30m	控長 0.35m		控長 0.40m	控長 0.25m	控長 0.30m	控長 0.35m		控長 0.40m	
野 面 石	25cm~40cm	36 個	24 個	18 個	—	14 個	101個	68 個	40 個	—	39 個	
雑 割 石	35cm	—	—	—	18 個	—	—	—	—	51 個	—	
胴込コンクリート	18-8-25 N	0.19 m3	0.22 m3	0.27 m3	0.33 m3	0.33 m3	0.32 m3	0.37 m3	0.51 m3	0.41 m3	0.47 m3	ロス率含む
クラッシャーラン	径40mm以下	0.52 m3	0.55 m3	0.59 m3		0.60 m3	1.78 m3	1.88 m3	1.93 m3		2.05 m3	ロス率含む

番 号	工 種	種 別
水11-1	水 路 工	植生土のう(A)

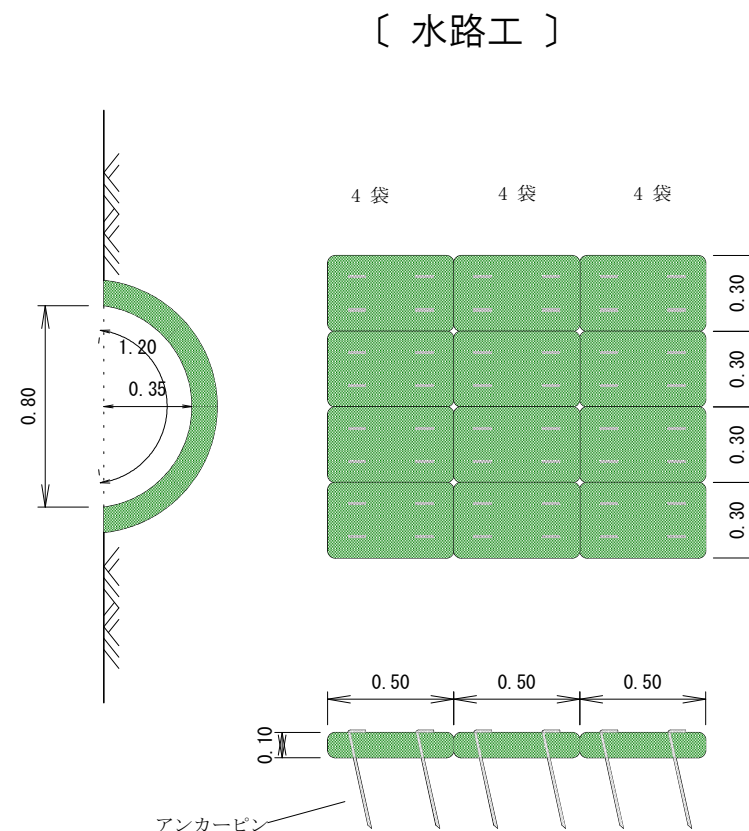
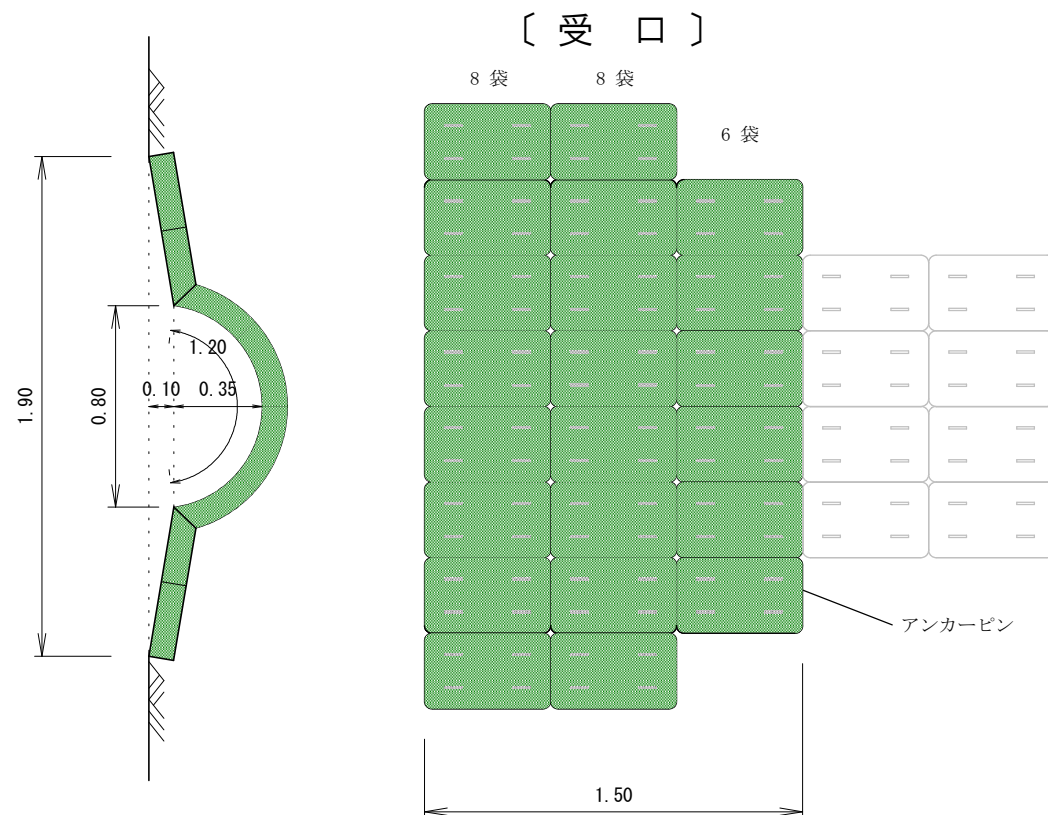
凡 例	⑪ - (2)
-----	---------



植生土のう水路工 (A) 数量表				(A) 受口	
10.0m 当り				1箇所 当り	
名 称	規 格	数 量	備 考	数 量	備 考
植 生 土 の う	0.3 * 0.5 * 0.1m	100.0袋		25.0袋	
アンカーピン	φ9mm ・ 長さ 400mm フック付	400.0本	4本/1袋	100.0本	4本/1袋
中 詰 土		1.80m3	(1.50m3)	0.46m3	(0.38m3)

番 号	工 種	種 別
水11-2	水 路 工	植生土のう(B)

凡 例	⑪－(2)
-----	-------

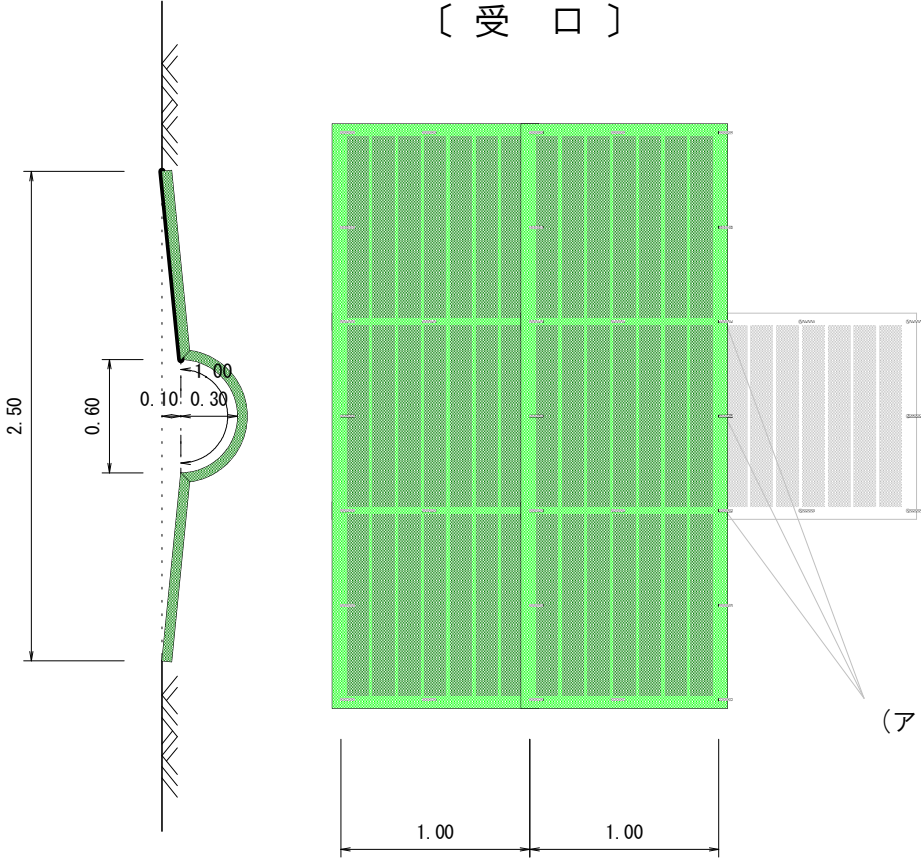


植生土のう水路工 (B) 数量表				(B) 受口 1箇所 当り	
名 称	規 格	数 量	備 考	数 量	備 考
植 生 土 の う	0.3 * 0.5 * 0.1m	80.0袋		22.0袋	
アンカーピン	φ9mm ・ 長さ 400mm フック付	320.0本	4本／1袋	88.0本	4本／1袋
中 詰 土		1.44m ³	(1.20m ³)	0.40m ³	(0.33m ³)

番 号	工 種	種 別
水12-2	水 路 工	軽量植生シート

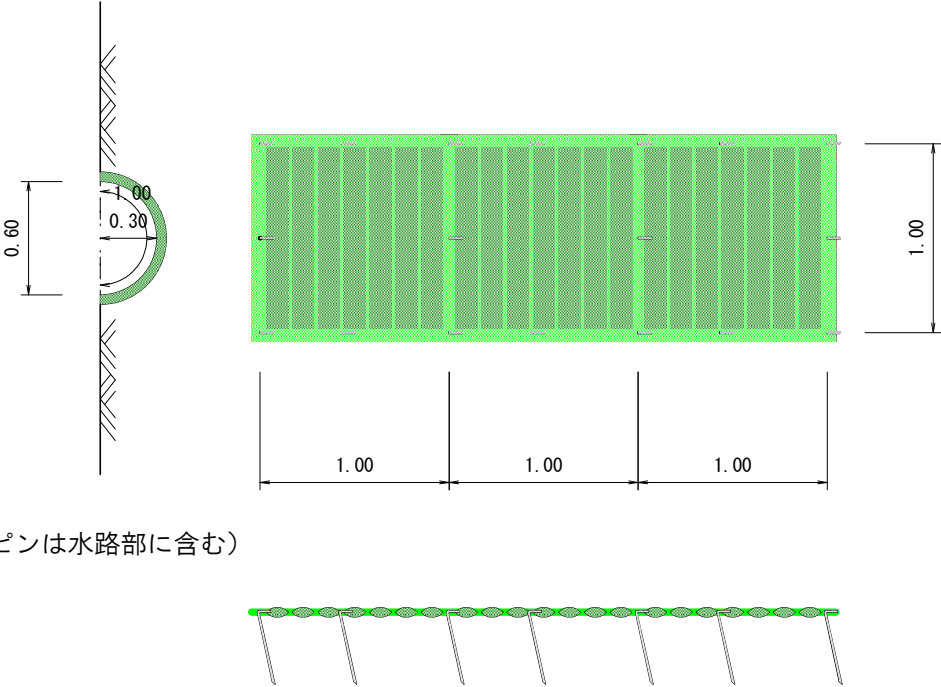
凡 例	⑫－(2)
-----	-------

〔 受 口 〕



(アンカーピンは水路部に含む)

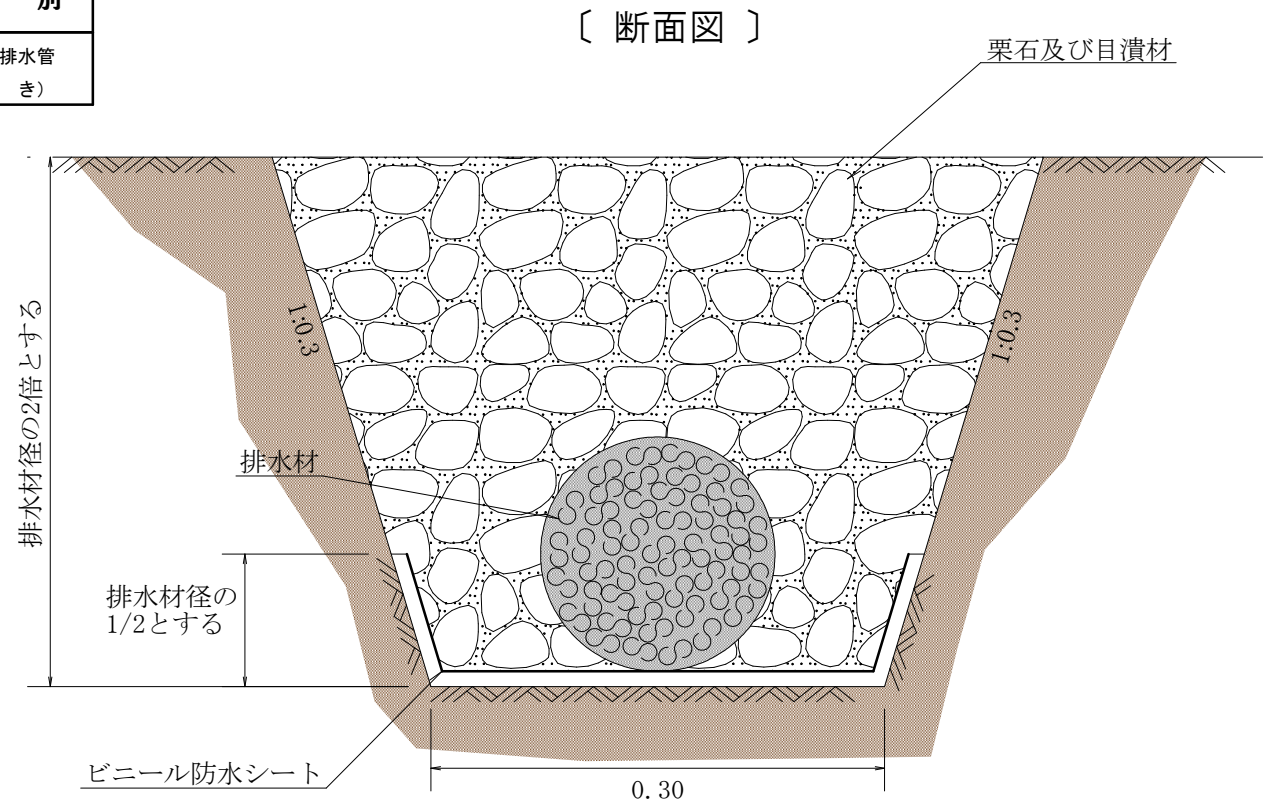
〔 水路工 〕



軽量植生シート 水路工 数 量 表				受 口	
		10.0m 当り		1箇所 当り	
名 称	規 格	数 量	備 考	数 量	備 考
植 生 シ ー ト	1.0m * 1.0m	10.0枚		6.0枚	
アンカーピン	φ 9mm ・ 長さ 400mm フック付	53.0本		26.0本	

番 号	工 種	種 別
暗 I	暗 渠 工	結束排水管 (れ き)

凡 例	
	①

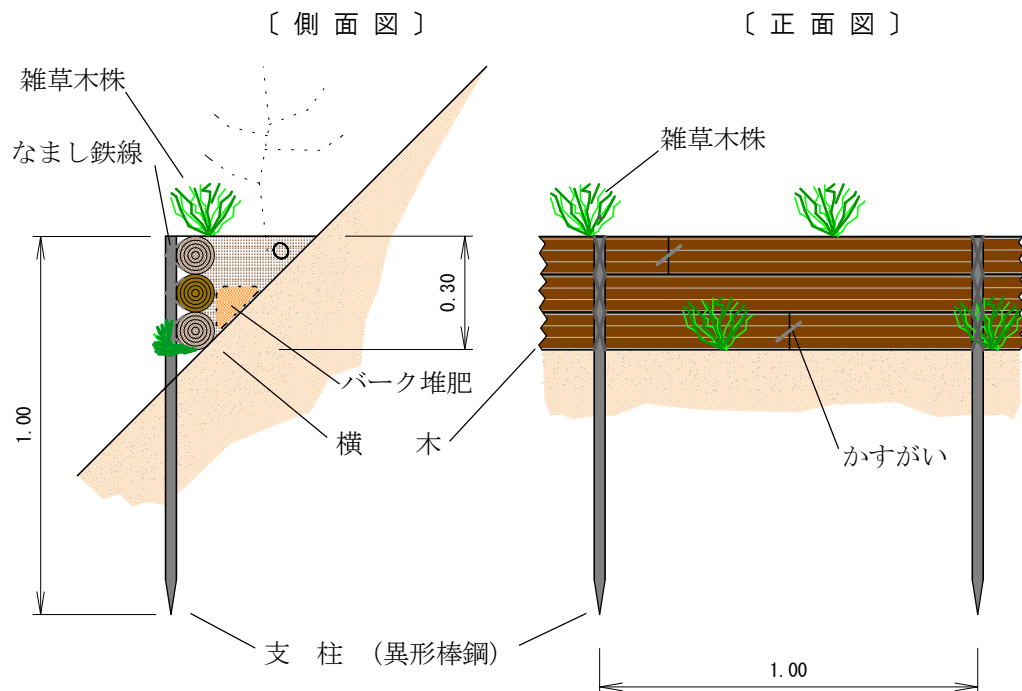


結 束 暗 渠 工 数 量 表				
名 称	規 格	数 量		
		径10cm	径15cm	径20cm
排 水 材	S型 硬質塩化ビニール樹脂 4. 0m×25mm×17mm×0. 7mm	(13本) 130. 0m	(33本) 330. 0m	(57本) 570. 0m
ジョイントテープ	軟質塩化ビニール製 幅150mm	0. 84m	1. 25m	1. 61m
栗 石	径 5～15cm	0. 73(0. 64)m3	1. 13(0. 99)m3	1. 56(1. 37)m3
目 潰 材	径 0～5cm	0. 15(0. 13)m3	0. 23(0. 20)m3	0. 31(0. 27)m3
ビニール防水シート	厚 0. 4mm	4. 25m2	4. 79m2	5. 34m2

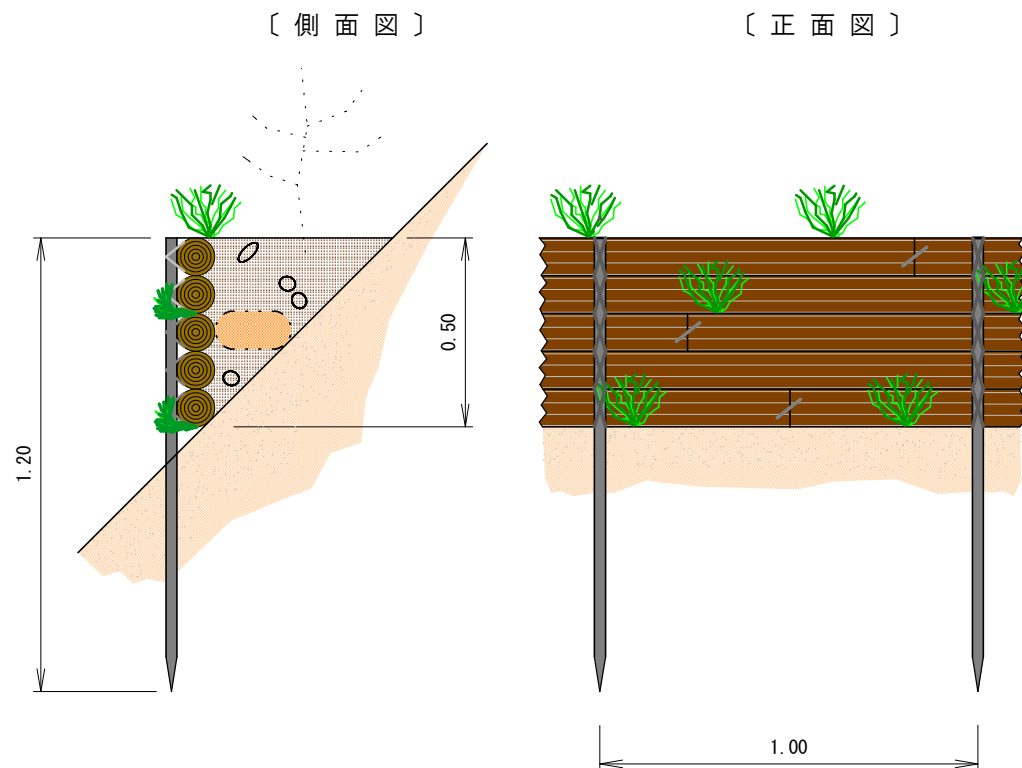
注:栗石・目潰材の()書は、現地採取の場合に使用

番 号	工 種	種 別
柵1	柵 工	丸 太

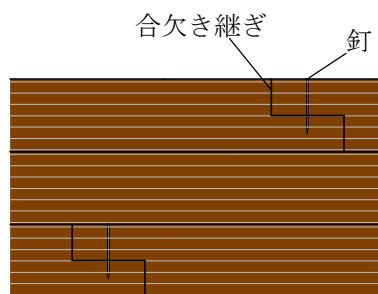
丸太柵工 [3段]



丸太柵工 [5段]



継目の拡大図 (釘の場合)



丸 太 柵 工 [3段/5段]

数 量 表

10.0m 当り

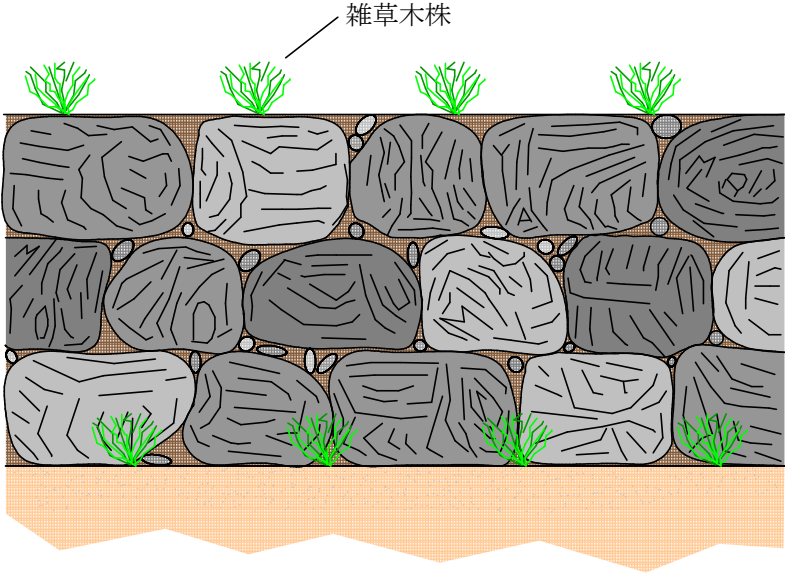
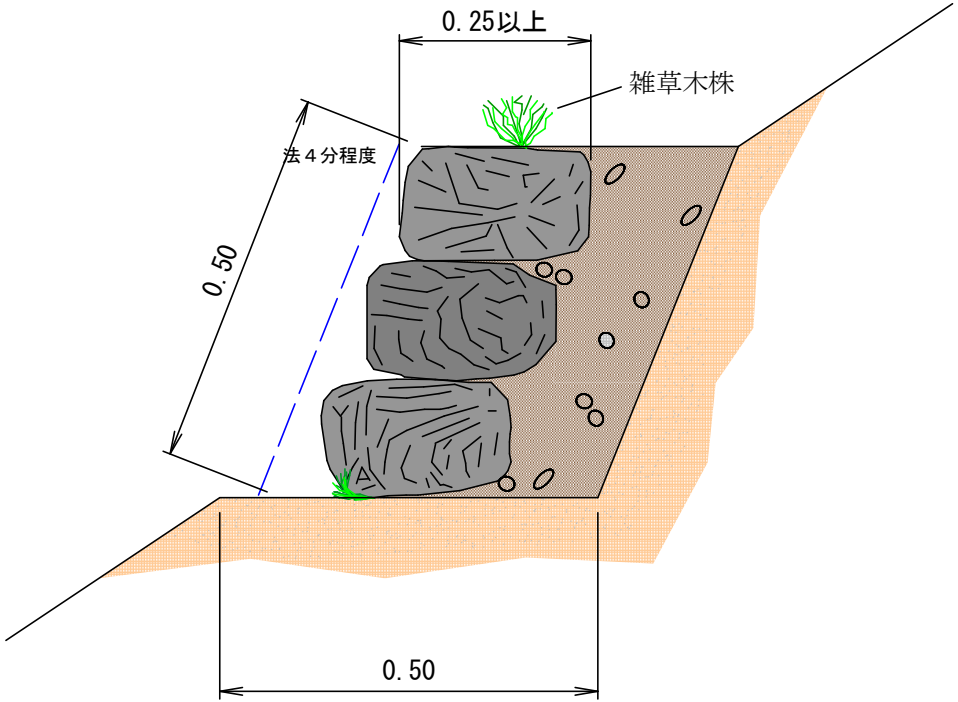
名 称	規 格	H=0.3m		H=0.5m	
		数 量	備 考	数 量	備 考
横 木	径 10cm内外 ・ 長さ 3.0 ~ 4.0m	7.5本	0.30m3	12.5本	0.50m3
支 柱	异形棒鋼 D29	10.0本	L= 1.0m	10.0本	L= 1.2m
鉄 線	なまし φ3.2mm	3.0kg		5.0kg	
かすがい (釘)	φ9.0×150mm (N75)	6.0本		10.0本	
雑 草 木 株	長さ 30cm ・ 打違 1.0m縄	1.0束		1.0束	
(バーク堆肥)		(10.0kg)	植栽計画のある場合	(10.0kg)	植栽計画のある場合

番 号	工 種	種 別
筋1	筋 工	石

凡 例	①
-----	---

〔 側 面 図 〕

〔 正 面 図 〕

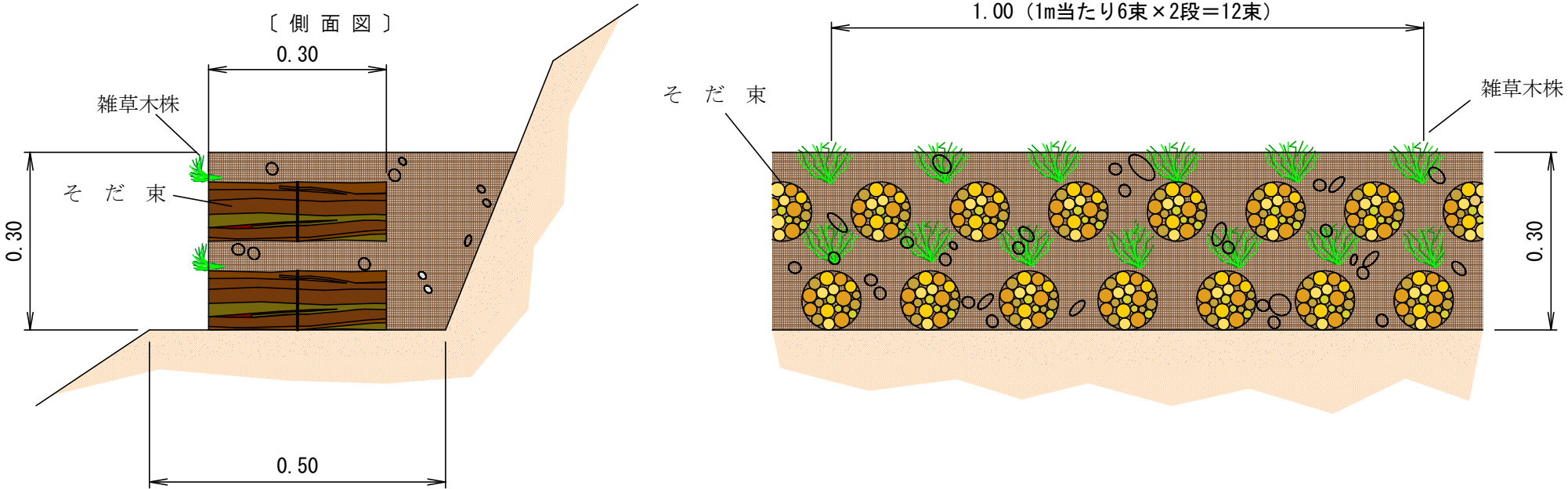


石 筋 工 数 量 表			10.0m 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
雑 石	控 25cm 以上	5.0m ²	
雑 草 木 株	茎長 30cm ・ 打違 1.0m 縄ノ	4.0束	基礎 2束 天端 2束使い

番 号	工 種	種 別
筋5	筋 工	そ だ

凡 例	— (5) —
-----	---------

〔 正 面 図 〕

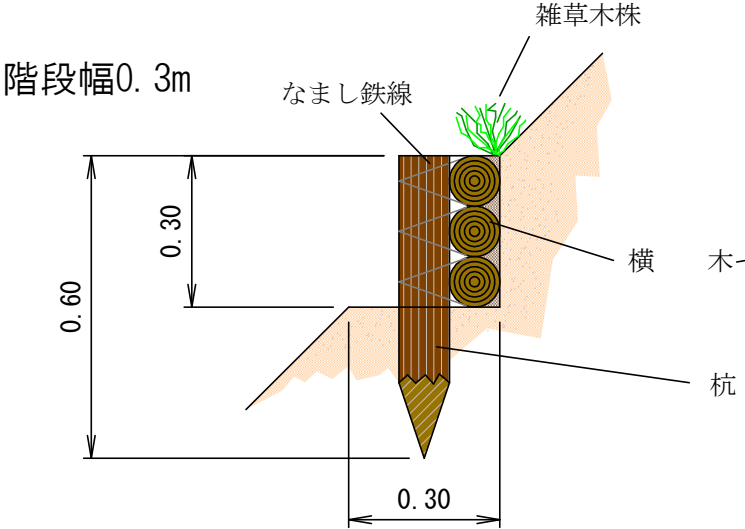


そ だ 筋 工 数 量 表			10.0m 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
そ だ	長さ 30cm 径10cm に結束	120.0束	
雑 草 木 株	茎長 30cm ・ 打違 1.0m 縄	3.0束	

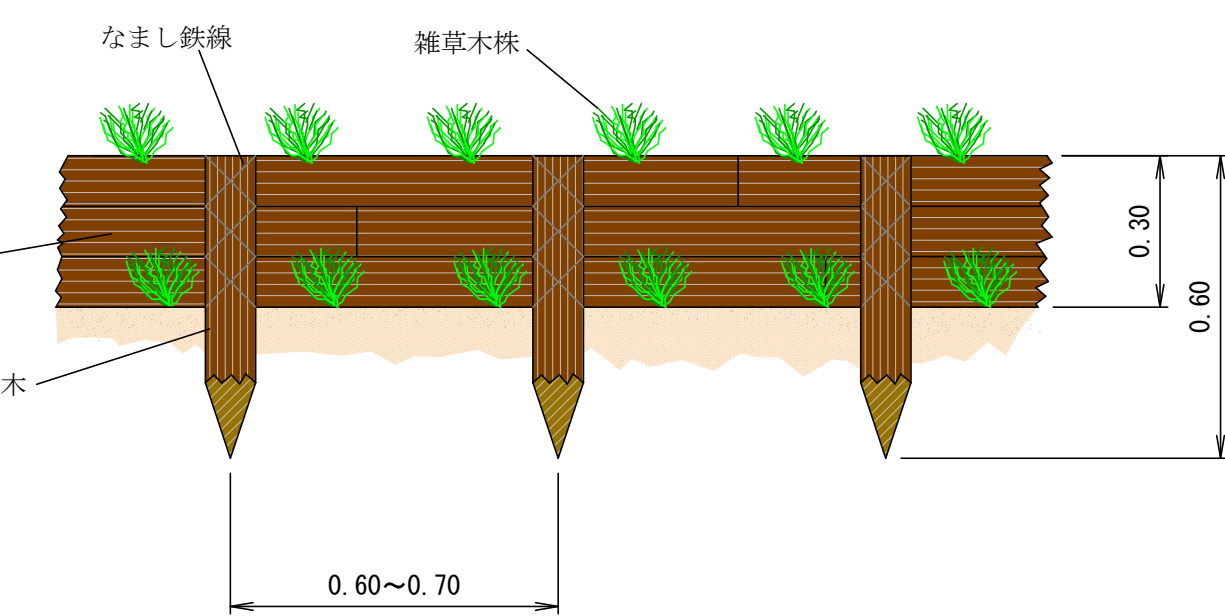
番 号	工 種	種 別
筋7-1	筋 工	丸 太

凡 例	— ⑦ —
-----	-------

〔 側 面 図 〕



〔 正 面 図 〕

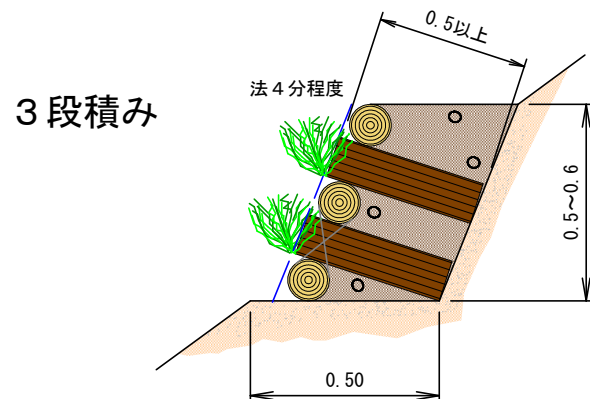
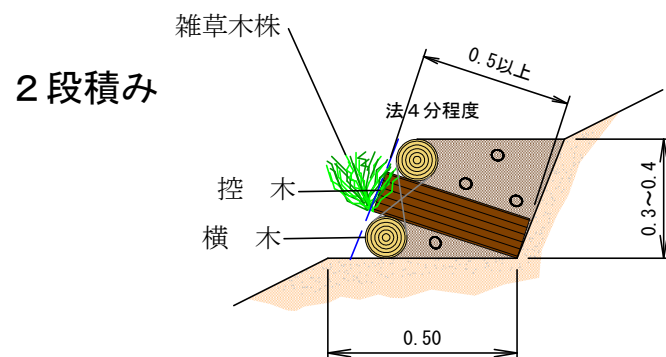


丸太筋工 [階段幅0.3m]		数量表		10.0m 当り	
名	称	規	格	数 量	備 考
杭	木	径 10cm 内外	・ 長さ 0.6m	15.0 本	} 0.39m3
横	木	径 10cm 内外	・ 長さ 2.0m	15.0 本	
鉄	線	なまし φ2.6mm (#12)		1.0 kg	
雑 草 木 株		茎長 30cm ・ 打違 1.0m縄		1.0 束	

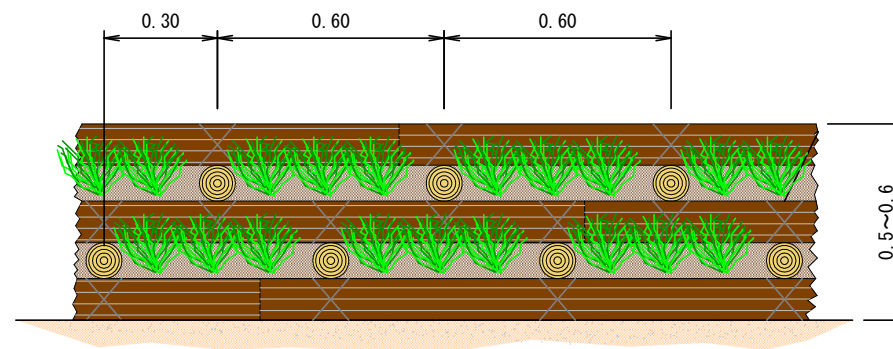
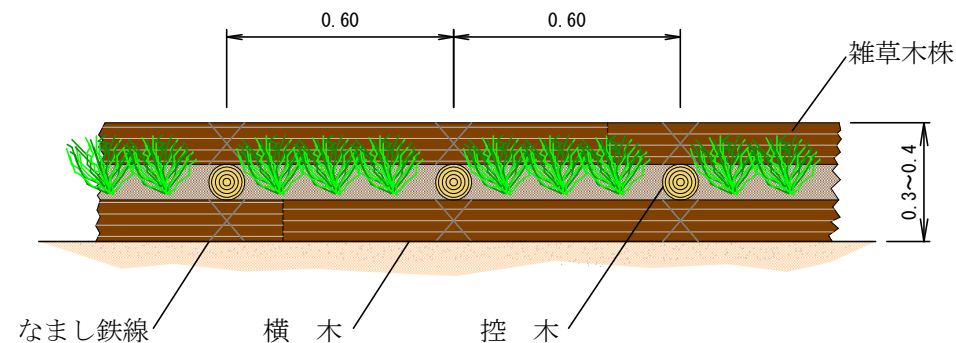
番 号	工 種	種 別
筋7-2	筋 工	丸 太

凡 例	— ⑦ —
-----	-------

〔側面図〕



〔正面図〕

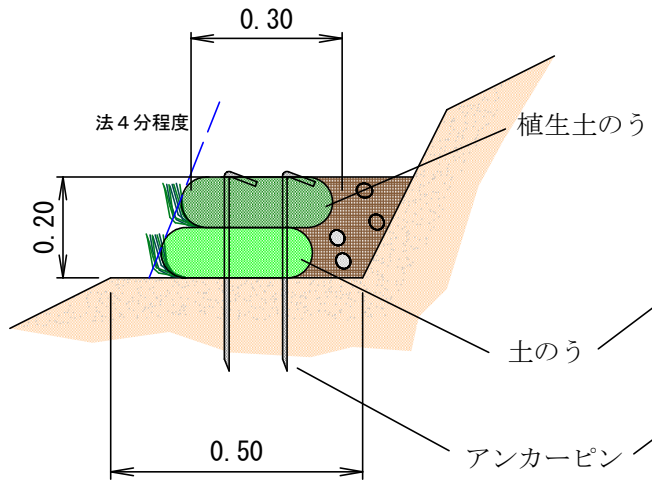


丸 太 筋 工〔2段積／3段積〕 数 量 表				10.0m 当り
名 称	規 格	数 量		備 考
		2 段積み	3 段積み	
横 木	末口径8cm以上 長さ2.0m以上	0.13m ³	0.19m ³	
控 木	末口径8cm以上 長さ0.5m以上	0.06m ³	0.11m ³	
鉄 線	なまし #10 (φ3.2mm)	1.5kg	2.8kg	
雑 草 木 株	長さ 30cm ・ 打違 1.0m縄	1.0束	2.0束	

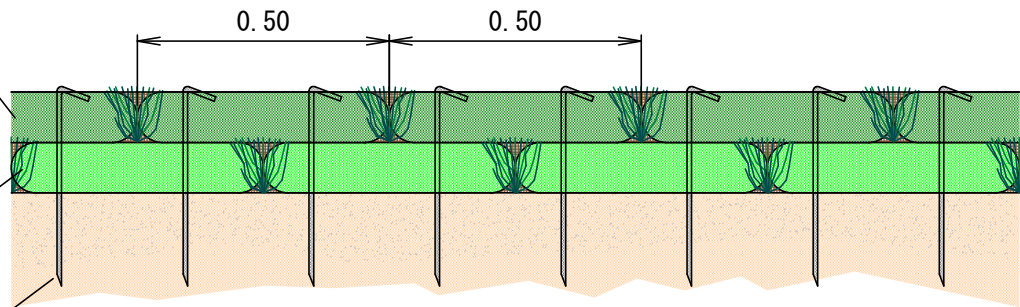
番 号	工 種	種 別
筋10	筋 工	植生土のう

凡 例	— ⑩ —
-----	-------

〔 側 面 図 〕



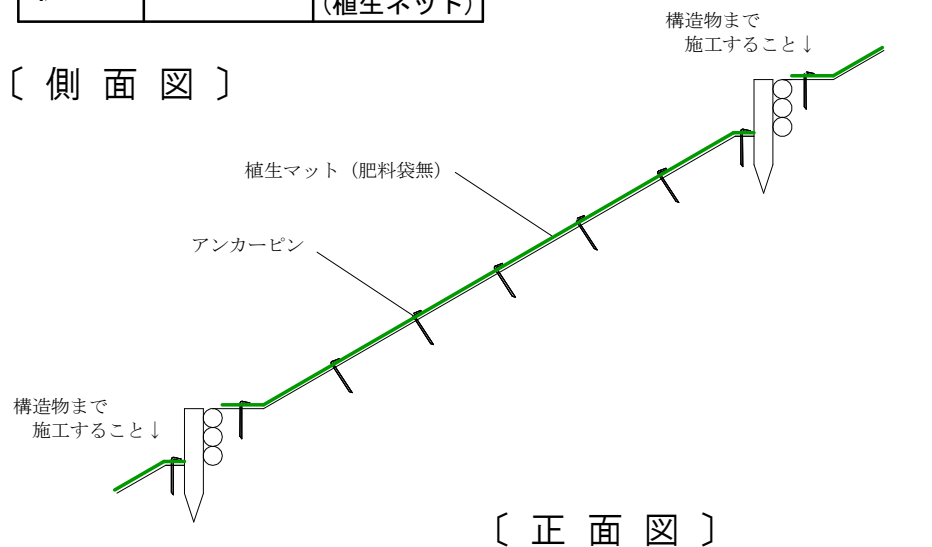
〔 正 面 図 〕



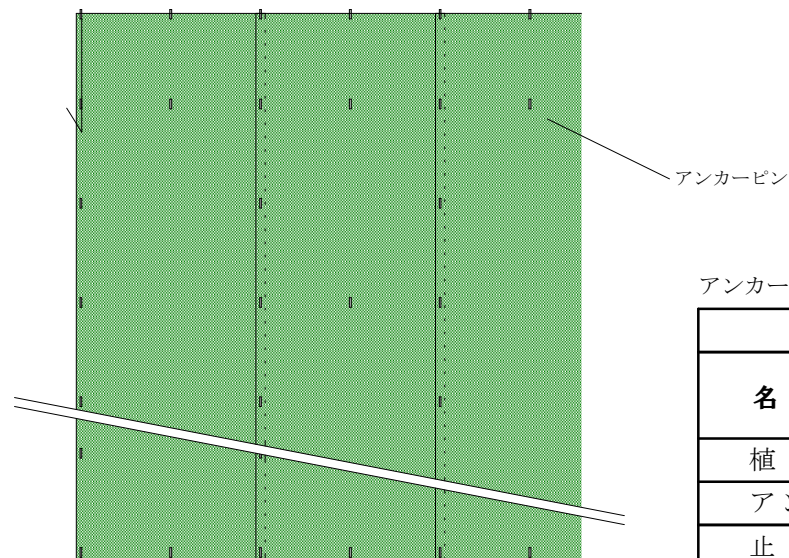
植 生 土 の う 筋 工 数 量 表			10.0m 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
植 生 土 の う	仕 上 0.5 * 0.3 * 0.1m	20.0 枚	
土 の う	仕 上 0.5 * 0.3 * 0.1m	20.0 枚	
中 詰 土		0.72m3	0.36m3 * 2
アンカーピン	φ9.0mm 長さ 400mm フック付	80.0 本	4本／1袋

番 号	工 種	種 別
伏1-1	伏 工	植生マット (植生ネット)

〔側面図〕



〔正面図〕

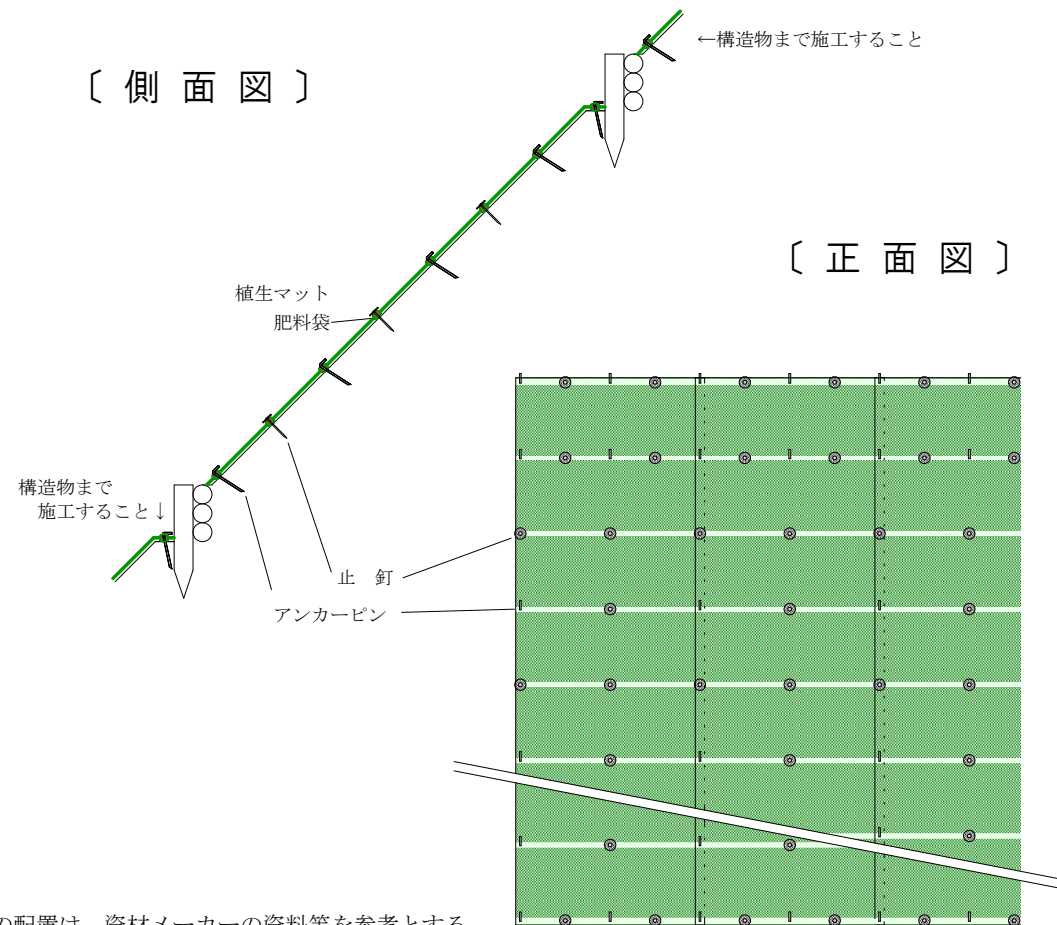


肥料袋無

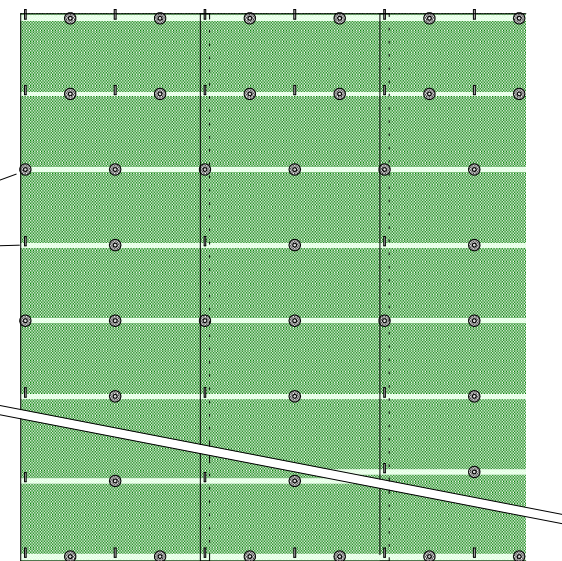
肥料袋有

凡 例	①
-----	---

〔側面図〕



〔正面図〕



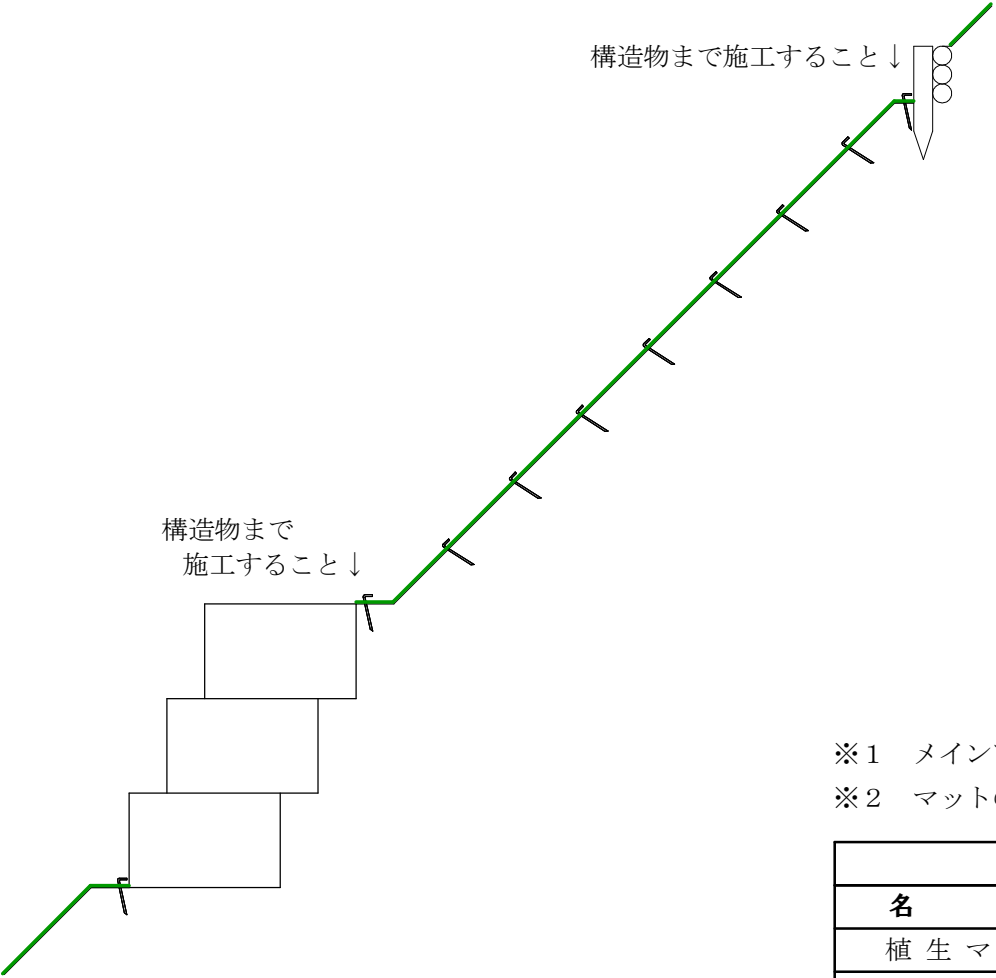
アンカーピンの配置は、資材メーカーの資料等を参考とする。

植生マット伏工 (植生ネット工)		数 量 表		100.0m2 当り
名 称	規 格	数 量		備 考
		肥料袋無	肥料袋有	
植 生 マ ッ ト	各 種	120.0 m2	120.0 m2	(100.0m2)
ア ン カ ー ピ ン	φ9×200mm	300.0 本	300.0 本	
止 釘	φ5×150mm		300.0 本	

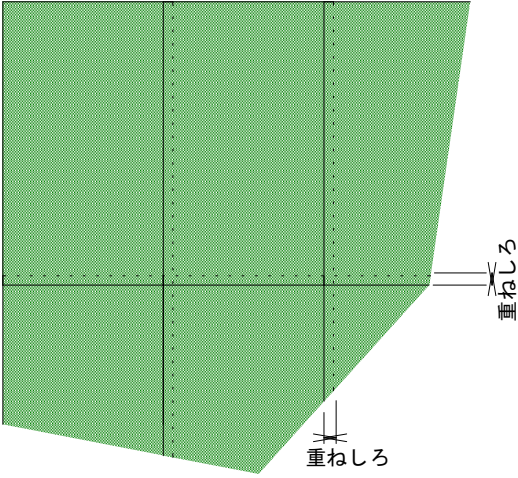
番 号	工 種	種 別
伏1-2	伏 工	植生マット

凡 例	①
-----	---

〔 側 面 図 〕



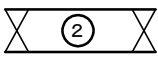
〔 平 面 図 〕



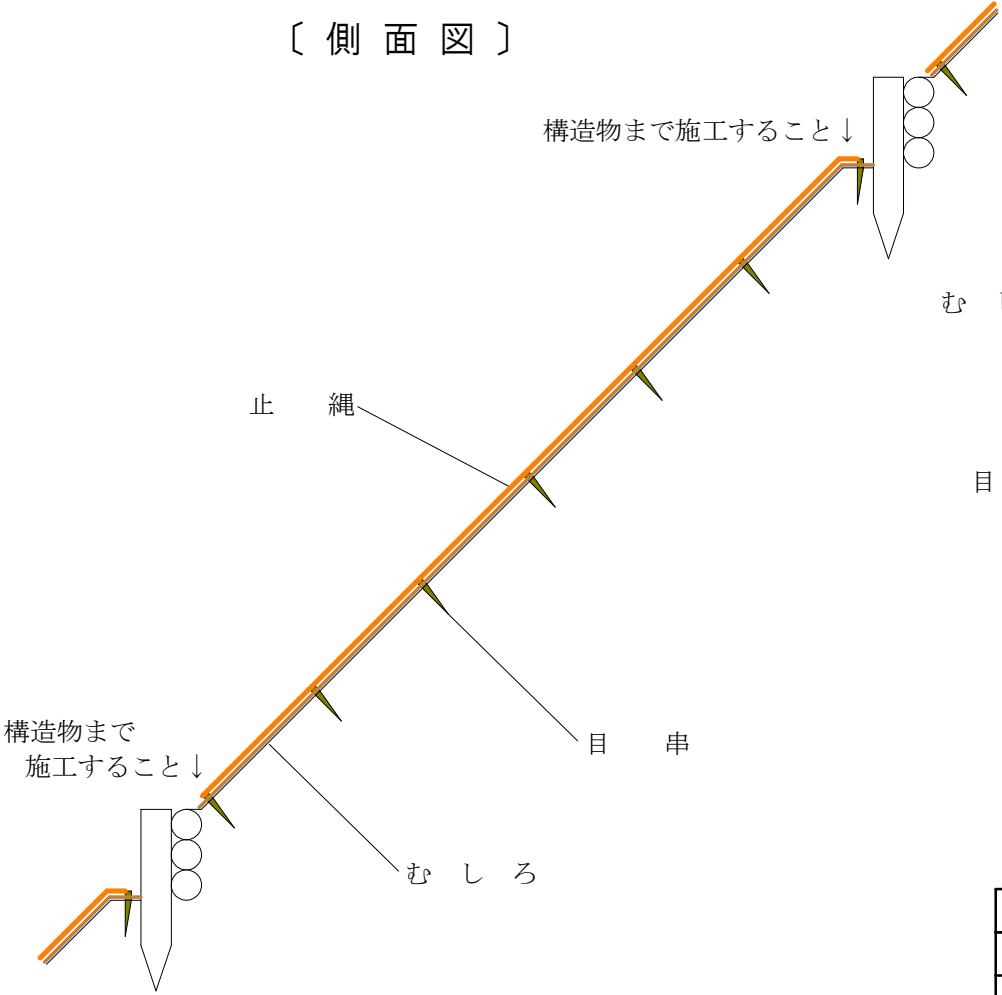
- ※1 メインアンカーとサブアンカーの配置及び間隔は、各メーカーの標準図等による。
- ※2 マットの重ねしろは、各メーカーの標準図等による。

植 生 マ ッ ト 伏 工 数 量 表			100.0㎡ 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
植 生 マ ッ ト	特記仕様書等による		(100.0㎡)
メインアンカー	特記仕様書等による		
サブアンカー	特記仕様書等による		

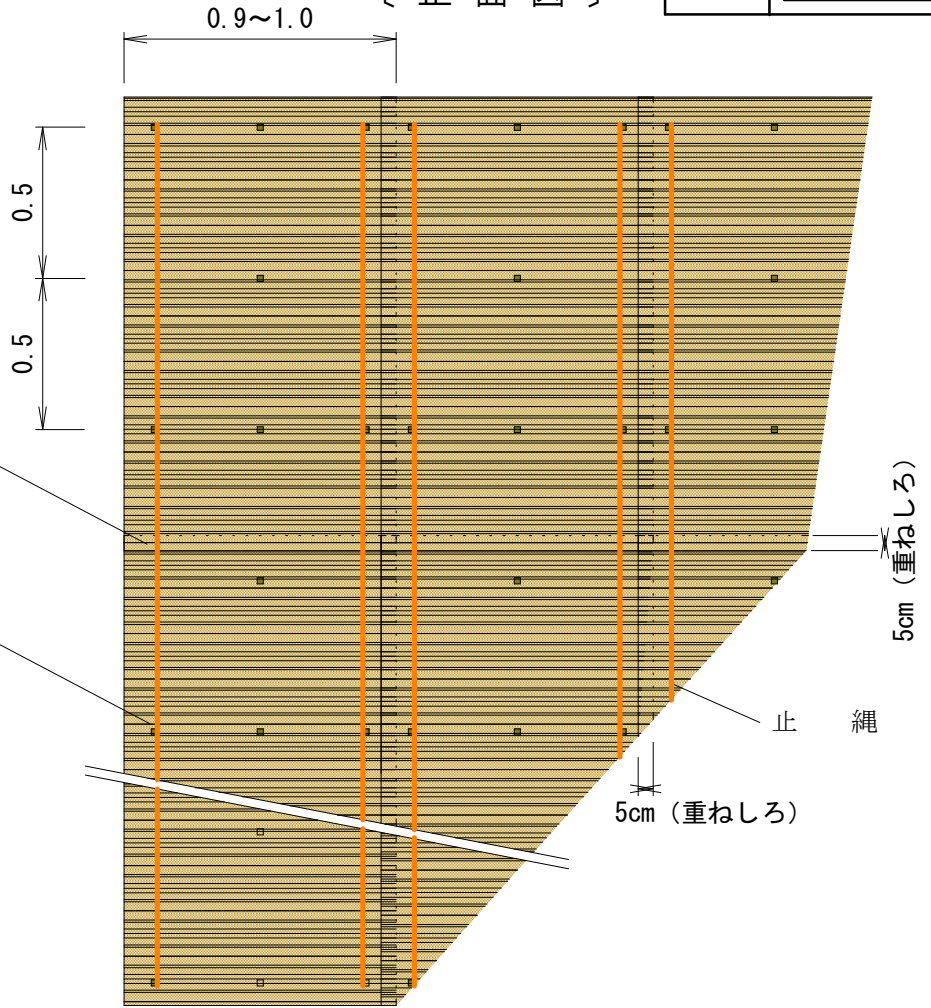
番 号	工 種	種 別
伏2	伏 工	む し ろ

凡 例	
-----	---

〔側面図〕



〔正面図〕

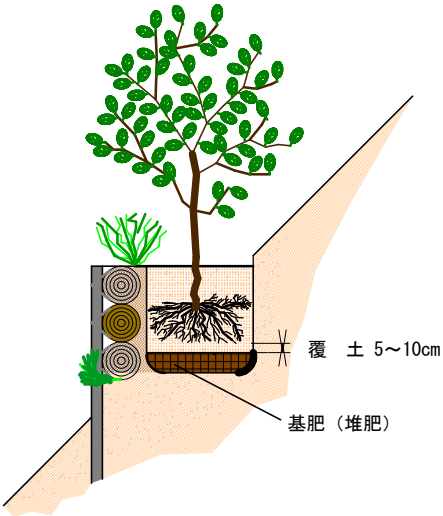


む し ろ 伏 工 数 量 表			10.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
む し ろ	幅0.9~1.0m	10.5 m2	(10.0m2)
目 串	芝串 長15cm以上	44.0 本	竹製 (上部節付)
止 縄	わら縄 10mm	21.0 m	

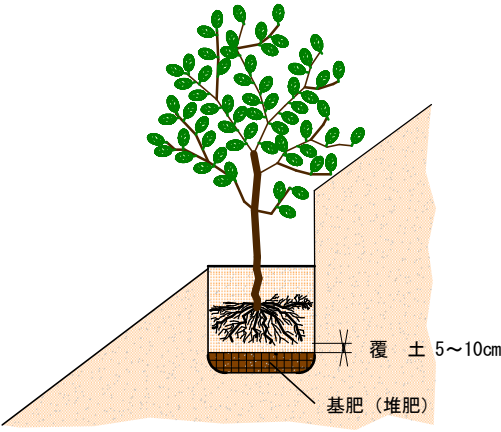
番 号	工 種	種 別
植1	植 栽 工	植 栽 (A)

凡 例	
	○ └─

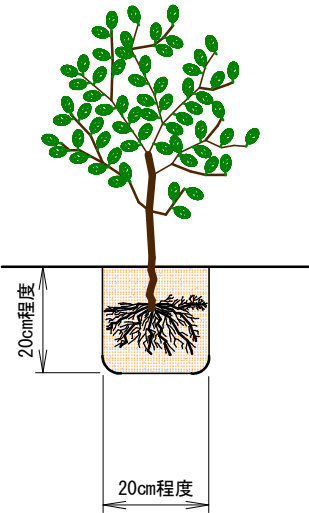
(階 段 上 の 植 栽)



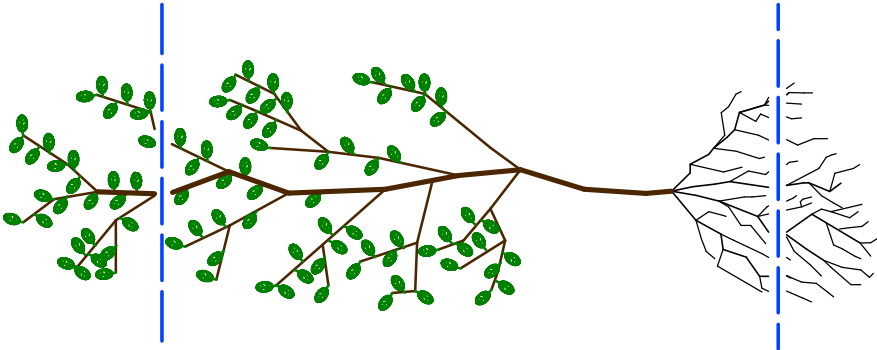
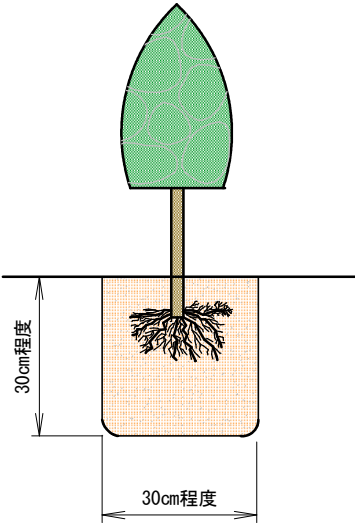
(階 段 間 斜 面 上 の 植 栽)



〔 肥 料 木 (L) 〕



〔 普 通 木 (N) 〕



苗木拵え (肥料木) 徒長した枝・根の切断

植 栽 (A) 数 量 表				10.0本 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
苗 木	別 紙 の と お り	10.0本		
堆 肥		0.50kg		
基 肥		0.50kg		
苗 木 拵	肥 料 木 の み	10.0本		

番 号	工 種	種 別
仮2	仮 設 工	堤 名 板

1. 規 格

規 格	寸 法
2,000m ³ (30t) 未満	40 * 55 * 1.2cm (B型)
2,000m ³ (30t) 以上	60 * 80 * 1.5cm (C型)

注) () 内は鋼製ダムの場合とする。

2. 記 載 事 項

- (1) 完 成 年 度
- (2) 工 種
- (3) 施 工 主 体
- (4) 施 工 者

令和●年度
●●沢第●号谷止
林野庁
●●森林管理署
●●建設株式会社

治山施設災害復旧工事の例

令和●年災
治山施設災害復旧事業
●●沢第●号谷止
林野庁
●●森林管理署
●●建設株式会社

災害関連緊急治山工事の例

令和●年災
災害関連緊急治山事業
●●沢第●号谷止
林野庁
●●森林管理署
●●建設株式会社

3. そ の 他

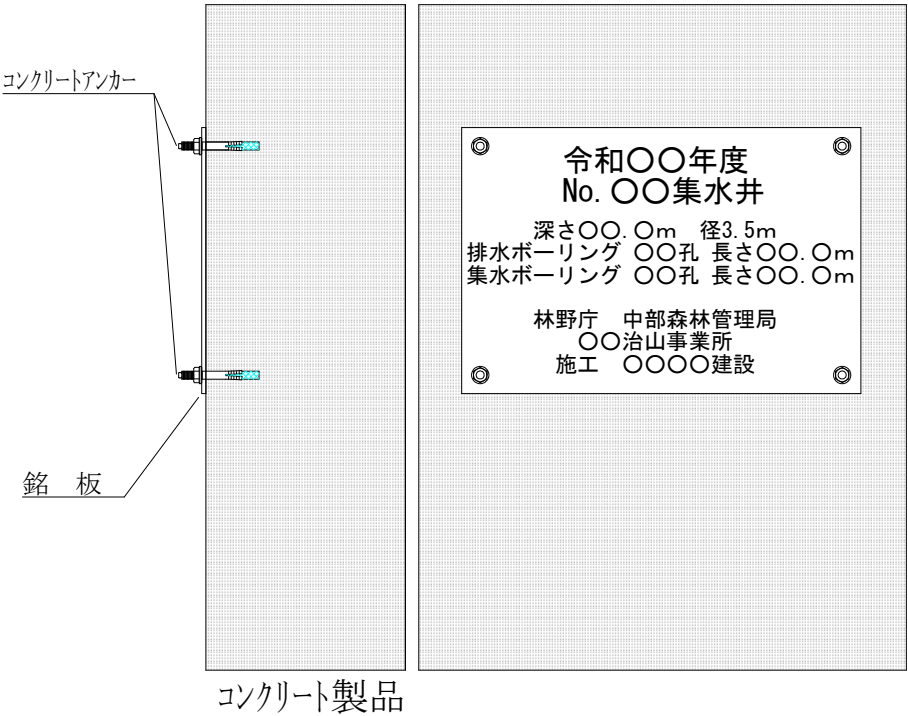
堤名板は、下流側の見やすい箇所に設置するものとし、その他詳細については、監督職員の指示によるものとする。

記 号	工 種	種 別
仮3	仮 設 工	銘 板

コンクリート製品に取り付ける場合

断面図

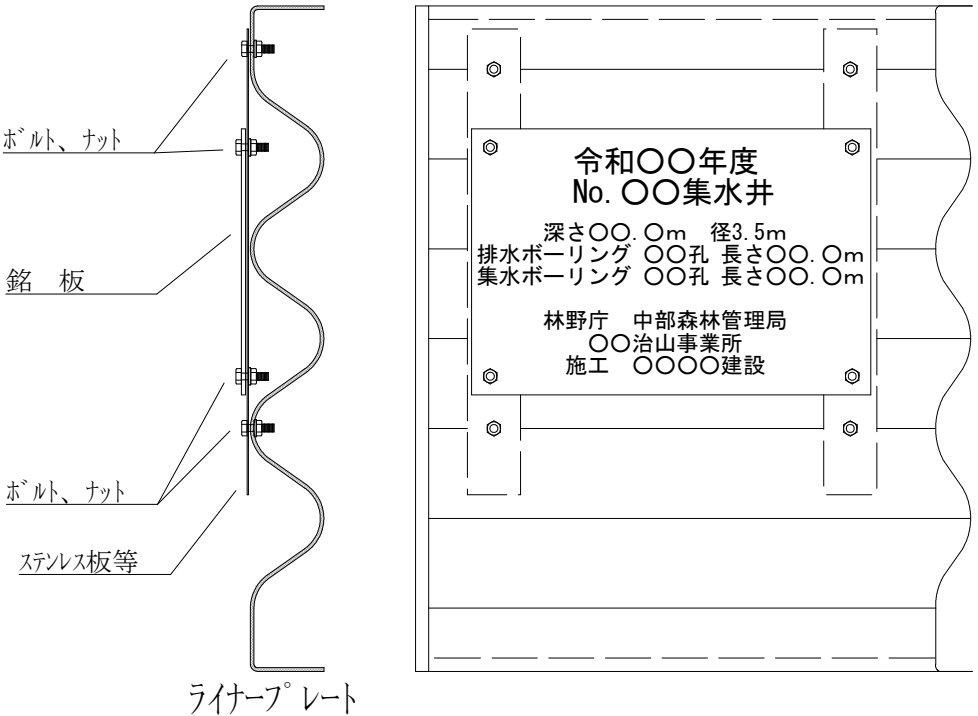
正面図



ライナープレートに取り付ける場合

断面図

正面図



銘 板 数 量 表			1.0枚当り
名 称	規 格	数 量	備 考
銘 板	アルミ製 W300×H200×t1mm	1.0	
取 付 器 具	コンクリートアンカー等	必 要 量	M6を標準とする

番 号	工 種	種 別
仮4	仮 設 工	標 柱

1. 規 格

10cm * 10cm * 200cm 白ペンキ塗り、黒ペンキ書等

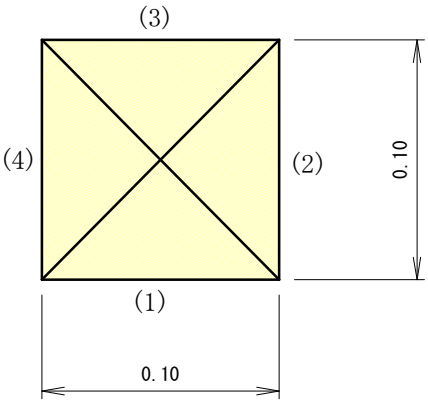
2. 記 載 事 項

- (1) 完 成 年 度 及 び 工 事 名
- (2) 管 理 署 名
- (3) 施 工 者 名
- (4) 施 工 面 積、主 たる 工 種 及 び 数 量

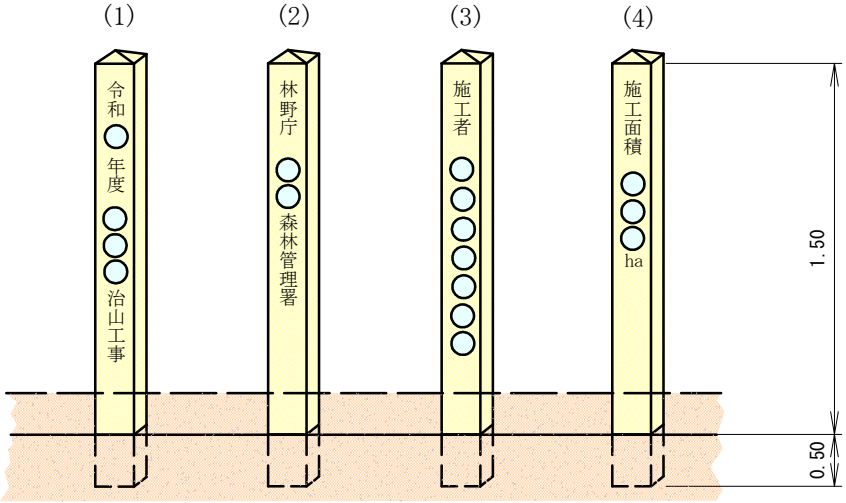
3. そ の 他

施工位置は、施工地直近路傍の明視できる箇所とし、具体的位置は監督職員の指示によるものとする。

〔 平 面 図 〕

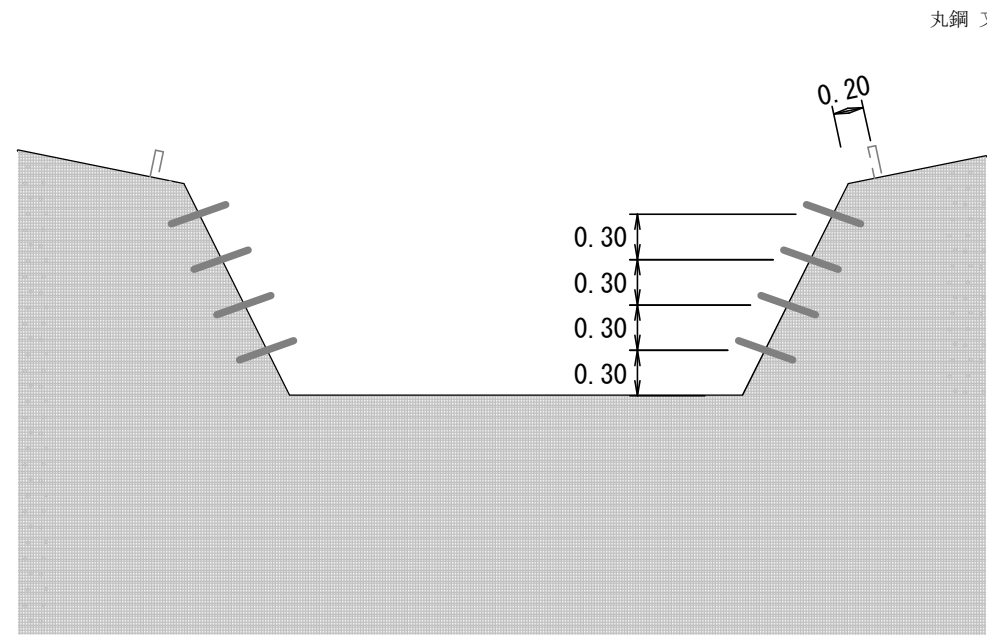


〔 姿 図 〕

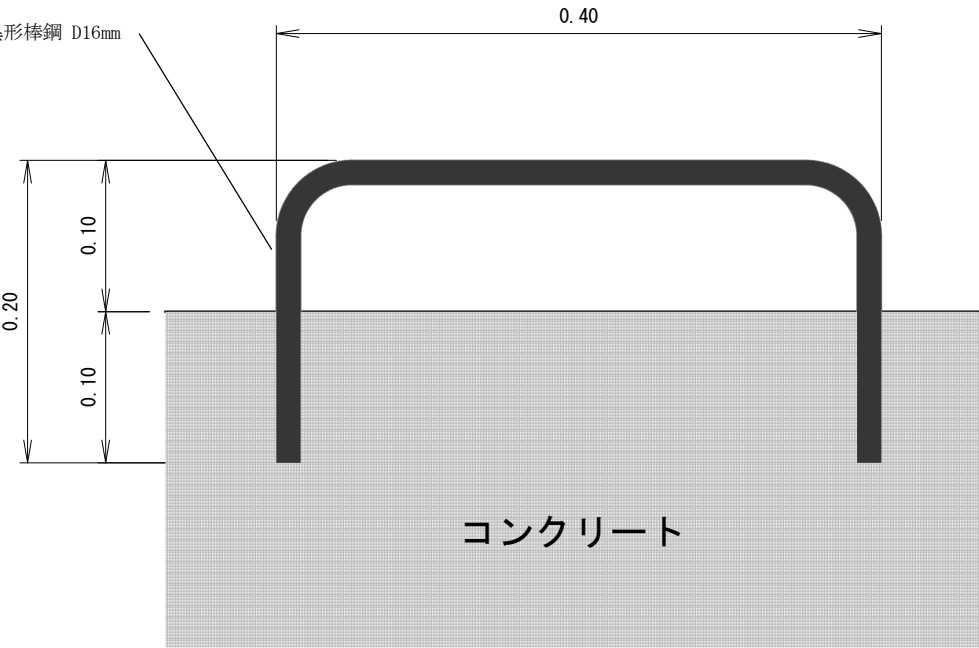


番 号	工 種	種 別
仮5	仮 設 工	鉄 筋 階 段

〔 正 面 図 〕



〔 断 面 図 〕



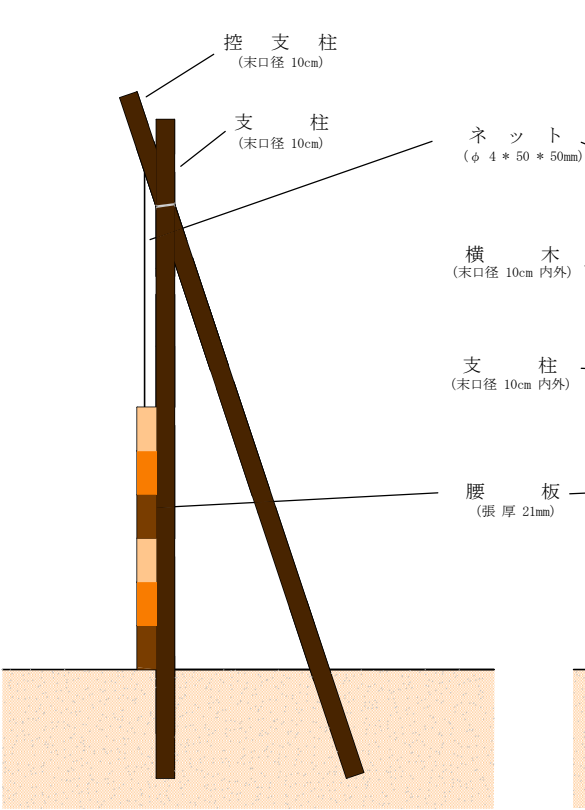
※鉄筋階段の割り付けについては、直高で0.30m程度を標準とする。

※必要に応じ、インクラインにも鉄筋階段を配置する。

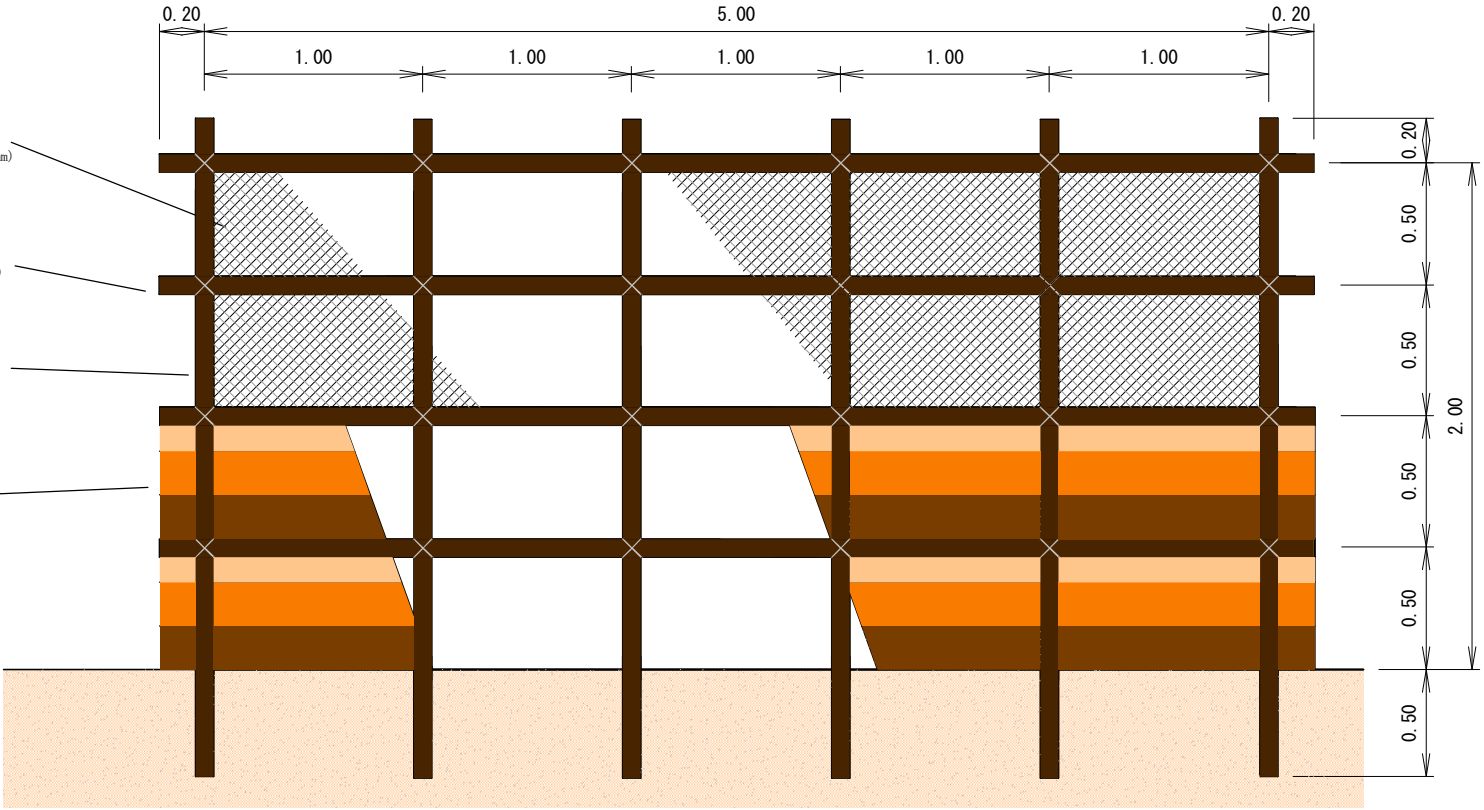
鉄筋階段工 数量表			1.0本 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
鋼 材	D=16.0mm L=0.8m	1.0本	異形 又は 丸鋼
セ メ ン ト	ポルトランドセメント	0.1kg	

番 号	工 種	種 別
仮7-1	仮 設 工	落石防止柵

〔 側 面 図 〕



〔 正 面 図 〕

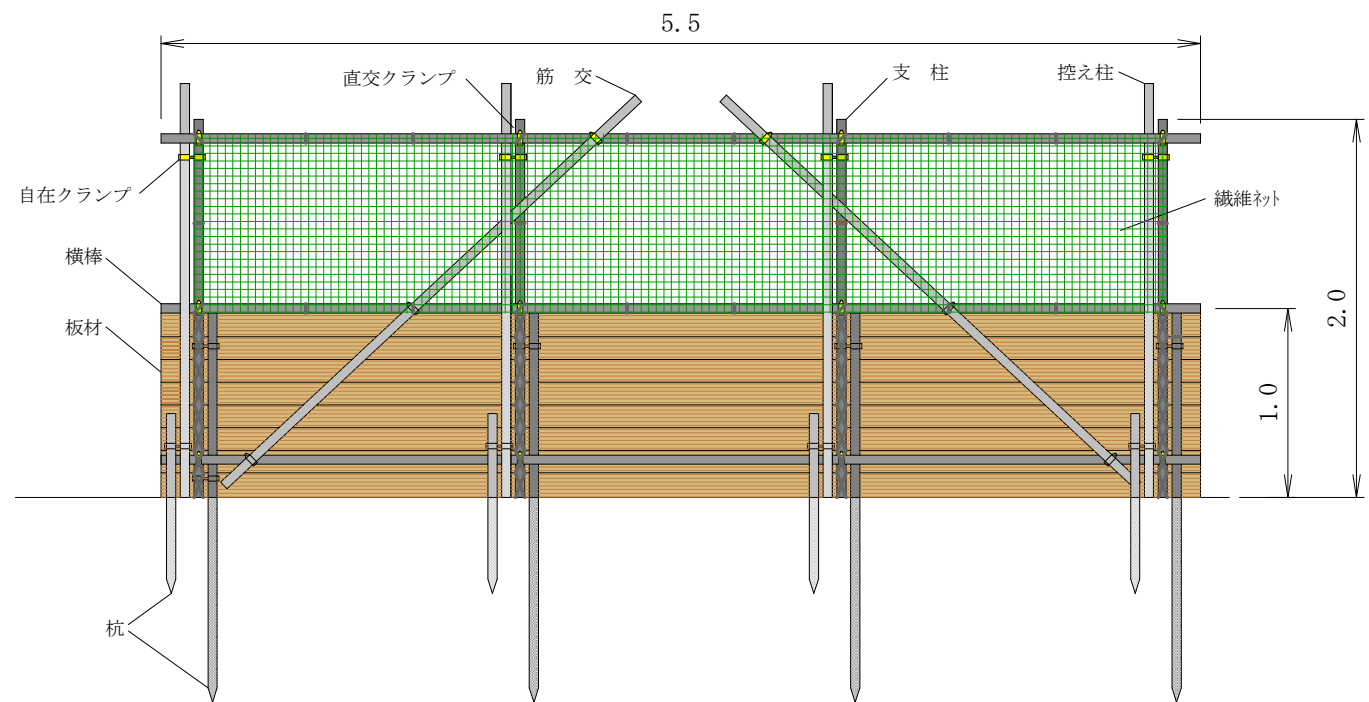


落 石 防 止 柵 工 数 量 表									1.0基 当り
名 称		規 格	数 量	備 考	名 称		規 格	数 量	備 考
木 材		バタ角[杉]4m×10cm×10cm	0.612m3		鉄 線		φ 3.2mm	15.0kg	
板 材		厚 21mm	0.105m3		釘		N50 ～ N65	2.0kg	
ネ ッ ト		φ 4mm 5cm目	5.0m2		か す が い		φ 9 * 150mm	0.6kg	(5本)

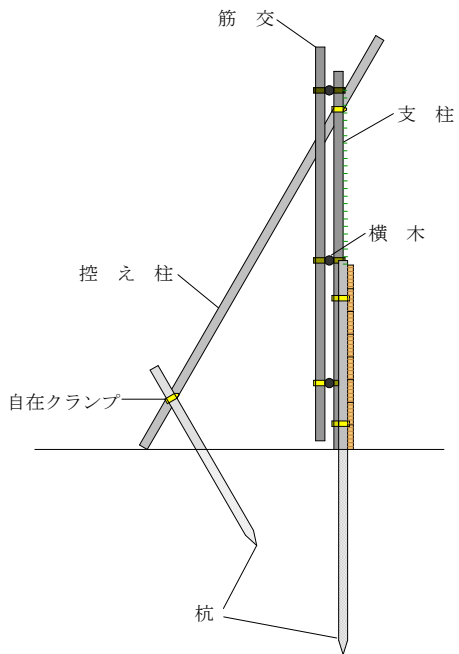
番 号	工 種	種 別
仮7-2	仮 設 工	落石防止柵

落石防止柵標準図

〔 正 面 図 〕



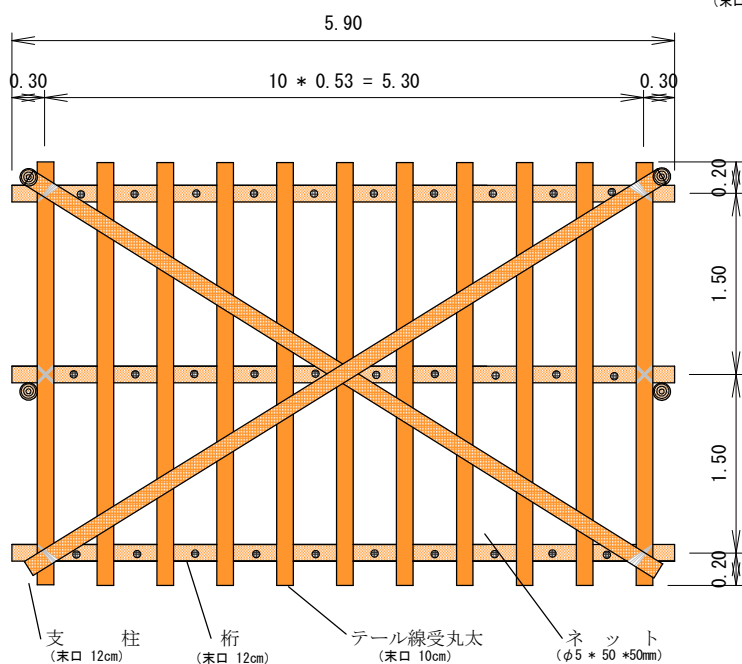
〔 側 面 図 〕



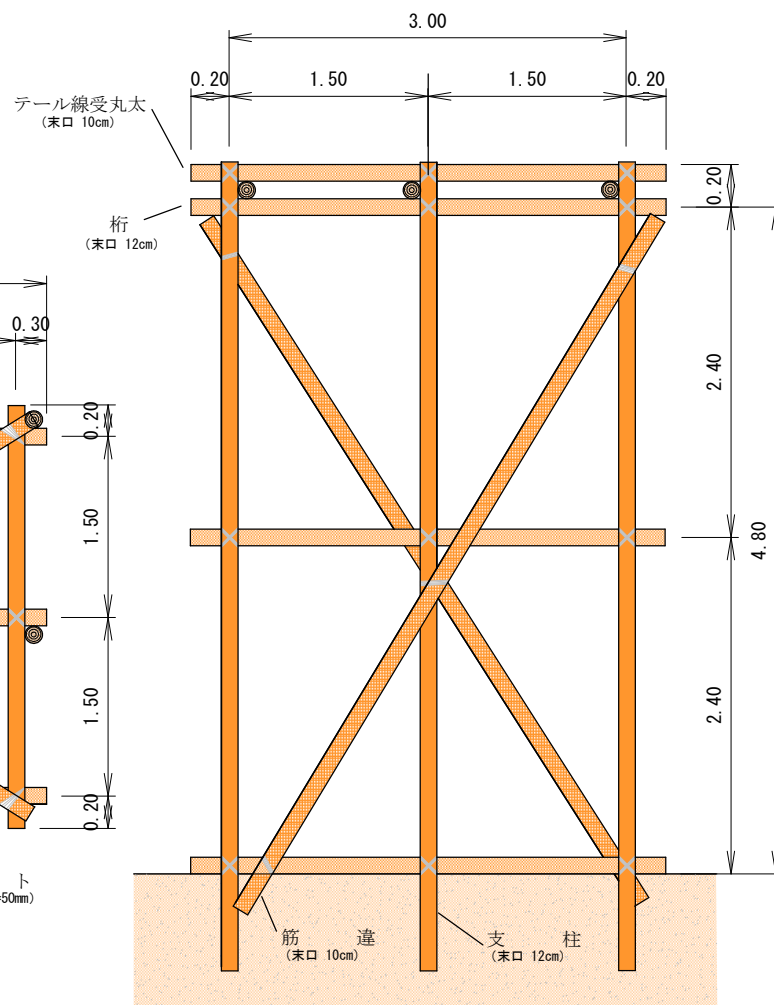
落 石 防 護 柵 工				数 量 表				1.0基 当り	
名 称	規 格	数 量	備 考	名 称	規 格	数 量	備 考		
丸パイプ	径48.6mm	57.5m		繊維ネット	K型 (37.5×37.5mm目)	4.9m2			
直交クランプ	径48.6mm	12.0個		なまし鉄線	#10 φ3.2mm	3.9kg			
自在クランプ	径48.6mm	22.0個	筋交・控え柱						
板材	雑矢板 厚3cm	0.165m3							

番 号	工 種	種 別
仮8-1	仮 設 工	防 護 柵

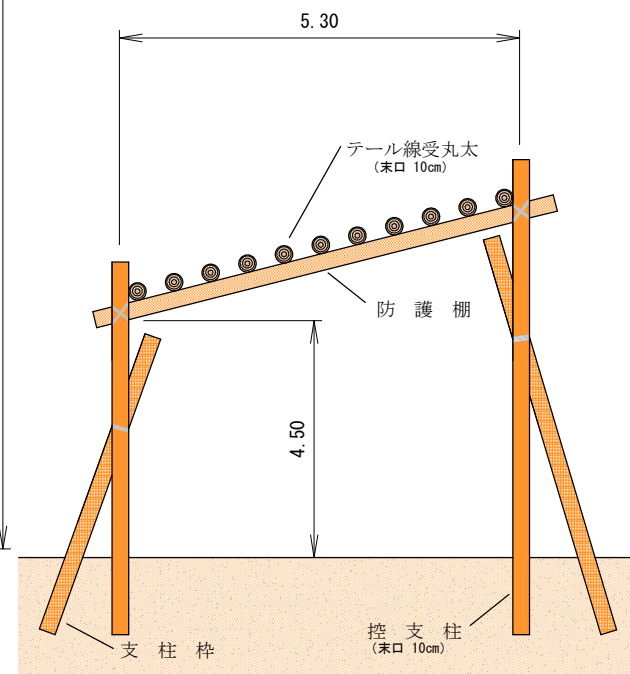
〔 平 面 図 〕



〔 支 柱 枠 組 立 図 〕



〔 組 立 略 図 〕



防 護 柵 工 数 量 表

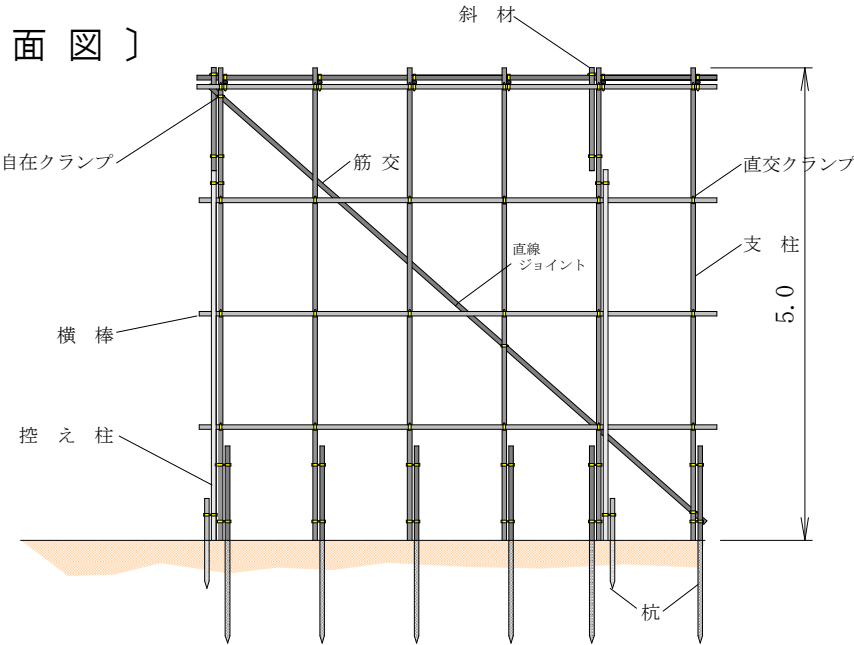
1.0基当り

名 称	規 格	数 量	備 考	名 称	規 格	数 量	備 考
木 材	バタ角[杉]4m×10cm×10cm	2.070m3		鉄 線	#10	30.0kg	
か す が い	$\phi 13 \times 180$ mm	5.0kg	(20本)	釘	N50 ~ N65	2.0kg	
ネ ッ ト	$\phi 5$ mm 5cm目	16.0m2					

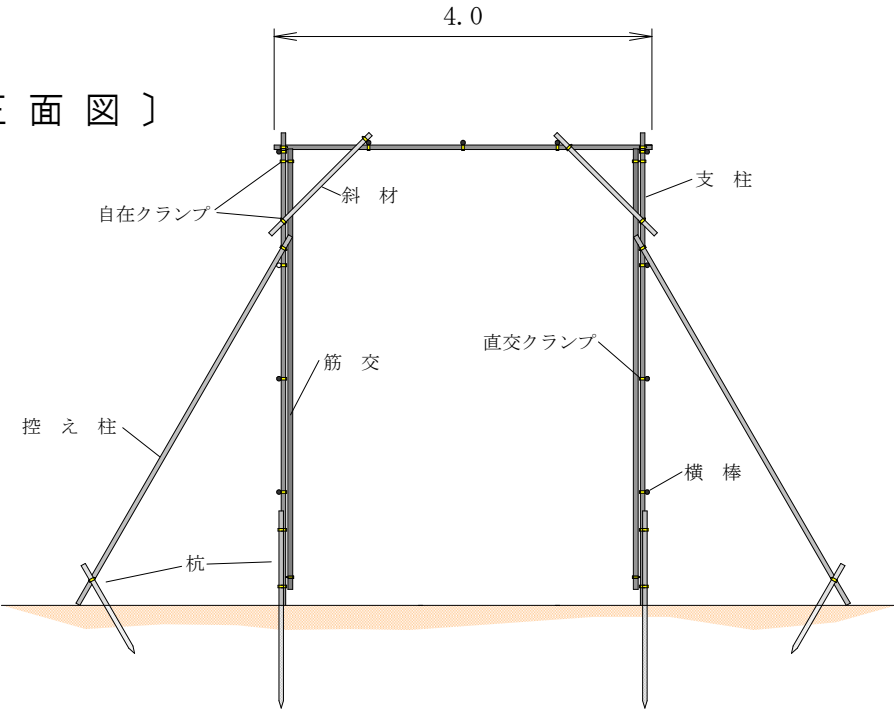
番 号	工 種	種 別
仮8-2	仮 設 工	防 護 柵

防護柵工（ケーブルクレーン用）標準図

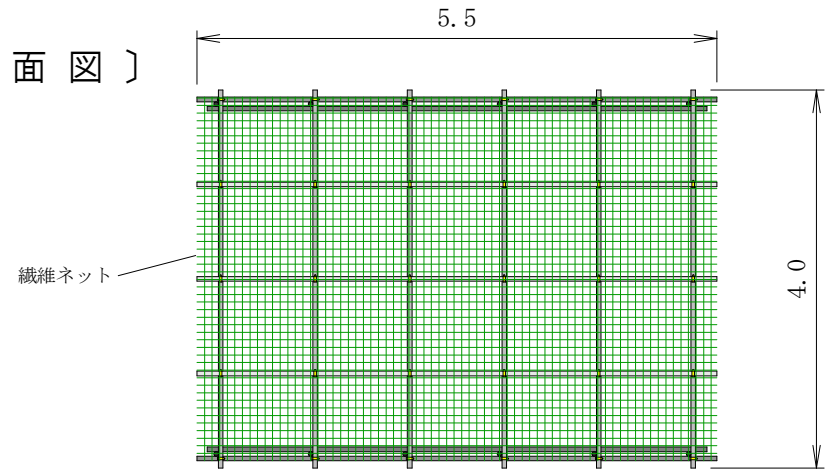
〔側面図〕



〔正面図〕

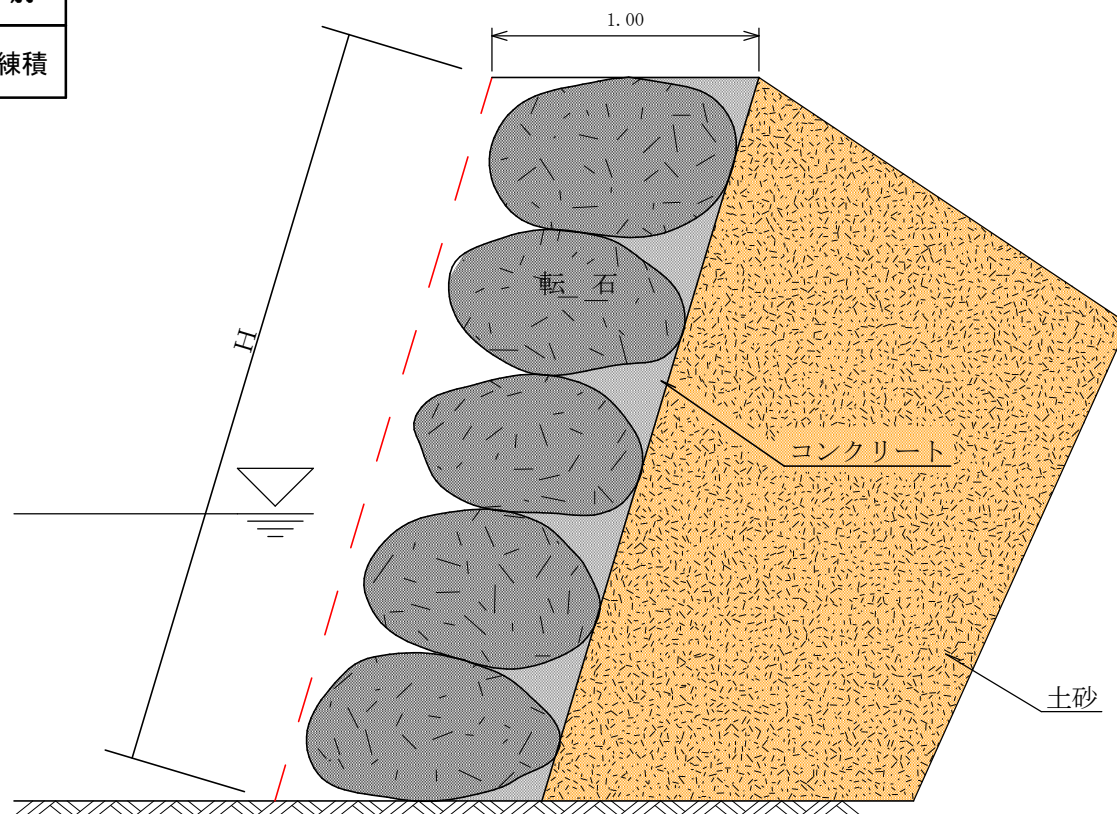


〔平面図〕



防 護 柵 工（ケーブルクレーン用）		数 量 表		1.0基 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
丸パイプ	径48.6mm	210.5m		
直線ジョイント	径48.6mm	2.0個	筋交	
直交クランプ	径48.6mm	78.0個		
自在クランプ	径48.6mm	46.0個		
繊維ネット	K型（37.5×37.5mm目）	24.0m2		
なまし鉄線	φ 4.0mm	3.2kg		

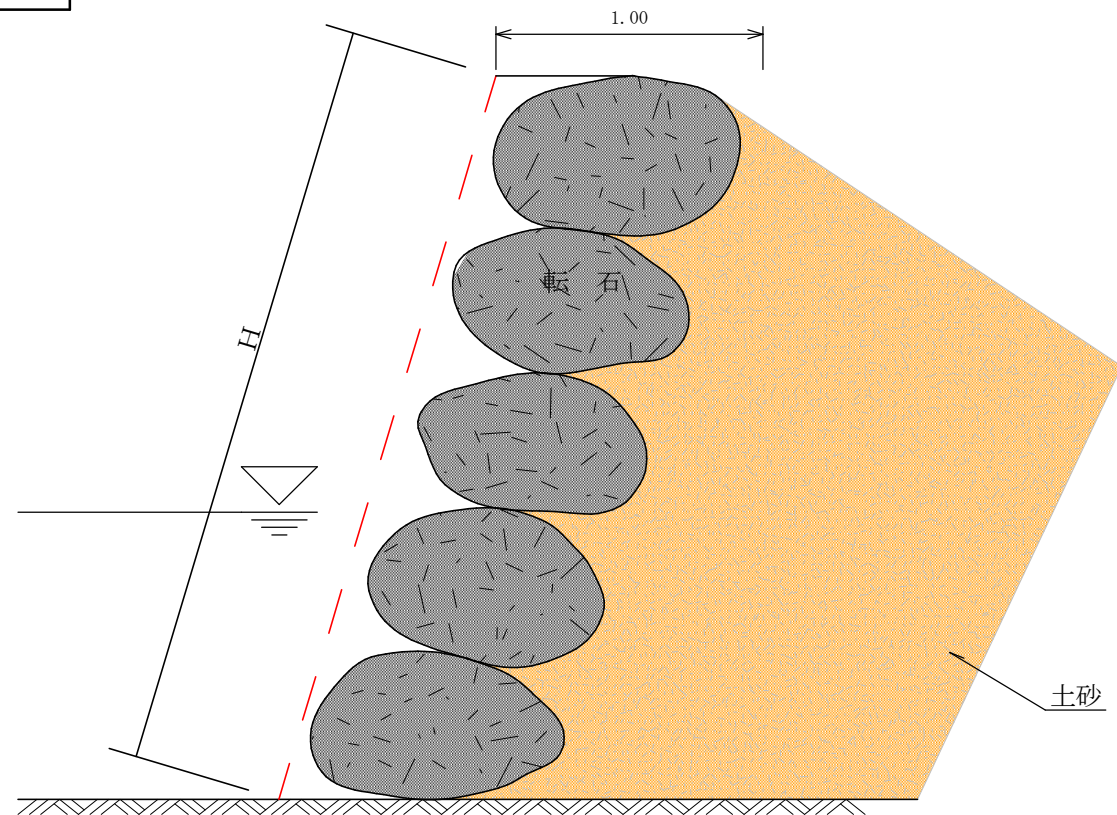
番 号	工 種	種 別
締1	仮締切工	大転石練積



大転石練積仮締切工			数量表	1.0m2 当り
名 称	規 格		数 量	備 考
転 石	控長	0.7～1.3m 標準1.0m	1.00m2	
コンクリート	18-8-25(N)		0.20m3	
土 砂	埋戻し用		必要量	下表による

埋 戻 量 表						
高 さ (H)	1.00	1.50	2.00	2.50	3.00	3.50
埋 戻 量	0.86	1.29	1.72	2.16	2.59	3.02

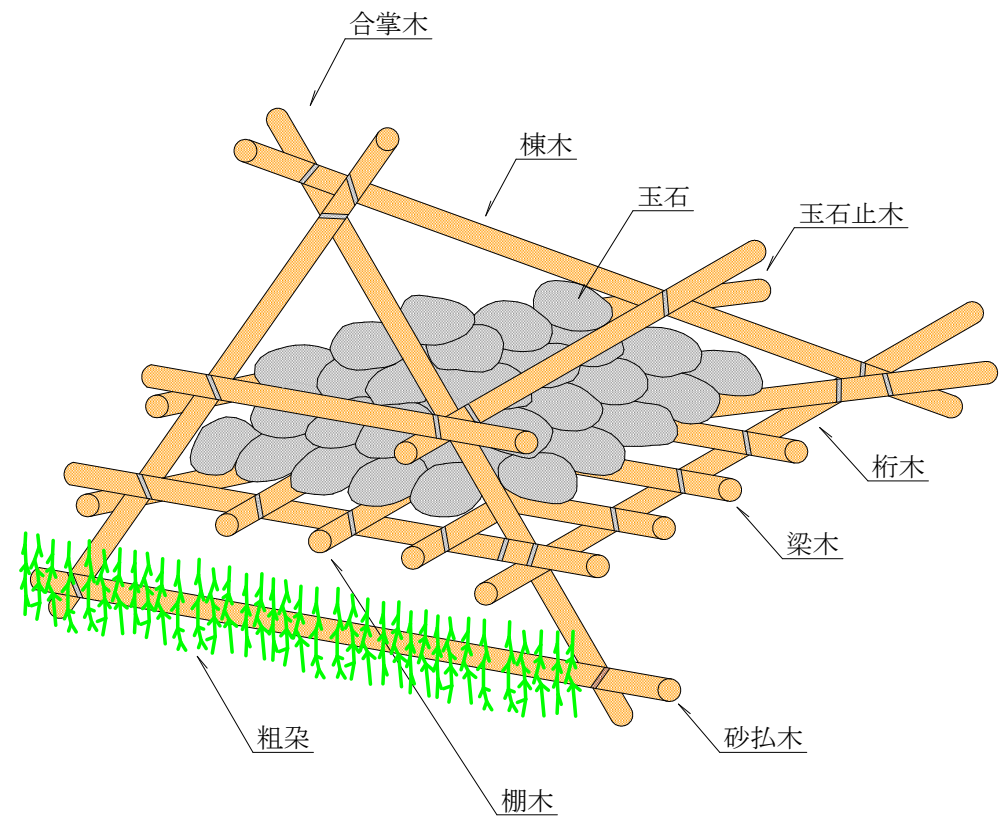
番 号	工 種	種 別
締2	仮締切工	大転石空積



大転石空積仮締切工 数量表				1.0m2 当り
名 称	規 格		数 量	備 考
転 石	控長	0.7～1.3m 標準1.0m	1.00m2	(2.10枚)
土 砂	埋戻し用		必要量	下表による

埋 戻 量 表						
高 さ (H)	1.00	1.50	2.00	2.50	3.00	3.50
埋 戻 量	0.86	1.29	1.72	2.16	2.59	3.02

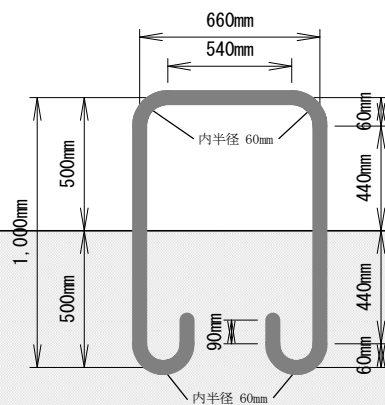
番 号	工 種	種 別
締4	仮締切工	牛 枠



材 料 表 (1 基 当 た り)							
区 分		<A>				<C>	
名 称	単位	寸 法・形 状	数量	寸 法・形 状	数量	寸 法・形 状	数量
合 掌 木	m3	末口径0.15m長3.6m 2本	0.16	末口径0.09m長2.7m 2本	0.04	末口径0.09m長1.8m 2本	0.03
棟 木	m3	末口径0.12m長4.5m 1本	0.06	末口径0.09m長3.6m 1本	0.03	末口径0.09m長2.7m 1本	0.02
桁 木	m3	末口径0.12m長4.5m 2本	0.13	末口径0.09m長3.6m 2本	0.06	末口径0.09m長2.7m 2本	0.04
梁 木	m3	末口径0.12m長2.7m 4本	0.16	末口径0.09m長2.7m 3本	0.07	末口径0.09m長1.8m 3本	0.05
砂 払 木	m3	末口径0.12m長2.7m 1本	0.04	末口径0.06m長2.7m 1本	0.01	末口径0.06m長1.8m 1本	0.01
棚 木	m3	末口径0.06m長2.1m 12本	0.09	末口径0.06m長1.8m 7本	0.05	末口径0.06m長1.5m 5本	0.03
玉石止木	m3	末口径0.06m長2.2m 4本	0.03	末口径0.06m長1.6m 4本	0.02	末口径0.06m長1.1m 4本	0.02
木材 計	m3		0.67		0.28		0.20
鉄 線	kg	なまし 10-12#	5.24	なまし 10-12#	3.28	なまし 10-12#	2.95
玉 石	m3	径0.15m以上	0.80	径0.15m以上	0.60	径0.15m以上	0.45
粗 朶	束	根元径2cm長1.5m1m縄	1.50	根元径2cm長1.5m1m縄	1.20	根元径2cm長1.5m1m縄	1.00

○水平打継目の挿し筋構造は、次による。

〔挿し筋構造〕



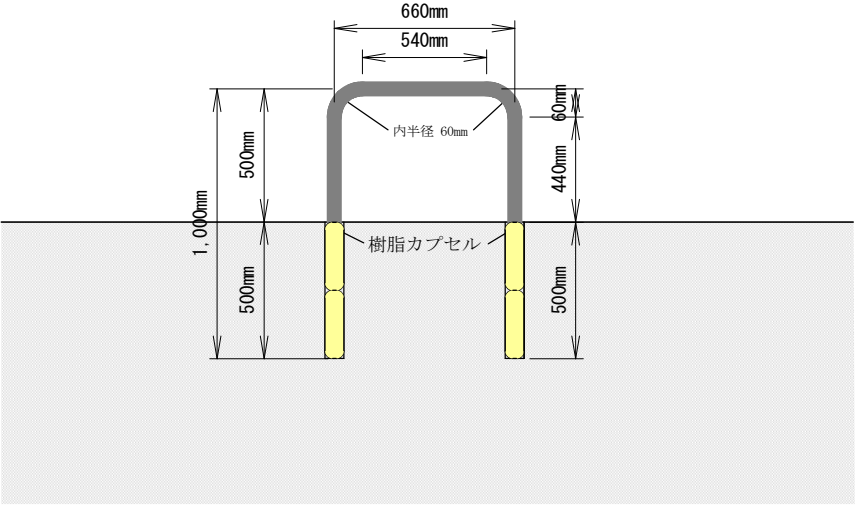
※ 寸法表示は内側寸法である。

挿 入 筋 (水平打継目) 数 量 表			打 継 面 横 1.0m 以 上	
名 称		規 格	数 量	備 考
異 形 棒 鋼		SD345 D22	19.2kg	9.58kg * 2組

番 号	工 種	種 別
他2-1		挿 し 筋

○ 既設治山ダムの補修・嵩上げ等に伴う打設済みコンクリートへの水平打継の挿し筋構造は、次による。
 なお、挿し筋の配置方法については、定規図【他 1】に準じる。

〔 挿 し 筋 構 造 〕



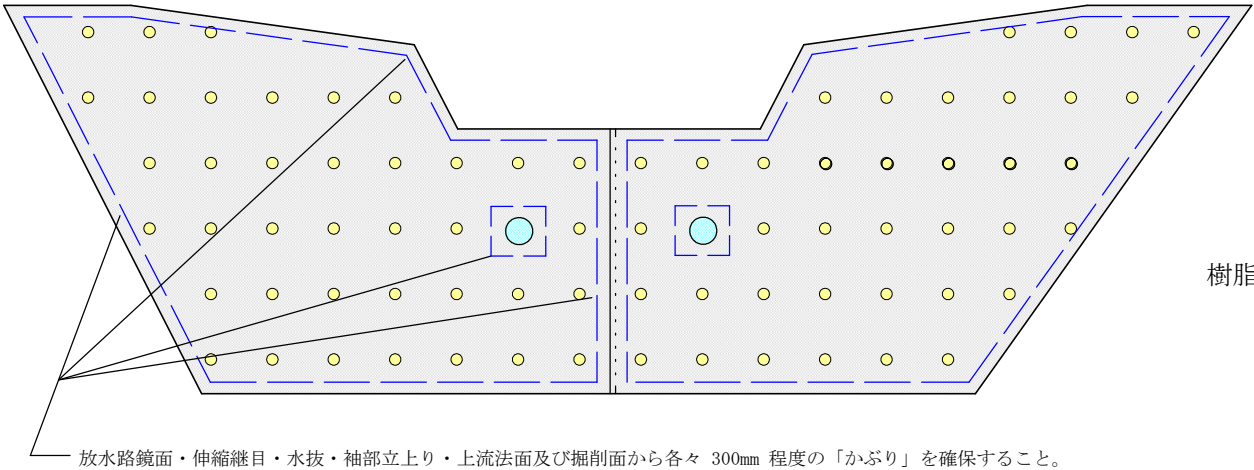
※ 寸法表示は内側寸法である。

挿 し 筋 (補修・嵩上げ等) 数 量 表			打 継 面 横 1.0m 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
鉄筋コンクリート用棒	SD345 D22	16.1kg	8.04kg * 2組
樹 脂 カ プ セ ル	コンクリートアンカー用	8.0本	(D22 穿孔深250mm)

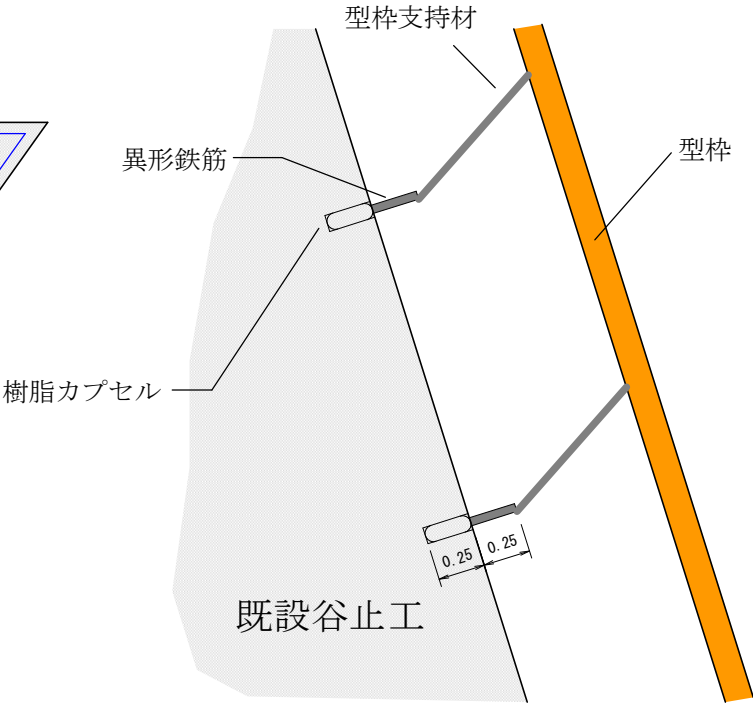
番 号	工 種	種 別
他2-2		挿 し 筋

○ 既設治山ダムの補修・増厚等に伴う旧コンクリートへ挿し筋構造は、次による。
 なお、挿し筋は3㎡当たり1箇所設置設置する。

〔 正 面 図 〕

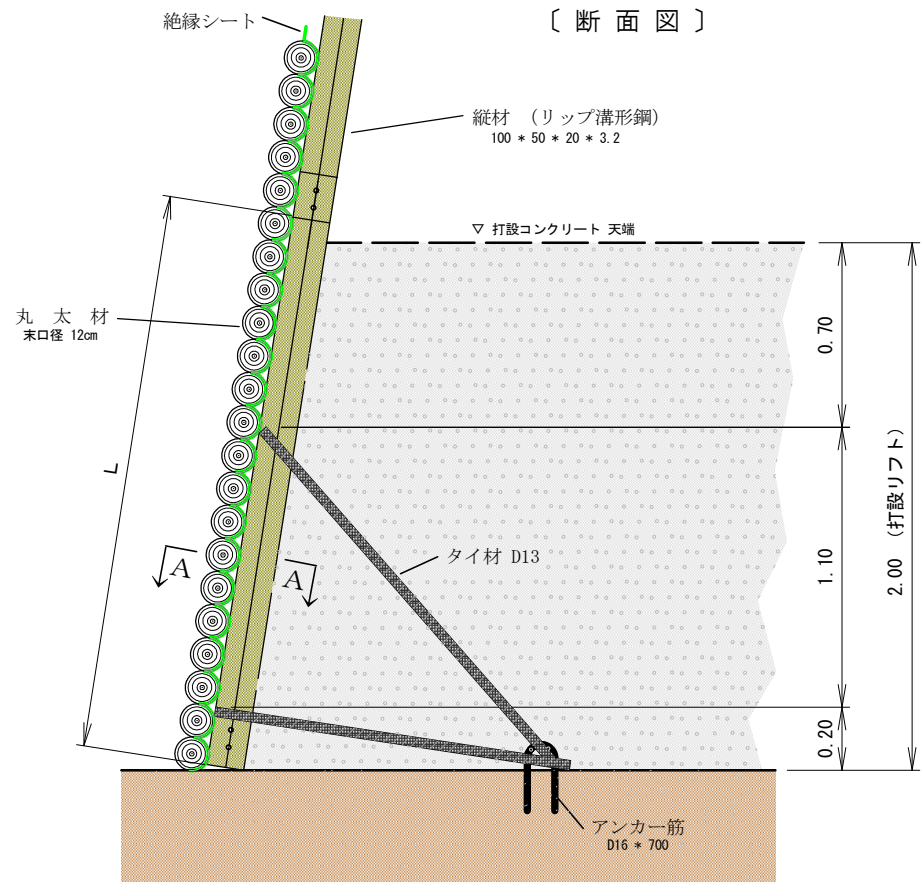


〔 拡 大 図 〕

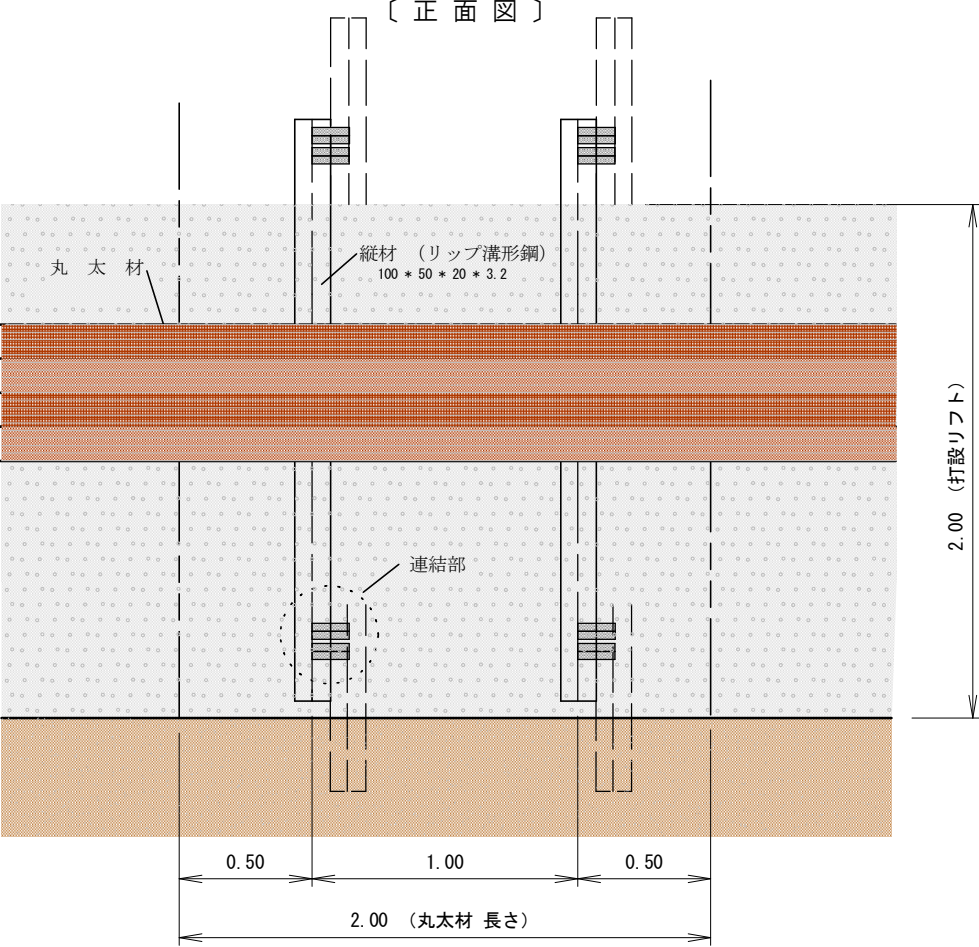
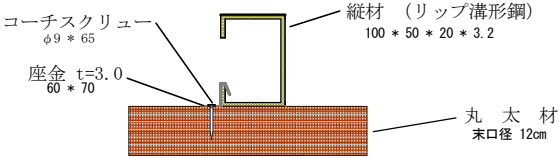


挿 し 筋 （補修・増厚等） 数 量 表			1.0箇所 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
異 形 鉄 筋	SD295 D22 L=500mm	2.4kg	
樹 脂 カ プ セ ル	コンクリートアンカー用	1.0本	(D22 穿孔深250mm)

番 号	工 種	種 別
他3	残 存 型 枠	丸 太



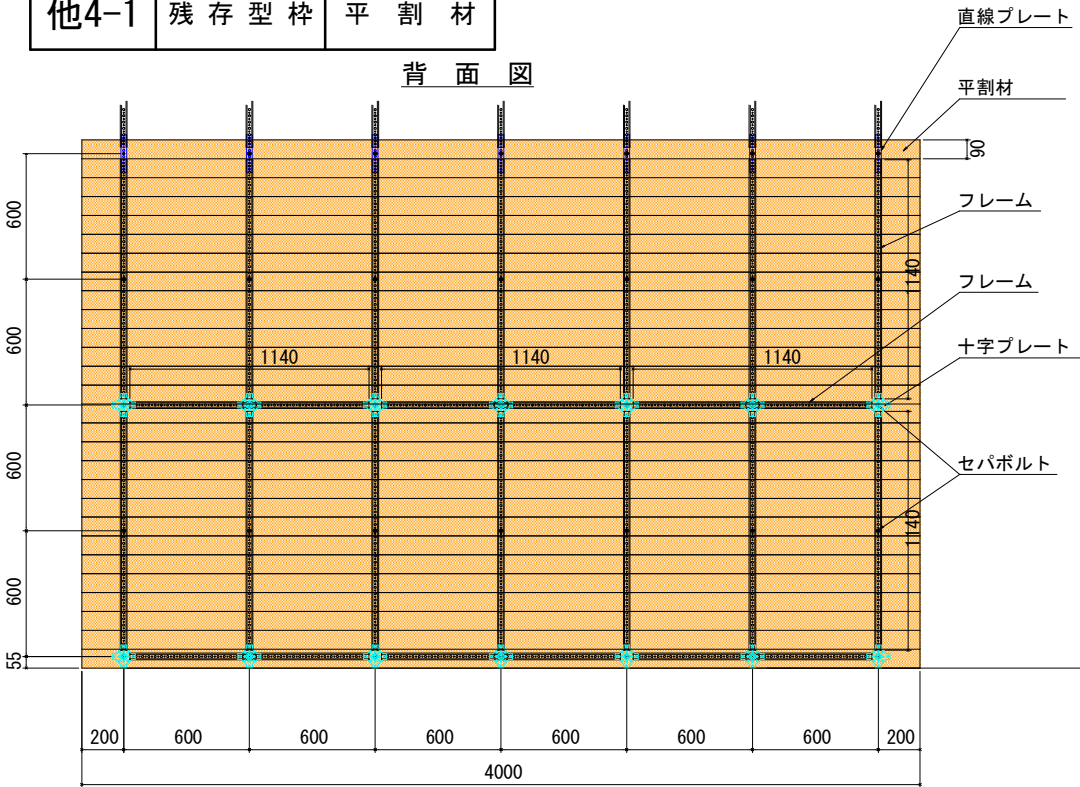
〔平面図〕



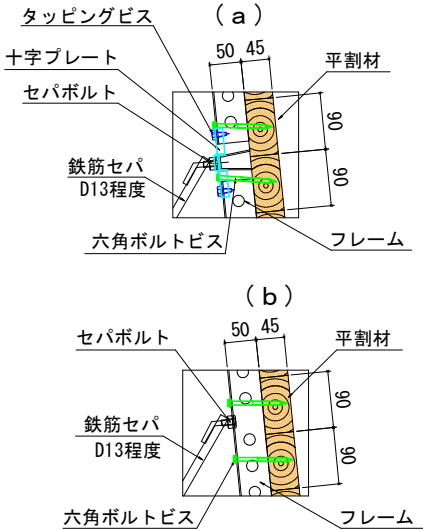
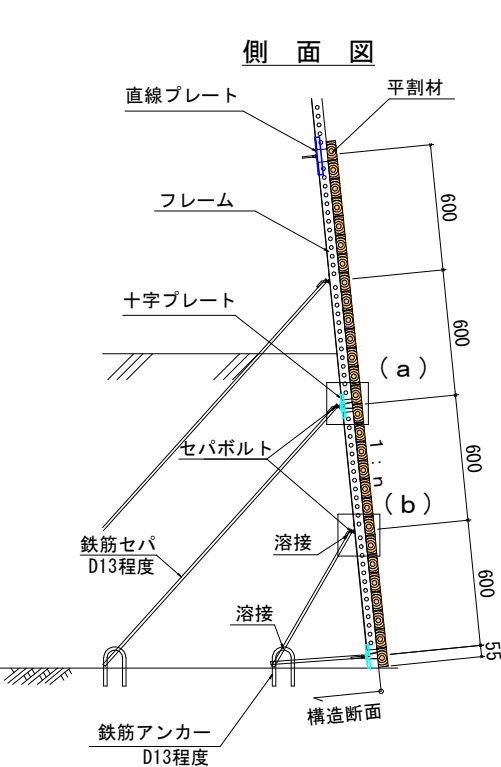
残 存 型 枠 (丸 太) 数 量 表				100.0m2 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
丸 太 材	長さ2.0m	末口径 8～14cm	11.8m3	治山ダム用
		末口径 14～16cm	12.8m3	
		末口径 8～14cm	12.0m3	土留・擁壁用
		末口径 14～16cm	13.1m3	
絶 縁 シ ー ト	ターポリン紙			
鋼 材		0.85t		

記 号	工 種	種 別
他4-1	残存型枠	平 割 材

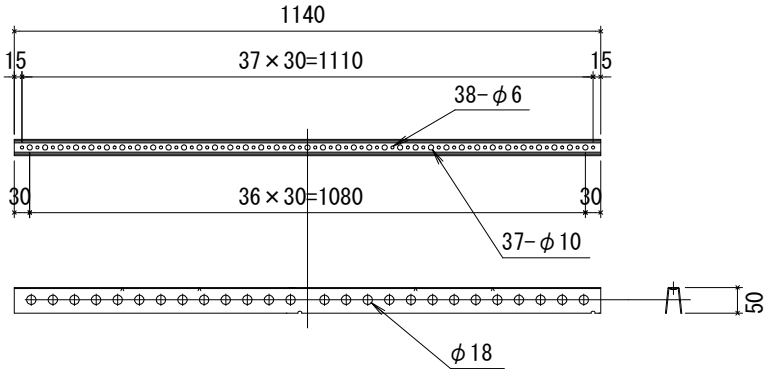
背面図



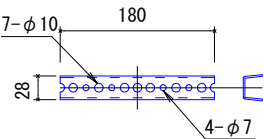
側面図



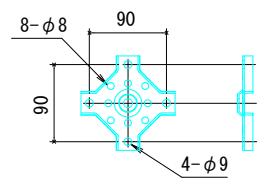
フレーム構造



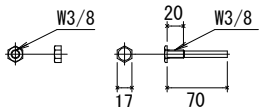
直線プレート



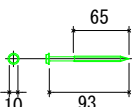
十字プレート



セパボルト・ナット



六角ボルトビス



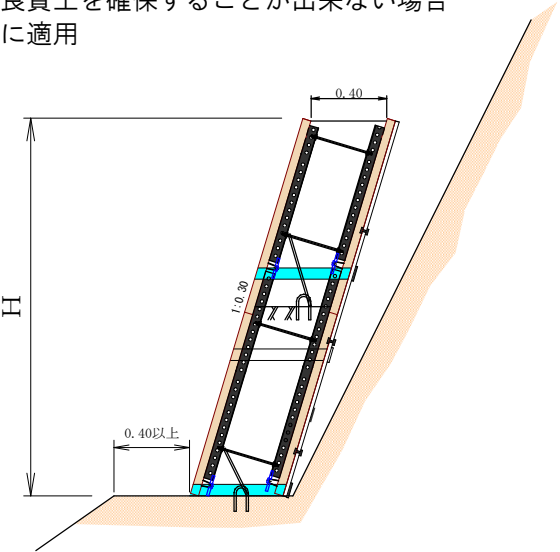
残存型枠（平割材）		数量表		100m2当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
平 割 材	45mm×90mm L=4000mm	4.8 m3		
フ レ ム	軽量鋼製枠複合式50型（SPHC-P、エポキシ樹脂二重電着塗装）	1.0 式	付属品を含む	

<備考> 横使いフレームは施工時のガイドフレームの為、適宜省略する事が出来る

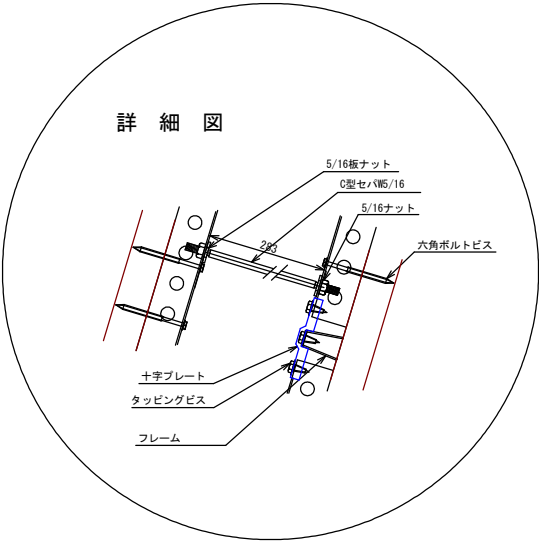
番 号	工 種	種 別
他4-2	残 存 型 枠	平 割 材 (土留・擁壁)

〔 側面図 〕

良質土を確保することが出来ない場合
に適用



詳 細 図

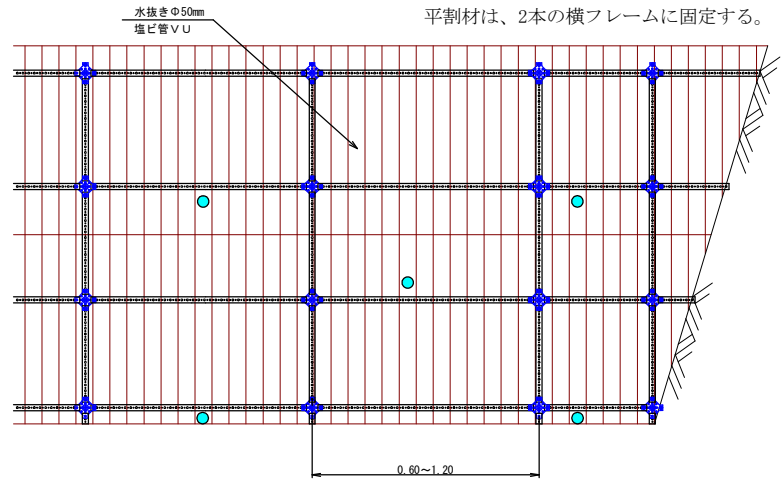


※ 水抜パイプは必ず最下部に設置する。
ただし流水の逆流が懸念される場合は、
低水位以上に設置する。

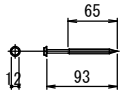
残存型枠（平割材用）上下流面セット （13.7kg/m2）

木製残存型枠（平割材）〔土留工・擁壁工〕		数量表	土留工施工面積100㎡ 当り
名 称	規 格	数 量	備 考
		側 面 図	
残存型枠（平割材用）上下流面セット	軽量鋼製枠複合式（SPHC-P、エポキシ樹脂二重電着塗装）	100.0㎡（土留工施工面積）	C型セパ、付属品を含む
平割材	45mm×90mm L2000mm	9.6㎡	
水 抜 パ イ プ	塩ビ管 VU 径50mm 長0.50m	50〔100〕本	
板状排水材	厚さ 7mm 幅 30cm	100.0㎡	

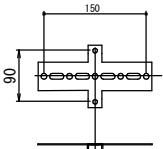
〔 背面図 〕



六角ボルトビス S=1/5
(M6.5×93)



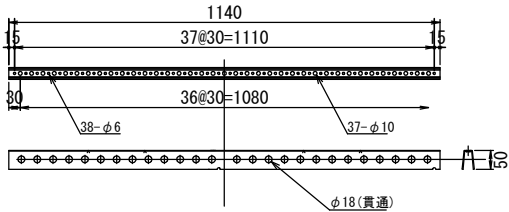
十字プレートセット S=1/5



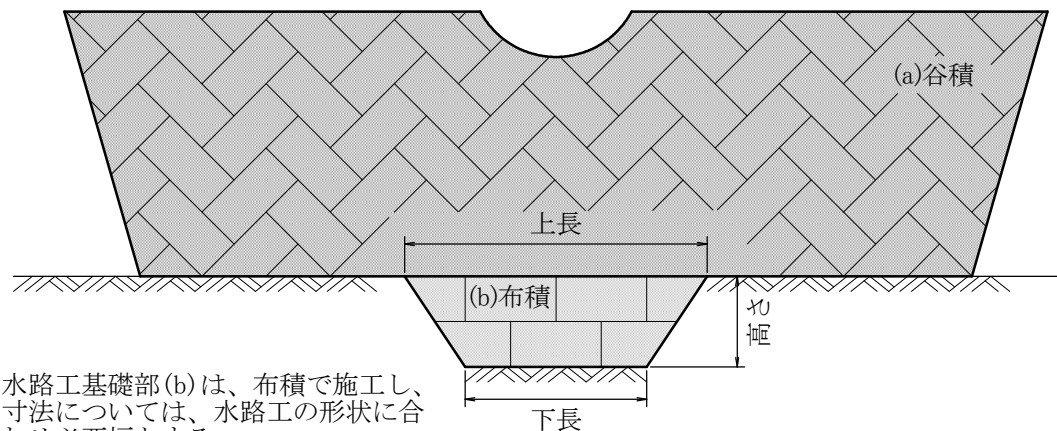
タッピングビス
十字プレート付属品



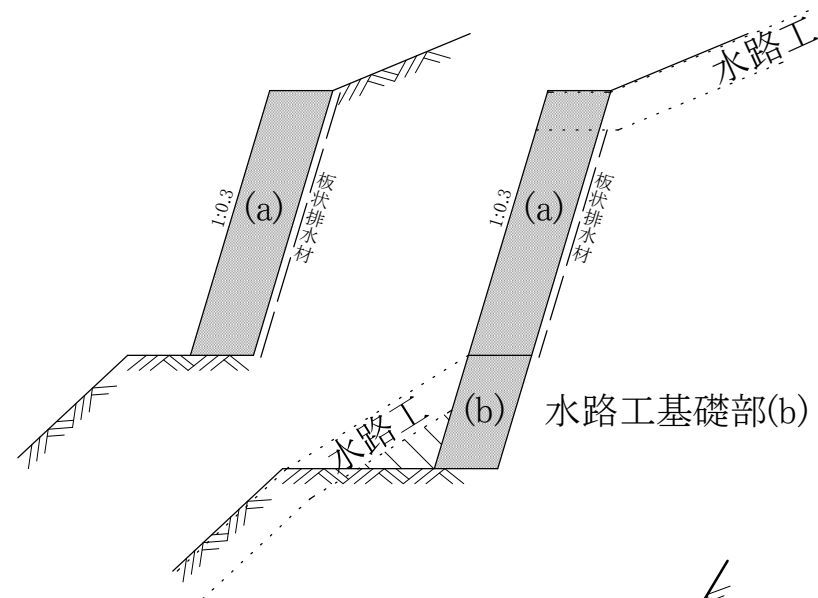
フレーム S=1/10



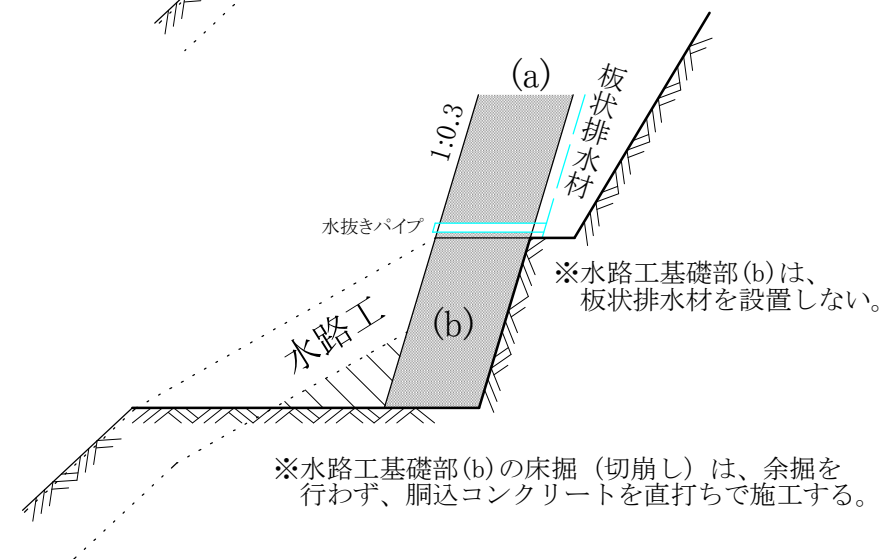
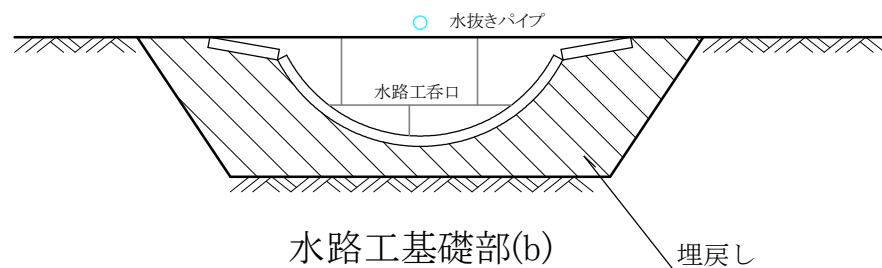
番 号	工 種	種 別
他5	そ の 他	水路工基礎部



※水路工基礎部(b)は、布積で施工し、寸法については、水路工の形状に合わせ必要幅とする。



◆水路工基礎部(b)と水路工呑口の設置例

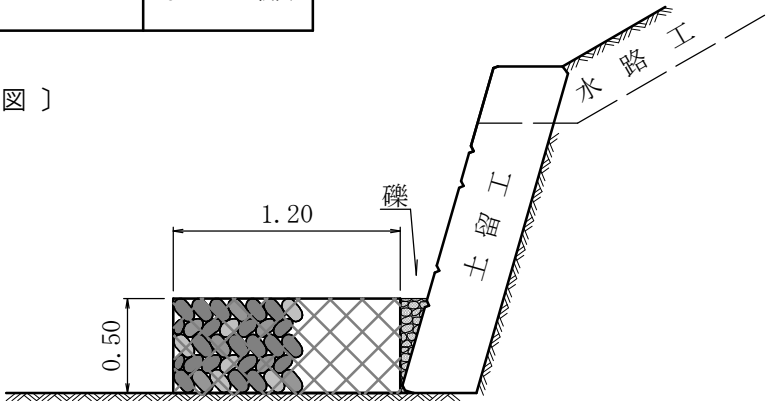


※水路工基礎部(b)の床掘（切崩し）は、余掘を行わず、胴込コンクリートを直打ちで施工する。

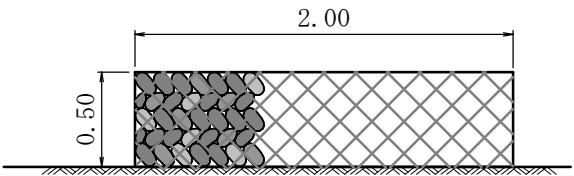
※水路工基礎部(b)は、間知ブロックを使用（植生土のう水路工等に適用）

番 号	工 種	種 別
他6		ふとんかご根固

〔側面図〕



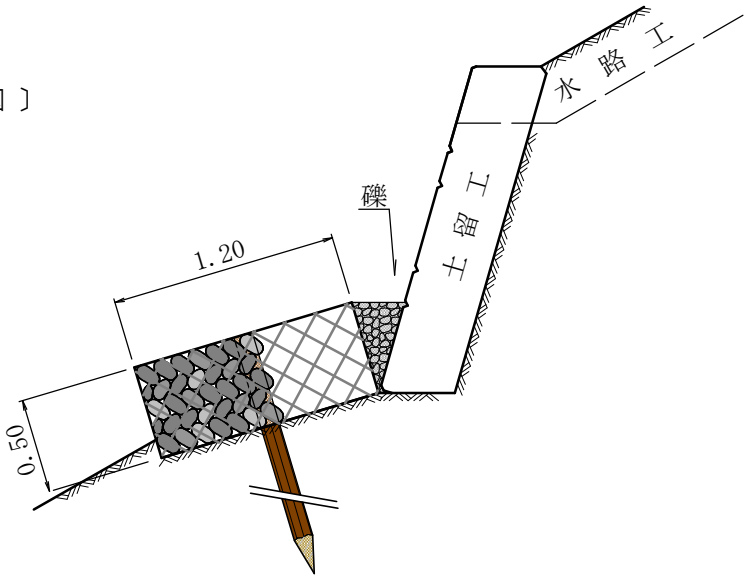
〔正面図〕



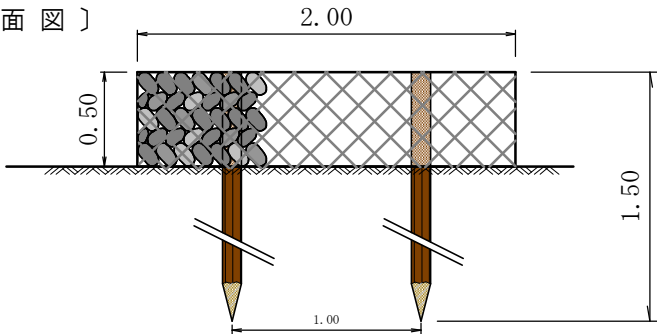
ふとんかご根固工(1)		数量表		1.0個 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
ふとんかご	網目15cm 3.2mm 200×120×50cm	1.0本		
詰 石	径 15～30cm	1.14m3		
礫	径 5～15cm	0.07m3		

凡 例	
-----	--

〔側面図〕



〔正面図〕

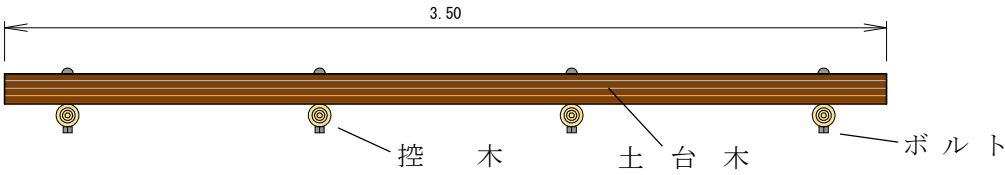


ふとんかご根固工(2)		数量表		1.0個 当り
名 称	規 格	数 量	備 考	
ふとんかご	網目15cm 3.2mm 200×120×50cm	1.0本		
詰 石	径 15～30cm	1.14m3		
礫	径 5～15cm	0.11m3		
止 杭	末口径 10cm ・ 長さ1.5m以上	2.0本		

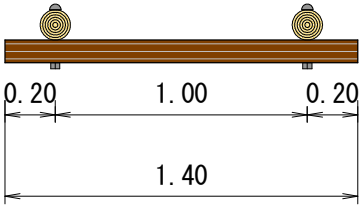
番 号	工 種	種 別
他7	基 礎 工	梯 子 土 台

凡 例	
-----	--

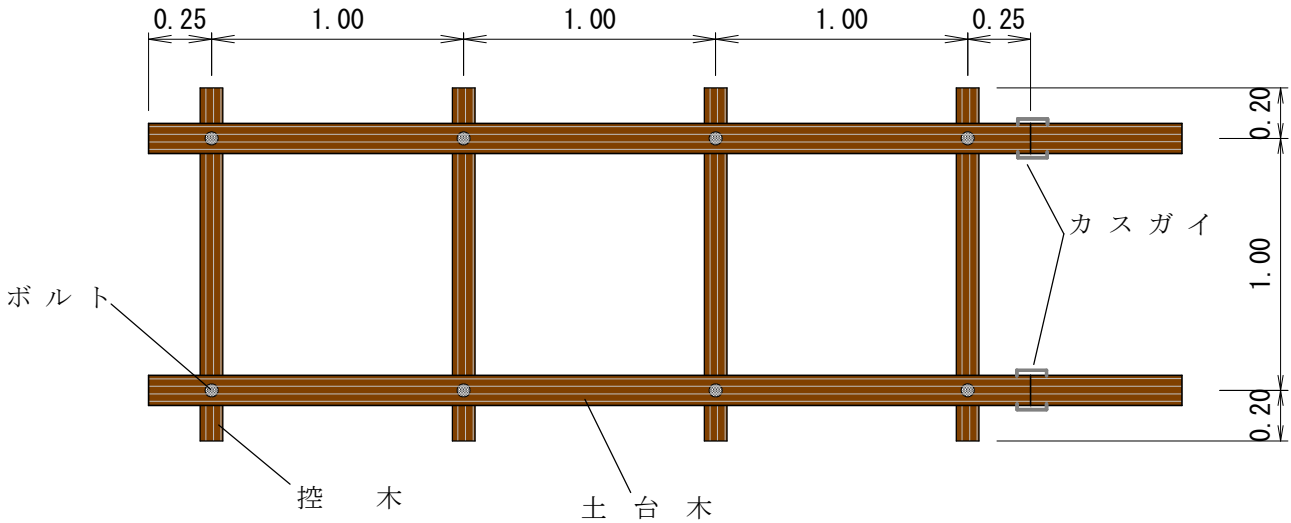
〔 正 面 図 〕



〔 側 面 図 〕



〔 平 面 図 〕



梯 子 土 台 数 量 表

10.0m 当り

名 称	規 格	数 量	備 考
土 台 木	末口径 12cm ・ 長さ 3.5m	0.30m3	(6.0 本 : マツ類)
控 木	末口径 9cm ・ 長さ 1.4m	0.11m3	(10.0 本 : マツ類)
ボ ル ト	φ 13mm ・ 長さ 240mm	20.0 本	
か す が い	φ 9.0mm ・ 長さ 100~150mm	12.0 本	